

リアルワールドデータを用いたピボキシル基を有する抗菌薬の使用実態並びに
カルニチン欠乏症発現リスクに関する研究

Research on the Actual Clinical Use of Pivoxil-Conjugated Antibiotics and the Associated
Risks of Carnitine Deficiency Using Real-World Data

令和4年度入学

鈴木 香帆 (Suzuki, Kaho)

目次

1. 序論.....	6
2. PV の処方実態調査.....	13
2.1. 方法	13
2.1.1. データベース.....	13
2.1.2. データセット.....	14
2.1.3. 解析方法.....	16
2.2. 結果	17
2.3. 考察	19
2.4. 小括	20
3. PV によるカルニチン欠乏症の発現と投与日数の関係及び発現時の検査/治療状況の調査.....	22
3.1. 方法	23
3.1.1. データベース.....	23
3.1.2. データセット.....	23
3.1.3. 解析方法.....	25
3.2. 結果	27
3.3. 考察	30

3.4.	小括	32
4.	PV 投与時のカルニチン欠乏症発現リスク調査	33
4.1.	方法	33
4.1.1.	データベース.....	34
4.1.2.	データセット.....	34
4.1.3.	解析方法.....	36
4.2.	結果	37
4.3.	考察	39
4.4.	小括	41
5.	総括.....	42
6.	倫理的事項.....	43
7.	同意取得	44
8.	謝辞.....	44
9.	引用文献	45

図一覧

図 1	ピボキシル基を有する抗菌薬の化学構造	7
図 2	セフカペンピボキシル塩酸塩水和物の代謝経路	8
図 3	処方実態調査用データセット生成方法のフローチャート	14
図 4	年度ごとのピボキシル基含有抗菌薬（PV）の処方例数	17
図 5	解析における時間の定義	24
図 6	有害事象調査用データセット生成方法のフローチャート	24
図 7	有害事象リスクの検討に使用するデータセットの生成及び解析の流れ	34

表一覧

表 1	各薬剤の適応症	6
表 2	これまでの PV に関連したカルニチン欠乏症に関連した報告一覧	10
表 3	解析対象とするピボキシシル基をもつ抗菌薬一覧	15
表 4	施設区分及び年齢区分ごとの PV 処方例数	18
表 5	各 PV の処方例数及び投与期間	18
表 6	各診断症ごとの PV 処方例数	19
表 7	カルニチン検査一覧	26
表 8	カルニチン補充療法に使用される薬剤一覧	26
表 9	PV 初回投与からカルニチン欠乏症関連有害事象発現までの日数	28
表 10	PV 初回投与からカルニチン欠乏症関連有害事象発現までの PV 投与累積日数	29
表 11	カルニチン欠乏症関連有害事象発現例数と有害事象発現時のカルニチン検査及び治療例数	30
表 12	アモキシシリン一覧	35
表 13	主なベースラインの患者特性	38
表 14	カルニチン欠乏症関連有害事象に関する傾向スコアマッチング解析結果	39

略語一覧

略語	英語	日本語
PV	Pivoxil-conjugated antibiotics	ピボキシル基含有抗菌薬
PMDA	—	独立行政法人医薬品医療機器総合機構
P-MICS	Pediatric Medical Information Collection System	小児医療情報収集システム
FY	Fiscal year	年度
SD	Standard deviation	標準偏差
AMR	Antimicrobial resistance	薬剤耐性
AE(s)	Adverse event(s)	有害事象
NA	Not applicable	—
AM	Amoxicillin	アモキシシリン
Std diff	Standardized difference	標準化差
OR	Odds ratio	オッズ比
CI	confidence interval	信頼区間

1. 序論

小児が病院を受診する主な原因は急性細菌感染症であり、その治療には抗菌薬が使用されている。

抗菌薬の一つであるピボキシル基を有する抗菌薬 (PV) はバイオアベラビリティを改善させるため、抗菌成分にピバリン酸を付加した薬剤で、本邦ではセフカペンピボキシル塩酸塩水和物、セフジトレンピボキシル、セフテラムピボキシル、テビペネムピボキシルの4つの抗菌薬が使用されている。^{1,2,3,4)}

各薬剤が持つ適応症及びその化学構造を以下に示す。適応症については、表1の通り、違いがあるものの、主に中耳炎や上気道炎等に対する治療に汎用されており、いずれも小児用の用法及び用量が設定され、小児用製剤が用意されている。¹⁻⁴⁾

表1 各薬剤の適応症

一般名	適応症 (小児)
セフカペンピボキシル塩酸塩水和物	表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎（扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む）、急性気管支炎、肺炎、膀胱炎、腎盂腎炎、中耳炎、副鼻腔炎、猩紅熱
セフジトレンピボキシル	表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肛門周囲膿瘍、咽頭・喉頭炎、扁桃炎（扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む）、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、中耳炎、副鼻腔炎、歯周組織炎、顎炎、猩紅熱、百日咳
セフテラムピボキシル	咽頭・喉頭炎、扁桃炎（扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む）、急性気管支炎、肺炎、膀胱炎、腎盂腎炎、中耳炎、副鼻腔炎、猩紅熱
テビペネムピボキシル	肺炎、中耳炎、副鼻腔炎

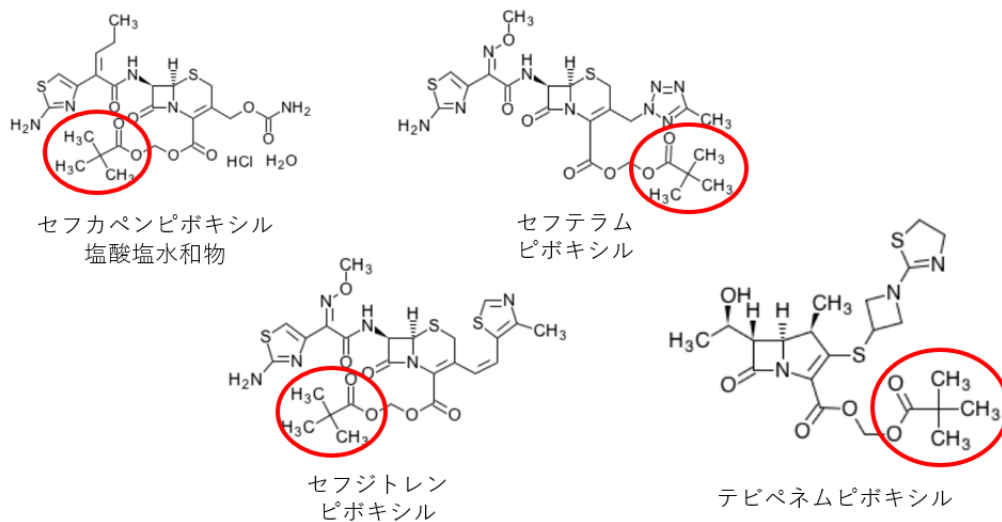


図 1 ピボキシル基を有する抗菌薬の化学構造

図 1 のとおり PV はバイオアベイラビリティを改善するため、抗菌成分にピボキシル基が付加されていることが特徴である。

PV は経口で投与された後、腸管壁のエステラーゼにより加水分解されることで抗菌活性体とピボキシル基に分離する。薬剤によって違いはあるものの、抗菌活性体の多くは腎臓から尿中に排泄される。^{5,6,7,8)} 一方、ピボキシル基については、その後、ホルムアルデヒドとピバリン酸に分解され、ホルムアルデヒドは呼気中に排泄される。ピバリン酸は肝臓でカルニチン抱合され、ピバロイルカルニチンに変換された後、腎から尿中に排泄される。例として、セフカペンピボキシル塩酸塩水和物の代謝経路を視覚的に表した図 2 を以下に示す。

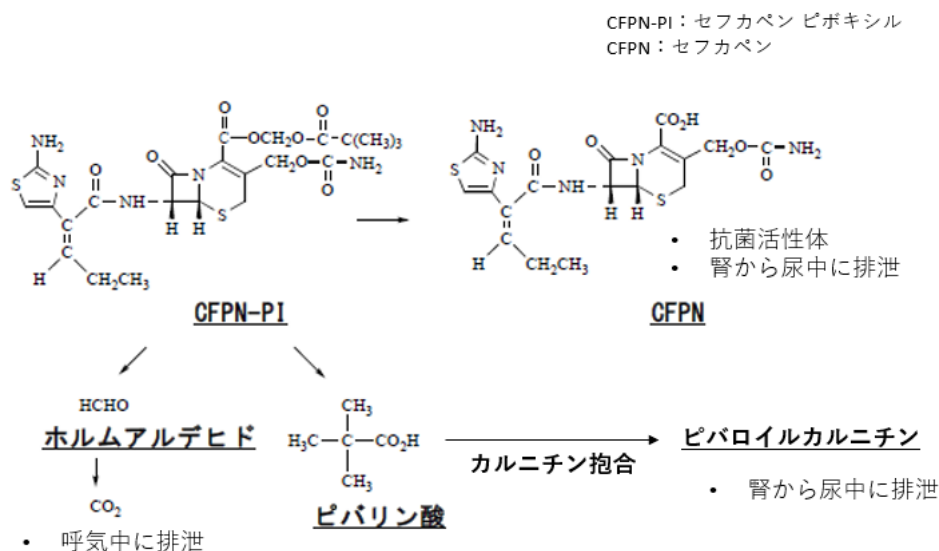


図 2 セフカペンピボキシル塩酸塩水和物の代謝経路

上述の通り、PV は代謝の過程でカルニチン抱合を行う際に、カルニチンを消費する。これにより、血中のカルニチン濃度が低下することで、PV 投与時にカルニチン欠乏症が誘発されることが知られている。^{9,10)} カルニチンは、遊離脂肪酸のミトコンドリア内部への輸送に必要な成分であり、ミトコンドリア内でのβ酸化によるATPの産生に大きく寄与している。カルニチンが不足すると、脂肪酸のβ酸化が行われず、糖新生を行えなくなるため、低血糖を起こすことも知られている。そのため、カルニチン欠乏症の主な症状として、低血糖、意識障害、痙攣などがあげられる。¹¹⁾ カルニチン欠乏症は、意識障害、けいれん、筋緊張低下・筋力低下・重度のこむら返り等のカルニチン欠乏症が疑われる臨床症状・臨床徴候がある、又はは低ケトン性低血糖、代謝性アシドーシス、高アンモニア血症、肝機能異常（ASTやALTの上昇）等の疑われる一般臨床検査所見を有しており、血中カルニチン検査で遊離カルニチン濃度が低い場合に診断される。主な治療法はレボカルニチン製剤の投与である。¹²⁾

体内のカルニチンのほとんどは骨格筋等の組織中に分布しており、特に筋肉量が少なく体内のカルニチン量が少ない小児では発現しやすいことが知られている。また、カルニチンは肝臓、腎臓、及び脳で生合成されるが、肝臓での合成は年齢依存

性で、成人と比較し、乳児で約 10%、3 歳児で約 30%と言われており、PV を投与した際に重篤なカルニチン欠乏症を伴い、低血糖や痙攣等が副作用として発現する症例が報告されている。^{13,15-21)}

これまで報告されている PV 投与時のカルニチン欠乏症の症例報告や関連した研究を以下、表 2 にまとめる。なお、これらの報告以外にも、2012 年 4 月に医薬品医療機器総合機構（PMDA）から PV の小児への使用についての注意喚起のための医薬品適正使用のお願いが発出されている。¹⁴⁾ また、2012 年 4 月及び 2019 年 7 月には、公益社団法人日本小児科学会から同様の注意喚起がなされ、症例ごとに抗菌薬投与の必要性の検討、次いでその種類の選択がなされた上で PV を適正に使用することが求められている。¹¹⁾

表 2 これまでの PV に関連したカルニチン欠乏症に関連した報告一覧

文献 番号	概要
症例報告	
15	18 か月、男児 難治性中耳炎のため、PV を 6 か月間投与 痙攣と意識消失が発現 検査の結果、低血糖と低カルニチン血症を確認 カルニチンの静脈内投与で回復
16	症例 1 : 16 か月、男児 症例 2 : 18 か月、男児 いずれの症例も再発感染の長期治療のため、PV の過量投与を受けていた 血中の遊離カルニチン濃度が低下、ピバロイルカルニチン濃度が上昇 カルニチン欠乏による低血糖性痙攣を発症 症例 1 はグルコース注入直後に回復 症例 2 はグルコース投与後、血中グルコース濃度が正常になっても症状が継続、カルニチン補充後に回復
17	3 歳 11 か月、男児 術後の尿路感染予防のため、セフテラムピボキシルを 12 か月間投与 意識低下と低血糖が発現し、昏睡状態となった 薬剤と変更と経口カルニチン投与で回復
18	出産直後の母親と出生児 妊婦に腎盂腎炎の治療及び予防のため、セフカペンピボキシルを 84 日間投与 分娩後に母親、新生児共に低カルニチン血症が見られた
19	6 歳、女児 福山型先天性筋ジストロフィー患者にセフジトレンピボキシルを 3 日間投与 意識消失 検査で低血糖状態であり、低カルニチン状態であることを確認 グルコース静脈内投与で症状改善
20	3 歳、女児 呼吸器症状及び発熱のため、セフカペンピボキシル等を 2 日間投与 痙攣及び傾眠を発現、その後直間代発作状態となり低血糖性脳症を発症

	グルコース静脈内投与及びでカルニチン静脈内投与で血糖値は回復したもののカルニチン濃度は改善なし カルニチン投与を静脈内から傾向に変更後、血清カルニチン値も改善 視力及び運動機能に障害が残った
21	生後 23 か月、男児 上気道炎のため、PV を 3 日間投与 低血糖、遊離カルニチンの減少を確認 断薬によりカルニチン濃度回復
観察研究、データベース研究等	
22	PV 投与時のカルニチン欠乏症の臨床的特徴の調査 - 対象患者：遊離カルニチンの減少とピバロイルカルニチンの増加が同時に認められた 22 例 - PV 投与期間とカルニチン濃度との間に相関は認められなかった 1 歳児で最も多くカルニチン欠乏症が発現した - ほとんどの患者で急性脳症及び低血糖が発現した
23	血糖値及びその媒介/緩和効果に対する下気道症状の持続期間及び抗菌薬の使用の有無を調査 - 対象患者：15 歳未満の下気道感染症の入院患者 814 例 - PV の使用期間と低血糖との因果関係はなかったことが示された PV と低血糖の潜在的な関連性を報告した文献の系統的レビュー - レビューでは英語が 7 件、日本語が 14 件あったが観察研究の報告はなかったため、統計的レビューの実施はなし
24	PV と他の経口 β ラクタム系抗菌薬との低血糖発現リスクの比較評価 - 対象患者：PV 又は経口 β ラクタム系抗菌薬を処方された生後 1 か月～5 歳、179,594 例 - レセプトのデータベースを使用し、診断コードまたはブドウ糖注射液の処方により低血糖を定義 - 多変量解析の結果、PV 投与は低血糖と関連しており、PV の処方期間が短くても低血糖の発現と有意に関連していた

上述の通り、小児への PV の処方実態や処方に伴うカルニチン欠乏症の発現状況、カルニチン欠乏症発現後の治療内容等に関する症例報告は存在するものの、大規模な使用実態やカルニチン欠乏症に関連する有害事象の発現に関する調査は行われていない。また、小児に対して投与される他の抗菌薬と比較した際の PV のカルニチン欠乏症発現リスクについては、低血糖に関して調査した報告はあるものの、カルニチン欠乏症そのものの発現リスクの検討を目的とした大規模な研究は実施されておらず、その点について明確にする研究報告が求められている。

そのため、本研究では国立研究開発法人国立成育医療研究センターが保有する、電子カルテデータを基にした大規模データベースである小児医療情報収集システム（Pediatric Medical Information Collection System, P-MICS）を利用し、① PV の処方実態調査、② PV によるカルニチン欠乏症の発現と投与日数の関係及び発現時の検査/治療状況の調査、③ PV 投与時のカルニチン欠乏症発現リスク調査を行うこととした。²⁵⁾

2. PV の処方実態調査

これまでの報告で PV 投与によるカルニチン欠乏症及びその関連症状の発現の報告はあるが、上述の通り、その処方実態を調査した研究は少なく、臨床現場での処方状況に関する報告が求められている。また、2012 年に PMDA 及び日本小児科学会により、ピボキシル基を有する抗菌薬投与による小児等の重篤な低カルニチン血症と低血糖について注意喚起がなされたが、その結果、PV の処方例数に変化があったのかも併せて確認した。

2.1. 方法

2.1.1. データベース

本研究には P-MICS を使用した。P-MICS は小児と薬情報収集ネットワーク整備事業において、小児領域での医薬品使用実態を明らかにするとともに、小児医薬品の適正使用、安全対策に貢献することを目的として構築された。全国の小児病院 11 施設、主に小児科を標榜するクリニック 30 施設（2023 年 7 月現在）の電子カルテから網羅的に情報を収集している。^{26,27)} P-MICS には復元不可能な形で、約 71 万人分の医療情報、病名情報、処方情報、注射情報、検体検査結果情報等が含まれており、これらの情報が分析できる情報処理環境が整備されている。P-MICS はクリニックでの通常診療から病院での外来（救急外来含む）や入院時まで幅広いデータを収集しており、日本で唯一、小児の医療情報収集に特化し、クリニックのデータを収集している数少ない電子カルテソースのデータベースである。抗菌薬は病院だけではなくクリニックでも処方されることが多いことから、本データベースであれば抗菌薬の処方実態などを一

定程度捕捉できると考えられるため、P-MICS を本研究に使用することが適切であると考えた。

P-MICS の情報は、本システムを導入する施設の電子カルテシステムから SS-MIX2 仕様にて医療情報（病名情報、処方・注射実施情報、検体検査結果情報等）を集約させる SS-MIX2 サーバと当該情報を抽出可能とするゲートウェイサーバから VPN 回線を介して P-MICS に格納された。

なお、本システムにおける個人情報の取扱いについて、本システムを導入している協力医療機関から P-MICS へは、患者氏名・住所・郵便番号・電話番号の個人情報は送信されず、送信される患者情報は診察券番号を暗号化したユニーク ID、性別、生年月日であり、暗号化前の診察券番号は保有されないため、個人を特定することはできない。

2.1.2. データセット

PV 処方実態調査等に用いるデータセットを生成する流れについて、フローチャートを図 3 に示した。

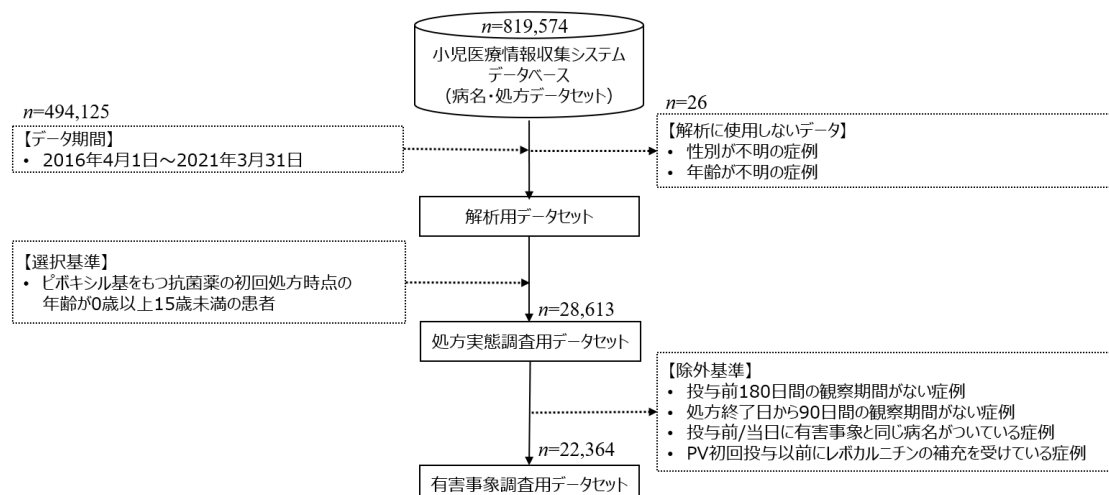


図 3 処方実態調査用データセット生成方法のフローチャート

P-MICS から 2016 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日の期間に該当するデータを抽出し、性別と年齢の少なくともいずれか一方が不明の症例データ及びデータ欠損期間が存在する施設の症例データを除外することにより、解析用データセットを生成した。

その後、以下、表 3 の ATC コード及び YJ コードを用いて、ピボキシル基を有する抗菌薬の処方データを抽出し、PV 処方データとして解析用データセットから抽出し、研究対象症例データセットを生成した。

表 3 解析対象とするピボキシル基をもつ抗菌薬一覧

ATC コード	抗菌薬 (一般名)	YJ コード	抗菌薬 (製品名)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015C1065	セフジトレンピボキシル小児用細粒 10%「サワイ」(沢井製薬)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015C1049	セフジトレンピボキシル小児用細粒 10%「CH」(長生堂製薬)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015C1111	セフジトレンピボキシル小児用細粒 10%「OK」(大蔵製薬)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015C1120	セフジトレンピボキシル小児用細粒 10%「SW」(沢井製薬)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015C1090	セフジトレンピボキシル細粒 10%小児用「日医工」(日医工ファーマ)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015C1081	セフジトレンピボキシル細粒小児用 10%「トール」(東和薬品)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015F1061	セフジトレンピボキシル錠 100mg「トール」(東和薬品)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015F1070	セフジトレンピボキシル錠 100mg「日医工」(日医工ファーマ)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015F1053	セフジトレンピボキシル錠 100mg「サワイ」(沢井製薬)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015F1045	セフジトレンピボキシル錠 100mg「CH」(長生堂製薬)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015F1088	セフジトレンピボキシル錠 100mg「OK」(大蔵製薬)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015C1103	メイアクト MS 小児用細粒 10% (Meiji Seika ファルマ)
J01DD16	セフジトレンピボキシル	6132015F1037	メイアクト MS 錠 100mg (Meiji Seika ファルマ)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩水物	6132016C1027	フロモックス小児用細粒 100mg (塩野義製薬)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩水物	6132016F1023	フロモックス錠 75mg (塩野義製薬)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩水物	6132016F2020	フロモックス錠 100mg (塩野義製薬)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩水物	6132016C1108	セフカペンピボキシル塩酸塩小児用細粒 10%「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩水物	6132016C1124	セフカペンピボキシル塩酸塩小児用細粒 10%「SW」(沢井製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩水物	6132016C1094	セフカペンピボキシル塩酸塩細粒 10%小児用「日医工」(日医工ファーマ)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩水物	6132016C1051	セフカペンピボキシル塩酸塩細粒小児用 10%「YD」(陽進堂)(後発品)

ATC コード	抗菌薬 (一般名)	YJ コード	抗菌薬 (製品名)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016C1060	セフカペンピボキシル塩酸塩細粒小児用 10% 「トーワ」(東和薬品)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016C1035	セフカペンピボキシル塩酸塩細粒小児用 10% 「CH」(長生堂製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016C1116	セフカペンピボキシル塩酸塩細粒小児用 10% 「ファイザー」(マイラン製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F1031	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 75mg「サワイ」 (沢井製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F2038	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg「サワイ」 (沢井製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F1082	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 75mg「日医工」 (日医工ファーマ)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F2089	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg「日医工」 (日医工ファーマ)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F1074	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 75mg「トーワ」 (シー・エイチ・オー新薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F2070	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg「トーワ」 (シー・エイチ・オー新薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F1040	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 75mg「CH」(長 生堂製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F2046	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg「CH」(長 生堂製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F1104	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 75mg「ファイザ ー」(マイラン製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F2100	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg「ファイ ザー」(マイラン製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F1112	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 75mg「SW」(沢 井製薬)(後発品)
J01DD17	セフカペンピボキシル塩 水物	6132016F2119	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg「SW」(沢 井製薬)(後発品)
J01DD18	セフテラムピボキシル	6132009C2023	トミロン細粒小児用 20% (富士フイルム富山化 学)
J01DD18	セフテラムピボキシル	6132009F1023	トミロン錠 50 (富士フイルム富山化学)
J01DD18	セフテラムピボキシル	6132009F2020	トミロン錠 100 (富士フイルム富山化学)
J01DD18	セフテラムピボキシル	6132009F2020	トミロン錠 100 (富士フイルム富山化学)
J01DH06	テビペネムピボキシル	6139002C1026	オラベネム小児用細粒 10% (Meiji Seika ファルマ)

なお、解析において、PV 初回処方開始日（症例開始日）は PV の初回処方の
処方開始日、PV 最終処方終了日（処方終了日）は PV の最終処方の処方終了日
とした。

2.1.3. 解析方法

解析対象とした PV が処方された症例数及びその割合を出力した。また、施
設、性別、年齢区分、病名ごとにも解析対象とした PV の症例数及びその割合
を出力した。合わせて、PV の処方日数/処方期間について、基本統計量（平
均・中央値・最大値・最小値・標準偏差）を出力した。例数については、当該

症例の最終レコードから次のレコードまでが 180 日以上空いている場合は、同一症例であっても別レコードとして扱い、レコード数を例数として取り扱った。

なお、データの抽出・加工・統計解析には SAS 9.4 TS Level 1M7 を使用した。

2.2. 結果

まず調査期間中の年度ごと（同年 4 月から翌年 3 月まで）の PV の処方推移を確認した（図 4）。その結果、調査開始の 2016 年度以降、年々処方例数が減少していることが分かった。

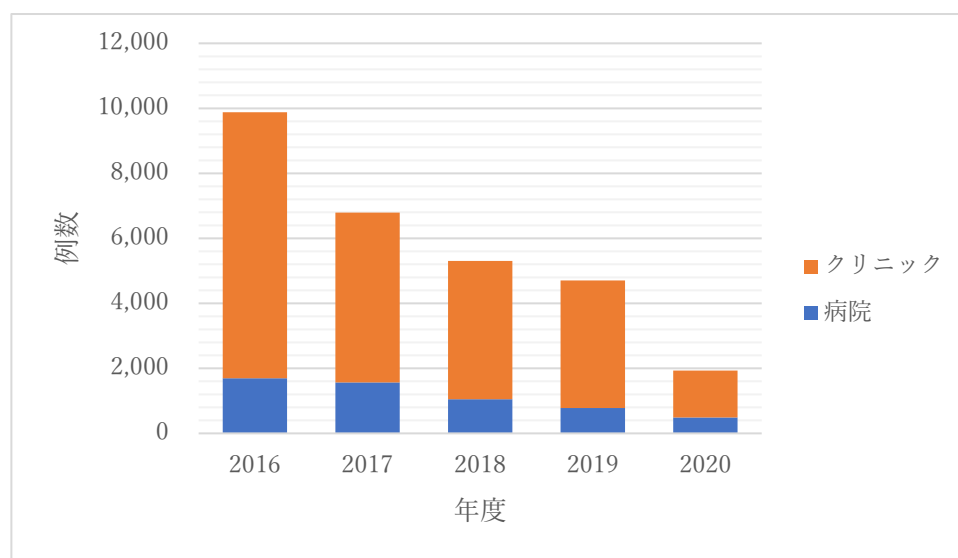


図 4 年度ごとのピボキシシル基含有抗菌薬（PV）の処方例数

次に、PV の処方される年齢区分、処方施設を調査したところ、クリニック、病院共に 9 割以上が幼児（1 歳以上 7 歳未満）及び小児（7 歳以上 15 歳未満）に処方されていた（表 4）。また、総処方数のうち約 8 割がクリニックで処方されていた。

表 4 施設区分及び年齢区分ごとの PV 処方例数

年齢区分		All <i>n</i> (%)	病院 <i>n</i> (%)	クリニック <i>n</i> (%)
新生児	生後4週未満	8 (0.0)	5 (0.0)	3 (0.0)
乳児	4週以上1歳未満	1,626 (5.7)	358 (1.3)	1,267 (4.4)
幼児	1歳以上7歳未満	17,067 (59.6)	2,841 (9.9)	14,216 (49.7)
小児	7歳以上15歳未満	9,931 (34.7)	2,379 (8.3)	7,544 (26.4)
合計		28,613 (100.0)	5583 (19.5)	23,030 (80.5)

また、日本で発売されている 4 つの PV の各薬剤の処方例数を比較したところ、セフカペン ピボキシル塩水物とセフジトレン ピボキシルの処方が全体の約 9 割を占めていた（表 5）。いずれの薬剤でも処方日数の平均値は 6-8 日と大きな差はみられず、短期間の投与であることが分かった。

表 5 各 PV の処方例数及び投与期間

薬剤名	例数 (<i>n</i> = 30,032) <i>n</i> (%)	投与期間 (日数)		
		平均 (SD)	最小値	最大値
セフジトレンピボキシル	17,557 (58.5)	7.01 (11.12)	1	753
セフカペンピボキシル 塩酸水和物	9,228 (30.7)	6.43 (10.18)	1	429
セフテラムピボキシル	2,149 (7.2)	6.66 (6.67)	1	100
テビペネムピボキシル	1,098 (3.7)	8.20 (6.90)	1	70

SD, standard deviation.

加えて、PV が処方される際の診断病名を調査した（表 6）。急性上気道炎や溶連菌感染症、急性気管支炎、急性咽頭炎など、急性の感染症治療に使用されることが多いことが分かった。また、上位 20 番目までの例数で全体の 7 割以上を占めていることが分かった。

表 6 各診断症ごとの PV 処方例数

診断病名	例数 (n = 49,221) n (%)	累積例数 (n = 49,221) n (%)
急性上気道炎	5,318 (10.8)	5,318 (10.8)
溶連菌感染症	4,452 (9.0)	9,770 (19.8)
急性気管支炎	4,383 (8.9)	14,153 (28.8)
急性咽頭炎	3,074 (6.2)	17,227 (35.0)
インフルエンザ	2,980 (6.1)	20,207 (41.1)
咽頭炎	2,897 (5.9)	23,104 (46.9)
アレルギー性鼻炎	2,070 (4.2)	25,174 (51.1)
気管支炎	1,581 (3.2)	26,755 (54.4)
発熱	1,293 (2.6)	28,048 (57.0)
アデノウイルス感染症	1,190 (2.4)	29,238 (59.4)
中耳炎	1,138 (2.3)	30,376 (61.7)
扁桃炎	1,100 (2.2)	31,476 (63.9)
副鼻腔炎	840 (1.7)	32,316 (65.7)
尿路感染症	750 (1.5)	33,066 (67.2)
皮膚感染症	696 (1.4)	33,762 (68.6)
急性中耳炎	607 (1.2)	34,369 (69.8)
湿疹	595 (1.2)	34,964 (71.0)
皮膚そう痒症	570 (1.2)	35,534 (72.2)
鼻汁	537 (1.1)	36,071 (73.3)
伝染性膿痂疹	482 (1.0)	36,553 (74.3)

2.3. 考察

PV の処方実態について調査した結果、調査開始の 2016 年度以降、年々処方例数が減少していることが分かった（図 4）。これは 2016 年に発行された薬剤耐性（AMR）アクションプランにおいて抗菌薬の使用方法に関する考え方が周知されたことや、2018 年度から診療報酬に抗菌薬適正使用支援加算や小児抗菌薬適正使用支援加算が導入されたことにより、抗菌薬の適正使用が促進されたことが一因であると考えられた。^{28,29,30)} また、2020 年度に処方例数が半減しており、これは COVID-19 の感染拡大に伴い、病院・クリニックの受診控えが発生したことや行動変容に伴い COVID-19 以外の感染症が減少したことに起因すると考えられた。^{31,32)} PV の多くが病院ではなくクリニックで処方されてお

り、主に幼児・小児（1～15 歳）に処方されていることが分かった（表 4）。加えて、日本で発売されている 4 つの PV の各薬剤の処方例数のうち、セフカペンピボキシル塩酸塩水和物とセフジトレンピボキシルの処方が全体の約 9 割を占めていた（表 5）。本邦で市販されている PV のいずれの製剤でも小児用細粒が用意されており、剤形の違いないことから、上述の 2 剤の処方例数が多いのは、適応が多いこと及び発売時期が早いことが原因の一つであると考えられた。¹⁻⁴⁾

また、PV が処方される疾患の多くは急性の感染症であり、これは PV の添付文書に記載されている効能又は効果と大きな違いは見られなかった（表 6）。その一方、PV が適応をもっていないインフルエンザやアレルギー性鼻炎、発熱等にも PV が使用されていることが分かった。他の感染性疾患の診断と同時に適応外の疾患の診断がついた可能性は否定できないものの、さらなる抗菌薬の適正使用の推進が必要であると考えられた。

2.4. 小括

PV の処方例数は 2016 年度以降、年々、減少していた。これは抗菌薬の使用方法に関する考え方が周知されたことや診療報酬制度が改訂されたことにより、抗菌薬の適正使用が促進されたことが一因であると考えられた。また、2020 年度の減少は COVID-19 の感染拡大による影響であると考えられた。PV は主に小児（3～15 歳）を対象にクリニックで多く処方されており、日本で発売されている PV のうち、セフカペンピボキシル塩酸塩水和物とセフジトレンピボキシルの処方が多かった。これは、適応が多いこと及び発売時期が早いことが原因の一つであると考えられた。¹⁻⁴⁾

また、PV が処方される疾患の多くは急性の感染症であり、これは PV の添付文書に記載されている効能又は効果と大きな違いは見られなかった。

3. PV によるカルニチン欠乏症の発現と投与日数の関係及び発現時の検査/治療状況の調査

PV 投与によるカルニチン欠乏症の発現の可能性については知られているものの、発現頻度が低いことから、実際の発現率の報告はほとんどない。特に成人と比較し、小児において高発現すると考えられていることから、小児への PV 投与時のカルニチン欠乏症の発現割合の情報は、医師が小児へ抗菌薬の処方をする際の薬剤選択のための一助になると考えられる。また、PV 投与時のカルニチン欠乏症の発現について、表 2 のとおり、いくつかの報告があるものの、PV の投与期間とカルニチン欠乏症の発現との関連については明らかにされていない。そのため、PV 投与時の小児におけるカルニチン欠乏症の発現割合と PV の投与期間とカルニチン欠乏症との関係を調査した。

カルニチン欠乏症の診断については、臨床症状や一般臨床検査所見の確認をした上で、血中カルニチン検査を行うことが推奨されている。¹²⁾ また、治療としては主にレボカルニチン製剤の投与が推奨されている。そのため、PV 投与に伴いカルニチン欠乏症を発症したと考えられる症例について、診断時の血中カルニチン検査の有無及び、レボカルニチン製剤の投与の有無を合わせて調査することで、臨床現場でのカルニチン欠乏症の診断、治療の実態についても併せて調査した。

加えて、PV 投与時のカルニチン欠乏症の発現を適切にとらえるため、PV 投与後の症例の適切な追跡期間について検討を行った。

3.1. 方法

3.1.1. データベース

第2章と同様、P-MICSを使用した。

3.1.2. データセット

データセット生成あたり、時間に関して、以下のように定義するとともに図5に示した。なお、本研究で使用可能なデータはP-MICSに格納されているデータのみであり、個別の症状とPVとの因果関係を評価することは困難であることから、検出されるカルニチン欠乏症及び関連症状を有害事象と表現した。PVと因果関係がない有害事象が含まれる可能性は否定できないが、本研究ではPV投与時のカルニチン欠乏症のリスクを広くとらえることを目的としていることから、医薬品と直接因果関係があるとされる副作用ではなく、有害事象を検出することとした。

- PV 初回処方開始日（症例開始日）：PVの初回処方の処方開始日
- PV 最終処方終了日（処方終了日）：PVの最終処方の処方終了日
- 有害事象追跡期間終了日（症例終了日）：有害事象追跡期間の終了日
- 除外基準確認期間（PRE 期間）：PV 初回処方開始日前の180日間
- PV 処方期間（処方期間）：PV 初回処方開始日から PV 最終処方終了日までの期間
- 有害事象追跡期間（POST 期間）：PV 最終処方終了日後の最大90日間

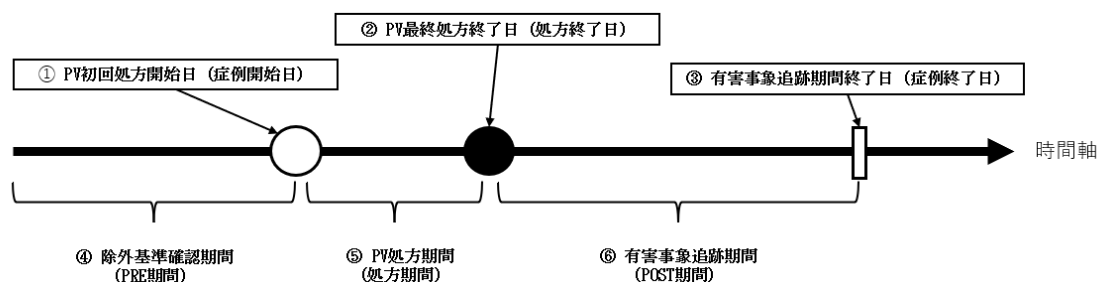


図 5 解析における時間の定義

PV 投与時のカルニチン欠乏症の発現率及びカルニチン欠乏症発症時の検査・治療の調査に使用するデータセットを有害事象調査用データセットとし、データセット生成の流れをフローチャートとして図 6 に示した。

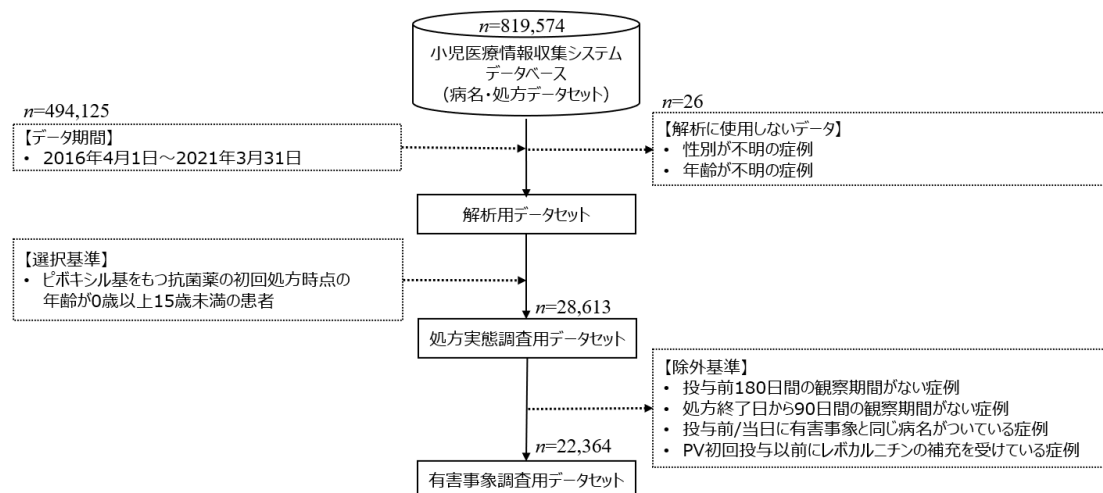


図 6 有害事象調査用データセット生成方法のフローチャート

処方実態調査用データセットに新たに以下の除外基準を設定し、対象症例を絞り込んだものを有害事象調査用データセットとした。

除外基準

- PV の初回投与前 180 日間のデータが存在しない症例

- PV の最終投与後 90 日間のデータが存在しない症例
- PV の初回投与前又は初回処方開始日に解析対象とする有害事象と同様の病名が観察された症例
- PV の初回投与前にレボカルニチンの補充投与を受けている症例

PV 投与時のカルニチン欠乏症に関連した有害事象の定義については、カルニチン欠乏症及びそれに伴う典型的な症状である低血糖、意識障害、痙攣をカルニチン欠乏症に関連する病名データ（ICD10 コード-E713, R402, R55, G253, G400, G839, E15, E160, E161, E162, P703, P704）で抽出し、カルニチン欠乏症の病名データとして解析に使用した。¹¹⁾

3.1.3. 解析方法

有害事象の割合

有害事象検出のための適切な追跡期間を検討するため、PV の最終投与からそれぞれ 7/30/90 日以内に登録された病名について、有害事象調査用データセットを対象として、カルニチン欠乏症の有害事象の発現例数及び発現割合を出力した。また、PV 初回処方開始日から有害事象発現までの PV の投与期間及び PV 投与累積日数について、基本統計量（平均・中央値・最大値・最小値・標準偏差）を出力した。

カルニチン欠乏症発現時の検査及び治療実態

カルニチン検査については表 7 に記載の検査コードの有無、カルニチン補充療法については表 8 に記載のカルニチン補充療法に使用される薬剤の使用の有無を、有害事象の病名分類ごとに出力した。

表 7 カルニチン検査一覧

JLAC10 コード			結果名
分析物コード	識別	結果識別コード	
3G055	0000	00	カルニチン分画
3G055	0000	51	総カルニチン
3G055	0000	52	遊離カルニチン
3G055	0000	53	アシルカルニチン

表 8 カルニチン補充療法に使用される薬剤一覧

ATCコード	カルニチン製剤 (一般名)	YJ コード	カルニチン製剤 (製品名)
A16AA01	レボカルニチン	3999033S1024	エルカルチン FF 内用液 10% (大塚製薬)
A16AA01	レボカルニチン	3999033S2020	エルカルチン FF 内用液 10% 分包 5mL (大塚製薬)
A16AA01	レボカルニチン	3999033S3027	エルカルチン FF 内用液 10% 分包 10mL (大塚製薬)
A16AA01	レボカルニチン	3999033F1026	エルカルチン FF 錠 100mg (大塚製薬)
A16AA01	レボカルニチン	3999033F2022	エルカルチン FF 錠 250mg (大塚製薬)
A16AA01	レボカルニチン	3999436G1028	エルカルチン FF 静注 1000mg シリンジ (大塚製薬)
A16AA01	レボカルニチン	39990C0F1030	レボカルニチン FF 錠 100mg「トーワ」(東和薬品)
A16AA01	レボカルニチン	39990C0F2037	レボカルニチン FF 錠 250mg「トーワ」(東和薬品)
A16AA01	レボカルニチン	39990C0F1030	レボカルニチン FF 錠 100mg「トーワ」(東和薬品)
A16AA01	レボカルニチン	39990C0F2037	レボカルニチン FF 錠 250mg「トーワ」(東和薬品)
A16AA01	レボカルニチン	39990C0F1030	レボカルニチン FF 錠 100mg「トーワ」(東和薬品)
A16AA01	レボカルニチン	39990C0F2037	レボカルニチン FF 錠 250mg「トーワ」(東和薬品)
A16AA01	レボカルニチン	39990C0F1030	レボカルニチン FF 錠 100mg「トーワ」(東和薬品)
A16AA01	レボカルニチン	39990C0F2037	レボカルニチン FF 錠 250mg「トーワ」(東和薬品)
A16AA01	レボカルニチン	39994B6G1032	レボカルニチン FF 静注 1000mg シリンジ「トーワ」(東和薬品)
A16AA01	レボカルニチン	39994B6G1040	レボカルニチン FF 静注 1000mg シリンジ「フソー」(扶桑薬品工業)
A16AA01	レボカルニチン	39994B6G1059	レボカルニチン FF 静注 1000mg シリンジ「ニプロ」(ニプロ)
A16AA01	レボカルニチン塩化物	3999009F1057	レボカルニチン塩化物錠 100mg「日医工」(日医工)(後発品)
A16AA01	レボカルニチン塩化物	3999009F2053	レボカルニチン塩化物錠 300mg「日医工」(日医工)(後発品)
A16AA01	レボカルニチン塩化物	3999009F1065	レボカルニチン塩化物錠 100mg「フソー」(扶桑薬品工業)(後発品)
A16AA01	レボカルニチン塩化物	3999009F2061	レボカルニチン塩化物錠 300mg「フソー」(扶桑薬品工業)(後発品)
A16AA01	レボカルニチン塩化物	3999009F1049	レボカルニチン塩化物錠 100mg「イセイ」(コーアイセイ)(後発品)
A16AA01	レボカルニチン塩化物	3999009F2045	レボカルニチン塩化物錠 300mg「イセイ」(コーアイセイ)(後発品)
A16AA01	レボカルニチン塩化物	3999009F1073	レボカルニチン塩化物錠 100mg「YD」(コーバイオテックベイ)(後発品)
A16AA01	レボカルニチン塩化物	3999009F2070	レボカルニチン塩化物錠 300mg「YD」(コーバイオテックベイ)(後発品)

なお、データの抽出・加工・統計解析には SAS 9.4 TS Level 1M7 を使用した。

3.2. 結果

まずは PV によるカルニチン欠乏症の発現と投与日数の関係を調査した。有害事象の発現時期について、投与開始 6 日目までに発現している症例がある一方で、投与開始 762 日目で有害事象が発現している症例もあり、投与期間における有害事象の発現例数に大きな差は見られなかった（表 9）。また、併せて PV 初回投与から有害事象発現までの累積投与日数を確認したところ、ほとんどの症例が累積投与期間が 4 週以下で有害事象が発現していることが分かった（表 10）。加えて、PV 初回投与日から有害事象発現までの日数及び PV の累積投与日数の集計のいずれにおいても、有害事象の追跡期間を変更しても、各期間での有害事象の発現症例数や発現傾向に大きな差は見られなかった。

表 9 PV 初回投与からカルニチン欠乏症関連有害事象発現までの日数

投与期間	例数 (<i>n</i> = 22,364) <i>n</i> (%)	PV初回投与からAE発現までの日数 (日数)		
		平均 (SD)	最小	最大
AEの追跡期間：7日間				
0-6日間	8 (0.04)	2.3 (1.8)	1	6
1-4週間	11 (0.05)	17.4 (10.5)	7	34
5-12週間	10 (0.04)	59.6 (16.5)	36	78
13-24週間	13 (0.06)	133.3 (24.3)	96	166
25週間以上	6 (0.03)	305.8 (224.5)	181	762
AEの追跡期間：30日間				
0-6日間	8 (0.04)	2.3 (1.8)	1	6
1-4週間	15 (0.07)	19.5 (9.7)	7	34
5-12週間	11 (0.05)	61.3 (16.6)	36	78
13-24週間	13 (0.06)	133.3 (24.3)	96	166
25週間以上	6 (0.03)	305.8 (224.5)	181	762
AEの追跡期間：90日間				
0-6日間	8 (0.04)	2.3 (1.8)	1	6
1-4週間	15 (0.07)	19.5 (9.7)	7	34
5-12週間	16 (0.07)	60.5 (14.9)	36	78
13-24週間	13 (0.06)	133.3 (24.3)	96	166
25週間以上	6 (0.03)	305.8 (224.5)	181	762

SD, standard deviation; PV, pivoxil-conjugated antibiotic; AE, adverse event.

表 10 PV 初回投与からカルニチン欠乏症関連有害事象発現までの PV 投与
累積日数

投与期間	例数 (<i>n</i> = 22,364) <i>n</i> (%)	PV初回投与からAE発現までの 累積投与日数 (日数)		
		平均 (SD)	最小	最大
AEの追跡期間：7日間				
0-6日間	25 (0.11)	3.5 (1.6)	1	6
1-4週間	21 (0.09)	14.2 (6.7)	7	32
5-12週間	0	NA	NA	NA
13-24週間	*	*	*	*
25週間以上	0	NA	NA	NA
AEの追跡期間：30日間				
0-6日間	28 (0.13)	3.6 (1.6)	1	6
1-4週間	23 (0.10)	14.3 (6.7)	7	32
5-12週間	0	NA	NA	NA
13-24週間	*	*	*	*
25週間以上	0	NA	NA	NA
AEの追跡期間：90日間				
0-6日間	30 (0.13)	4.0 (1.6)	1	6
1-4週間	26 (0.12)	12.5 (6.6)	7	32
5-12週間	0	NA	NA	NA
13-24週間	*	*	*	*
25週間以上	0	NA	NA	NA

*1 例又は 2 例の場合は P-MICS の利用規定に従い、個人情報保護のため、例数にマスキングを行っている。SD, standard deviation; PV, pivoxil-conjugated antibiotic; AE, adverse event; NA, not applicable.

次にカルニチン欠乏症関連の有害事象が発現した症例のうち、発現時の検査/治療状況について調査した。その結果、いずれの追跡期間でもカルニチン欠乏症の診断がついている症例は少なく、その多くが低血糖と診断されていることが分かった。また、意識障害や痙攣が発現した症例は見られなかった（表 11）。さらに、追跡期間によって有害事象の発現傾向に差は見られなかったものの、追跡期間を長くするほどカルニチン欠乏症と診断された例数が増加した。

加えてカルニチン欠乏症及び関連症状が発現した際の検査及び治療について、カルニチン欠乏症と診断された症例のうち、一部の症例でカルニチン検査

が行われており、多くの症例でカルニチン補充療法が実施されていたが、低血糖と診断された症例では、カルニチン検査及びカルニチン補充が実施された症例は見られなかった。

表 11 カルニチン欠乏症関連有害事象発現例数と有害事象発現時のカルニチン検査及び治療例数

病名分類	例数 (<i>n</i> = 22,364) <i>n</i> (%)	検査 (<i>n</i>)				治療 (<i>n</i>)			
		アシルカルニチン検査		遊離カルニチン検査		カルニチン血清検査		カルニチン補充	
		有	無	有	無	有	無	有	無
AEの追跡期間：7日間									
カルニチン欠乏症	4 (0.02)	*	*	*	*	*	*	4	0
低血糖	44 (0.20)	0	44	0	44	0	44	0	44
意識障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
痙攣	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AEの追跡期間：30日間									
カルニチン欠乏症	9 (0.04)	3	6	3	6	*	*	*	*
低血糖	44 (0.20)	0	44	0	44	0	44	0	44
意識障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
痙攣	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AEの追跡期間：90日間									
カルニチン欠乏症	14 (0.06)	5	9	5	9	*	*	11	3
低血糖	44 (0.20)	0	44	0	44	0	44	0	44
意識障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
痙攣	0	0	0	0	0	0	0	0	0

*1 例又は2 例の場合は P-MICS の利用規定に従い、個人情報保護のため、例数にマスキングを行っている。

3.3. 考察

今回の調査ではいずれの追跡期間でも、カルニチン欠乏症関連の有害事象は長期投与時のみならず、投与初期にも発現しており（表 9, 表 10）、この結果はこれまでの報告と合致するものであった。¹⁵⁻²²⁾ そのため、PV を投与する際には全投与期間において有害事象の発現の可能性を考慮すべきであると考えられた。

一方で、カルニチン欠乏症と診断された症例のうち、一部の症例でカルニチン検査、70%以上の症例でカルニチン補充療法が実施されていたが、低血糖と診断された症例では、カルニチン検査及びカルニチン補充が実施された症例は認められなかった。そのため、PV 投与時に低血糖が発現した際には、低血糖を引き起こす基礎疾患や薬剤の投与等の有無と同時に、カルニチン欠乏に起因している可能性があることについて、さらなる注意喚起が必要であると考えられた（表 11）。

また、有害事象の追跡期間について、PV 初回投与から有害事象の発現までの日数及び有害事象発現時の PV の累積投与日数の集計において、追跡期間を変更しても有害事象の発現例数や発現傾向に大きな差は見られなかった。一方、カルニチン欠乏症関連の有害事象が発現した症例の発現時の検査/治療状況の調査においては、有害事象の発現傾向に大きな差は見られなかったが、追跡期間が長くなるにつれ、カルニチン欠乏症と診断される症例が多くなる傾向が見られた。以上より、次章の他の抗菌薬と比較した PV 投与時の有害事象発現リスク評価では主にカルニチン欠乏症の評価を行うこと、追跡期間による有害事象の発現傾向に大きな差がなかったことから、追跡期間は 90 日間として解析実施することとした。追跡期間が長くなるほど、PV 以外に起因する有害事象が多くなる可能性は否定できないものの、PV に因果関係があるとされる副作用ではなく有害事象の発現リスクをとらえ、可能な限り広くリスクをとらえるという目的に照らしても、より多くの症例を集積が期待できるため適切であると考えた。

3.4. 小括

カルニチン欠乏症関連の有害事象は投与初期のみならず、長期投与時にも発現しており、この結果はこれまでの報告と合致するものであった。

また、PV 投与時に低血糖と診断された症例では、カルニチン検査及びカルニチン補充が実施された症例は認められなかったことから、PV 投与時に低血糖が発現した際には、低血糖を引き起こす他の要因の有無を確認すると同時にカルニチン欠乏に起因している可能性があることについて、さらなる注意喚起が必要であると考えられた。

さらに、有害事象の追跡期間について、いずれの項目についても追跡期間を変更しても有害事象の発現例数や発現傾向に大きな差は見られなかった。追跡期間を長くすると PV 投与と因果関係のない有害事象が発現する可能性が高くなるものの、本章の解析結果と有害事象の発現リスクをとらえるという解析の目的を踏まえ、次章の解析に用いる有害事象の追跡期間は 90 日間とした。

4. PV 投与時のカルニチン欠乏症発現リスク調査

これまでの先行研究及び第 3 章の結果より、PV 投与時にカルニチン欠乏症及びその関連症状が発現することが示唆されたが、他の抗菌薬の使用時と比較した際のカルニチン欠乏症の発症リスクについては、これまで検討されていない。これまでに保険償還のレセプトデータベースを使用したデータベース研究によって、 β -ラクタム系抗菌薬と比較した際に、PV 投与時の方が低血糖の発現リスクが高いことが報告されているものの、カルニチン欠乏症そのものの発現リスクを検討した研究はまだない。低血糖は PV 投与以外の要因でも誘発されやすい有害事象であることから、カルニチン欠乏症そのものの発現リスクを検討することは臨床現場での抗菌薬の選択時に有用な情報になりえると考えられるため、本研究では主にカルニチン欠乏症の発現リスクを検討するとともに、併せてカルニチン欠乏症に関連する症状の発現リスクについて検討することとした。

本研究では PV の対照薬としてアモキシシリン (AM) を選定した。AM は抗微生物薬適正使用の手引きで中耳炎や咽頭炎、上気道炎など PV が多く使用される疾患に対して第一選択薬となっていることから、比較対照として選定した。³³⁾

4.1. 方法

他の抗菌薬と比較した際の有害事象リスクの検討に使用するデータセットの生成及び解析の流れをフローチャートとして図 7 に示した。詳細については以降に記載する。

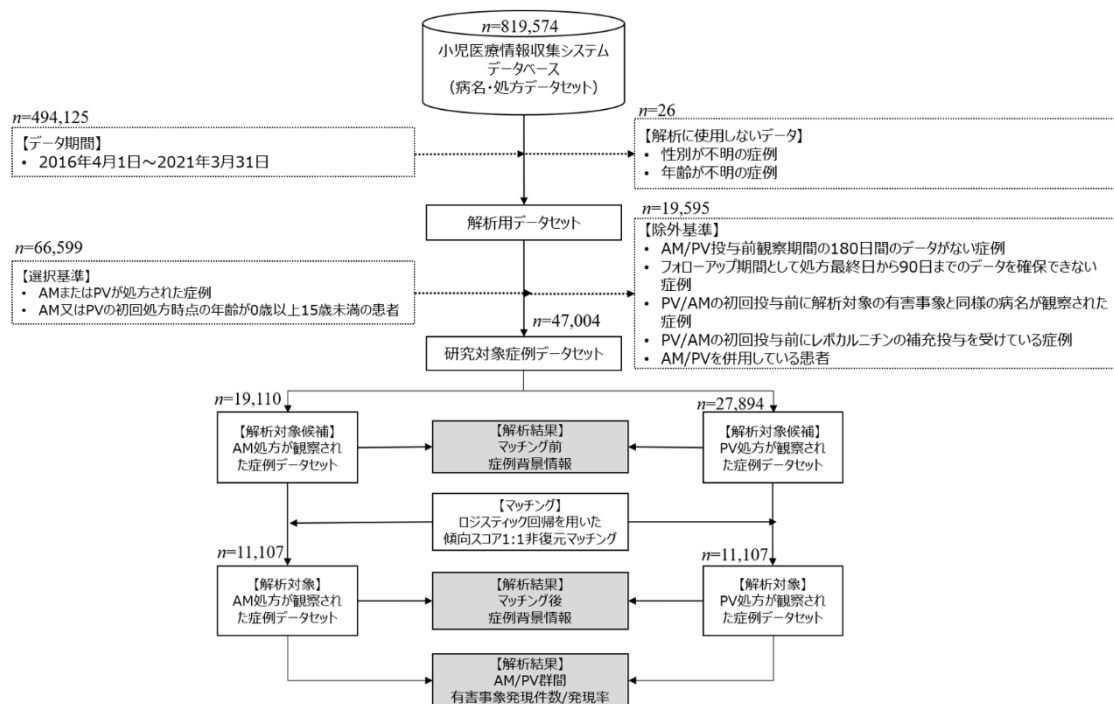


図 7 有害事象リスクの検討に使用するデータセットの生成及び解析の流れ

4.1.1. データベース

第 2、3 章と同様、P-MICS を使用した。

4.1.2. データセット

時間の定義については、3.1.2 項に記載と同様とした。なお、AM についても同様の定義を用いた。

P-MICS から 2016 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日の期間に該当するデータを抽出し、性別と年齢の少なくともいずれか一方が不明の症例データ及びデータ欠損期間が存在する施設の症例データを除外することにより、解析用データセットを生成した。

次に、解析用データセットから AM 又は PV が処方された症例でかつ AM 又は PV の初回処方時点での年齢が 0 歳以上 15 歳未満の症例データを抽出した。なお、AM については以下、表 12 に記載の YJ コードをもとに抽出を行った。

表 12 アモキシシリン一覧

YJ コード	製品名
6131001M1088	サワシリンカプセル 125 (LTL ファーマ)
6131001M2300	サワシリンカプセル 250 (LTL ファーマ)
6131001C1210	サワシリン細粒 10% (LTL ファーマ)
6131001F2026	サワシリン錠 250 (LTL ファーマ)
6131001M1070	パセトシンカプセル 125 (サンドファーマ)
6131001C1228	パセトシン細粒 10% (サンドファーマ)
6131001M1118	アモキシシリンカプセル 125mg 「日医工」 (日医工ファーマ)(後発品)
6131001M2327	アモキシシリンカプセル 250mg 「日医工」 (日医工ファーマ)(後発品)
6131001M1100	アモキシシリンカプセル 125mg 「トーワ」 (東和薬品)(後発品)
6131001M2335	アモキシシリンカプセル 250mg 「トーワ」 (東和薬品)(後発品)
6131001M1142	アモキシシリンカプセル 125mg 「TCK」 (辰巳化学)(後発品)
6131001M2351	アモキシシリンカプセル 250mg 「TCK」 (辰巳化学)(後発品)
6131001M1150	アモキシシリンカプセル 125mg 「武田テバ」 (武田テバ薬品)(後発品)
6131001M2360	アモキシシリンカプセル 250mg 「武田テバ」 (武田テバ薬品)(後発品)
6131001C1260	アモキシシリン細粒 10% 「TCK」 (辰巳化学)(後発品)
6131001C2119	アモキシシリン細粒 20% 「TCK」 (辰巳化学)(後発品)
6131001C1279	アモキシシリン細粒 10% 「武田テバ」 (武田テバ薬品)(後発品)
6131001C1252	ワイドシリン細粒 10% (Meiji Seika ファルマ)(後発品)
6131001C2100	ワイドシリン細粒 20% (Meiji Seika ファルマ)(後発品)
6131001M1134	アモキシシリンカプセル 125mg 「NP」
6131001M2343	アモキシシリンカプセル 250mg 「NP」
6139100F1048	オーグメンチン配合錠 125SS (グラクソ・スミスクライン)
6131001M1029	アモリンカプセル 125
6131001M2157	アモリンカプセル 250
6131001C1201	アモリン細粒 10%
6131001M2319	パセトシンカプセル 250
6131001F2042	パセトシン錠 250
6139100F2044	オーグメンチン配合錠 250RS (グラクソ・スミスクライン)
6139100R1036	クラバモックス小児用配合ドライシロップ (グラクソ・スミスクライン)

その後、以下の除外基準に合致する症例を除外し、研究対象症例データセットを生成した。

除外基準

- PV 又は AM の初回投与前 180 日間のデータが存在しない症例
- PV 又は AM の最終投与後 90 日間のデータが存在しない症例
- PV 又は AM の初回投与前又は初回処方開始日に解析対象とする有害事象と同様の病名が観察された症例
- PV 又は AM の初回投与前にレボカルニチンの補充投与を受けている症例
- PV と AM 両方の投与が観察された症例

なお、レボカルニチンの投与の有無については、表 8 に記載の薬剤の投与の有無で判断した。

また、カルニチン欠乏症に関連した有害事象については、第 3 章と同様、カルニチン欠乏症及びそれに伴う典型的な症状に関連する病名データ（ICD10 コード: E713, R402, R55, G253, G400, G839, E15, E160, E161, E162, P703, P704）で抽出し、カルニチン欠乏症の病名データとして解析に使用した。

4.1.3. 解析方法

研究対象症例データセットを PV 群と AM 群の薬剤群別に分離し、解析対象候補データセット（マッチング前データセット）を生成した。傾向スコア・マッチング法により生成した PV 群と AM 群ともに同じ症例数のデータセットを解析対象データセット（マッチング後データセット）とした。なお、傾向スコア・マッチング法には、ロジスティック回帰を用いた傾向スコアによる 1 対 1 非復元マッチングによる比較方法を使用した。傾向スコア算出モデルの割当変

数を薬剤群とし、共変量には、施設区分、性別、年齢、年齢区分、PRE 期間の病名数、PRE 期間の受診回数、PRE 期間の処方薬剤数、処方開始日以前の基礎疾患（小児慢性特定疾病及びカルニチン欠乏症発現に影響を与えうる疾患）の有無、処方開始日以前のカルニチン欠乏症の発症に影響を与えうる薬剤処方の有無を使用した。共変量のうち、小児慢性特定疾病とカルニチン欠乏症発現に影響を与えうる疾患については、それぞれ表 S1、表 S2 に記載の病名データを、カルニチン欠乏症の発症に影響を与えうる薬剤については表 S3 に記載の薬剤データを使用した。^{12,34)}

アウトカムは有害事象発現例数及び発現割合として、PV 群と AM 群それぞれの有害事象発現例数及び発現割合を比較した。アウトカムとして取り扱う有害事象病名データは、最終投与後 90 日間の追跡期間日数を使用することとした。

なお、データの抽出・加工・統計解析には SAS 9.4 TS Level 1M7 を使用した。

4.2. 結果

データ抽出の結果、本研究には合計 47,004 例（PV 投与例: 19,110 例, AM 投与例: 27,894）が組入れられた。また、マッチング後は両群とも 11,107 例となった。

両群のベースライン基本特性について、マッチング前の両群のデータでは、対象症例の施設区分で違いがみられ、病院を受診した症例の割合は PV 群では 18.7%、AM 群では 73.4%であった（表 13、標準化差: ± 1.31 ）。その他の項目

については、両群で大きな差はみられなかった（表 13、表 S4）。マッチング後は、いずれの項目においても大きな差はみられなかった。

表 13 主なベースラインの患者特性

背景	マッチング前のコホート (n = 47,004)			マッチング後のコホート (n = 22,214)		
	PV群 (n = 19,110)	AM群 (n = 27,894)	Std Diff	PV群 (n = 11,107)	AM群 (n = 11,107)	Std Diff
施設区分						
病院 (%)	3,582 (18.74)	20,469 (73.38)	-1.310	3,500 (31.51)	3,713 (33.43)	-0.046
クリニック (%)	15,528 (81.26)	7,425 (26.62)	1.310	7,607 (68.49)	7,394 (66.57)	0.046
性別						
男 (%)	10,271 (53.75)	15,896 (56.99)	-0.065	6,485 (58.39)	6,134 (55.23)	0.064
女 (%)	8,839 (46.25)	11,998 (43.01)	0.065	4,622 (41.61)	4,973 (44.77)	-0.064
年齢						
平均 (SD)	5.61 (3.95)	4.56 (3.56)	0.279	6.21 (4.11)	5.15 (3.70)	0.279
最小	0	0	0.279	0	0	0.279
最大	14	14	0.279	14	14	0.279
新生児 (%)	5 (0.03)	41 (0.15)	-0.041	5 (0.05)	3 (0.03)	0.006
乳児 (%)	1,032 (5.40)	2,365 (8.48)	-0.121	606 (5.46)	680 (6.12)	-0.026
幼児 (%)	10,782 (56.42)	17,976 (64.44)	-0.165	5,594 (50.36)	6,724 (60.54)	-0.209
小児 (%)	7,291 (38.15)	7,512 (26.93)	0.241	4,902 (44.13)	3,700 (33.31)	0.233
受診回数						
平均 (SD)	3.19 (7.44)	4.50 (10.45)	-0.144	3.83 (8.76)	4.05 (8.67)	-0.025

*1 例又は 2 例の場合は P-MICS の利用規定に従い、個人情報保護のため、例数にマスキングを行っている。SD, standard deviation; PV, pivoxil-conjugated antibiotic; AM, amoxicillin; Std diff, standardized difference.

AM を対照群とした傾向スコア・マッチングの結果を以下に示す（表 14）。

PV でのカルニチン欠乏症及び関連症状の発現頻度について、AM と比較し有意に高い項目はなかった。観察された有害事象のうち、両群共に低血糖が最も多く、次いでカルニチン欠乏症が多かった。また、意識障害は AM 群でのみ発現し、痙攣は両群共に観察されなかった。

表 14 カルニチン欠乏症関連有害事象に関する傾向スコアマッチング解析結果

AE発現症例 n (%)		p-Value	OR (95%CI)
PV群 (n = 11,107)	AM群 (n = 11,107)		
カルニチン欠乏症			
6 (0.05)	10 (0.09)	0.3171	0.60 (0.22–1.65)
低血糖			
21 (0.19)	27 (0.24)	0.386	0.78 (0.44–1.38)
意識障害			
0 (0.00)	*	0.3173	NA
痙攣			
0 (0.00)	0 (0.00)	NA	NA
合計			
27 (0.24)	36 (0.32)	0.2562	0.75 (0.45–1.24)

*1 例又は2 例の場合は P-MICS の利用規定に従い、個人情報保護のため、例数にマスキングを行っている。AEs, adverse events; PV, pivoxil-conjugated antibiotic; AM, amoxicillin; NA, not applicable; OR, odds ratio; CI, confidence interval.

4.3. 考察

PV におけるカルニチン欠乏症及び関連症状の発現頻度については、AM と比較し有意差は認められなかった（表 14）。この結果から、現状においては小児における PV 使用時のカルニチン欠乏症の発現リスクは他の抗菌薬（AM）と比較して特段高いものではないことが示唆された。第 2 章での PV 処方実態調査で 2016 年度以降年々、PV 処方例数が減少していることも踏まえると、PMDA や日本小児科学会からの注意喚起によって PV 投与時のカルニチン欠乏症の発現の可能性が認知され、適正使用が促進された可能性がある。

レセプトデータを利用して PV による低血糖の発現状況を調査した Tatebe, Y., *et al.*の報告では、他の経口 β -ラクタム系抗生物質と比較し PV 投与における低血糖イベントの発生率が有意に高かった。²⁴⁾ 本研究と先行研究では、①先行研究では 2011 年 1 月～2013 年 12 月のデータを使用しており、上述した PV

使用に関する医薬品適正使用の注意喚起以前のデータが含まれているが、本研究の観察期間（2016年4月～2020年3月）は医薬品適正使用の注意喚起以降のデータを使用していること、②先行研究では低血糖の診断とされた又はブドウ糖の投与を受けている症例としているが、本研究では有害事象の定義をカルニチン欠乏症および関連症状（低血糖、意識障害、痙攣）としていること、③先行研究ではカルニチン補充に関する除外基準が設定されていなかったが、本研究では観察期間にカルニチン補充療法を受けている症例を除外していること、④先行研究と本研究では解析対象としている年齢が異なることなどから、本研究では先行研究と比較して低血糖の有害事象が低く推移したと考えられた。本研究の結果は、カルニチン欠乏に関連した関連症状を大規模に調査していることから、より現状の診療実態下でのPVによる有害事象発現状況を捉えた結果であると考えられる。また、医薬品副作用データベース（JADER）を用いたPVによる低カルニチン血症発症リスク因子の探索に関する研究において、PVがカルニチン血症発症のシグナルとして検出され、10歳未満及び8日以上以上の投与が関連する因子であることが報告されている。³⁵⁾ 副作用報告のデータベースでは、シグナルを検出することは可能であるが、全体のPVの投与例数に関する情報がないため、PV投与におよぶカルニチン欠乏症発現リスクを求めることは困難である。加えて、本研究の解析には10歳未満の小児を含む集団で解析を行っていることから、本研究で得られた結果は当該報告よりも精緻であると考えられる。一方、当該報告の結果やPMDA及び日本小児科学会からの注意喚起にもある通り、小児であること自体がハイリスクであることに違いなく、小児へのPV投与時には注意が必要である。

なお、本研究にはいくつかの **Limitation** が存在している。今回のデータベース調査では、有害事象の発現頻度を第3章での調査結果をもとにPV群で

0.06%、AM 群ではさらに発現頻度が低く 0.001%と仮定した場合には十分なサンプル数であったものの、PV での発現頻度がこれ以下であった場合又は AM での発現頻度がこれ以上高かった場合には傾向スコア・マッチングに使用したサンプル数（マッチング後で各群 11,107 例）が、有害事象発現率の検出に不足していた可能性がある。一方、いずれの PV の添付文書でも血清カルニチン低下や低カルニチン血症の発現頻度は「頻度不明」となっており、その発現頻度は 0.1%未満であることが推察されること、加えて AM の添付文書では副作用としてカルニチン欠乏症や低血糖が記載されておらず、カルニチン欠乏症関連の有害事象の発現の可能性は限りなく低いと考えられることから、上述の可能性は低いと考えられる。また、各群の患者の疾患背景が異なっていた可能性がある。施設区分や観察期間の受診回数、服用薬剤数等、共変量に患者の疾患背景に影響すると考えられる因子を共変量に加えてはいるものの、AM は PV よりも使用可能な適応症が多いことも踏まえると、各群の患者の疾患背景に差があった可能性は否定できない。^{1-4,36)} そのため、今後さらに症例を集積した上で、同様の検討を行う必要があると考える。

4.4. 小括

PV におけるカルニチン欠乏症及び関連症状の発現頻度については、AM と比較し有意差は認められなかった。この結果から、現状においては小児における PV 使用時のカルニチン欠乏症の発現リスクは他の抗菌薬（AM）と比較して特段高いものではないことが示唆された。これは、PV の処方件数が年々減少していること、PMDA や日本小児科学会からの注意喚起前のデータを含む他の調査では他の経口 β -ラクタム系抗生物質と比較し PV 投与における低血糖イベントの発生率が有意に高かったことを踏まえると、注意喚起により小児における

PV 投与時のカルニチン欠乏症の発現の可能性が認知され、適正使用が促進された結果である可能性が考えられる。

なお、本研究にはいくつかの **Limitation** が存在しており、主にサンプル数の不足、各群の患者の疾患背景の差等が結果に影響を与えた可能性がある。そのため、今後のさらなるデータ集積の後、再度、検討する必要があると考える。

5. 総括

本研究ではリアルワールドデータである電子カルテデータを用いたデータベースである P-MICS を利用し、PV の処方実態や PV 投与時のカルニチン欠乏症関連の有害事象の発現率や他の抗菌薬と比較した際のカルニチン欠乏症関連の有害事象の発現リスクを明らかにすることで、臨床現場での PV 投与時の有用な情報を提供し、PV 並びに抗菌薬の適正使用を推進することを目的に研究を行った。

第 2 章では、PV の処方実態の調査を行ったところ、PV の処方例数は年々減少しており、以前と比較し PV の適正使用が推進されている可能性が示唆された。

第 3 章では、PV 投与時のカルニチン欠乏症関連の有害事象の発現率や有害事象の発現時の診断/治療の現状について調査した。その結果、PV の投与期間によらず、PV を投与する際には全投与期間において有害事象の発現の可能性を考慮すべきであること、PV 投与時の低血糖が発現した際は低血糖を引き起こす基礎疾患や薬剤の使用の有無を考慮すると同時に、カルニチン欠乏に起因

している可能性があることについて、さらなる注意喚起が必要であることが示された。

第4章では、現状においては小児におけるPV使用時のカルニチン欠乏症の発現リスクは他の抗菌薬（AM）と比較して特段高いものではないことが示唆された。この結果は、第2章の調査でPVの処方例数が減少していることを考慮すると、PMDAや日本小児科学会からのPV使用に関する注意喚起により、PVを含む抗菌薬の適正使用が推進された可能性がある。一方、今回の研究ではいくつかのLimitationが存在している。今回のデータベース調査ではPVのカルニチン欠乏症関連の有害事象を検出するには症例数が不足していた可能性があるため、さらに症例が集積した後に再解析を行う必要があると考えられる。

本研究からPVの適正使用が推進されている可能性は確認できたものの、抗菌薬の適正使用を継続していくことが重要であり、本研究結果が臨床現場での抗菌薬選択及び適正使用推進の一助となり、小児感染症治療に貢献できることを期待したい。

6. 倫理的事項

本研究は「ヘルシンキ宣言（2013年10月修正）」ならびに「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年6月30日施行）」に則り実施した。また、国立成育医療研究センターの倫理審査委員会において承認を得た。（受付番号：2022-142、承認日：2022年12月9日）

7. 同意取得

本研究で利活用する医療情報等から患者を識別することはできず、同意取得は困難である。また、医療情報データベースを用いた観察研究であり、侵襲を伴わずかつ介入を行わない研究であることから、本研究では同意取得は行っていない。

8. 謝辞

本研究を行うにあたり、終始懇篤な御指導ならびに、有益なる御助言を賜りました国立成育医療研究センター 薬剤部 薬剤部長 赤羽三貴 客員教授並びに明治薬科大学 小児周産期薬学 山谷明正 教授に深く感謝申し上げます。

本論文作成にあたり、適切な御指導ならびに御助言を賜りました、主査の明治薬科大学 感染制御学研究室 森田雄二 教授、副査の明治薬科大学 治療評価学研究室 安武夫 准教授、並びに明治薬科大学 薬理学研究室 野澤玲子 准教授に深謝の意を表します。

本研究を遂行するにあたり御指導いただいた国立成育医療研究センター 臨床研究センター 中野孝介 氏、中國正祥 氏に感謝の意を表します。また、P-MICS の使用にあたり御協力いただきました国立成育医療研究センター 臨床研究センター 出口尚子 氏、三井誠二 氏に厚く御礼申し上げます。

データベース解析にあたり、御協力、御助言いただきましたネイチャーインサイト株式会社 小林 信二 氏に感謝の意を表します。

社会人学生として大学院に入学することをご快諾くださり、終始ご支援をいただきました MSD 株式会社 グローバル研究開発本部 小野 嘉彦 氏及びご理解いただきました薬事領域 開発薬事部の皆様に御礼申し上げます。

最後に、これまで支えてくれた家族に心より感謝致します。

9. 引用文献

- 1 メイアクト MS[®]小児用細粒 10% 添付文書（第 1 版）、Available online:
https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuDetail/ResultDataSetPDF/780009_6132015C1103_1_11. (accessed on 14 November 2023).
- 2 フロモックス[®]小児用細粒 100mg 添付文書（第 1 版）、Available online:
https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuDetail/ResultDataSetPDF/340018_6132016C1027_1_21. (accessed on 14 November 2023).
- 3 オラペネム[®]小児用細粒 10% 添付文書（第 1 版）、Available online:
https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuDetail/ResultDataSetPDF/780009_6139002C1026_1_12. (accessed on 14 November 2023).
- 4 トミロン[®]細粒小児用 20% 添付文書（第 1 版）、Available online:
https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuDetail/ResultDataSetPDF/400022_6132009C2023_2_05. (accessed on 14 November 2023).
- 5 フロモックス[®]錠 75/100mg、同小児用細粒 100mg（第 18 版） インタビュー
フォーム、Available online:

- https://www.info.pmda.go.jp/go/interview/1/340018_6132016C1027_1_018_1F.pdf
(accessed on 28 July 2024).
- 6 トミロン[®]錠 50/100、同細粒小児用 20%（第 22 版） インタビューフォーム、 Available online:
https://www.info.pmda.go.jp/go/interview/2/400022_6132009C2023_2_007_1F.pdf
(accessed on 28 July 2024).
- 7 メイアクト MS[®]錠 100mg、同小児用細粒 10% インタビューフォーム、
Available online:
https://www.info.pmda.go.jp/go/interview/1/780009_6132015C1103_1_01A_1F.pdf
(accessed on 28 July 2024).
- 8 オラペネム[®]小児用細粒 10% インタビューフォーム、 Available online:
https://www.info.pmda.go.jp/go/interview/1/780009_6139002C1026_1_04A_1F.pdf
(accessed on 28 July 2024).
- 9 Melegh B., Kerner J., Bieber L.L. Pivampicillin-promoted excretion of pivaloylcarnitine in humans. *Biochem. Pharmacol.*, **36**, 3405–3409 (1987).
- 10 Holme E., Greter J., Jacobson C.E., Lindstedt S., Nordin I., Kristiansson B., Jodal U. Carnitine deficiency induced by pivampicillin and pivmecillinam therapy. *Lancet*, **2**, 469–473 (1989).
- 11 日本小児科学会ホームページ，ピボキシル基含有抗菌薬の服用に関連した低カルニチン血症に係る注意喚起. Available online:
http://www.jpeds.or.jp/uploads/files/20190820pivoxil_chuikanki.pdf. (accessed on

14 November 2023).

- 12 カルニチン欠乏症の診断・治療指針 2018. Available online:
https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/20181207_shishin.pdf. (accessed on 13 January 2024).
- 13 位田忍, L-カルニチン欠乏症の診断と治療方針, 外科と代謝・栄養, 54 巻 2 号, 49-52 (2020).
- 14 医薬品医療機器総合機構ホームページ、PMDA からの医薬品適正使用のお願い, No.8 2012 年 4 月, ピボキシル基を有する抗菌薬投与による小児等の重篤な低カルニチン血症と低血糖について. Available online:
<https://www.pmda.go.jp/files/000143929.pdf>. (accessed on 14 November 2023).
- 15 Makino Y., Sugiura T., Ito T., Sugiyama N., Koyama N. Carnitine-associated encephalopathy caused by long-term treatment with an antibiotic containing pivalic acid. *Pediatrics*, **120**, e739–e741 (2007).
- 16 Nakajima Y, Ito T, Maeda Y, Ichiki S., Sugiyama N., Mizuno M., Makino Y., Sugiura T., Kurono Y., Togari H. Detection of pivaloylcarnitine in pediatric patients with hypocarnitinemia after long-term administration of pivalatecontaining antibiotics. *Tohoku J Exp Med.*, **221**, 309–313 (2010).
- 17 Okumura A., Morit, M., Ikeno M., Abe S., Shimizu T. Acute encephalopathy in a child with secondary carnitine deficiency due to pivalate-conjugated antibiotics. *Pediatr. Infect. Dis. J.*, **30**, 92 (2011).

- 18 Nasu T., Suzuki M., Uetake K., Kubota M. Newborn hypocarnitinemia due to long-term transplacental pivalic acid passage. *Pediatr. Int.*, **56**, 772–774 (2014)..
- 19 Jun JS., Lee EJ., Park HD., Kim HS. Systemic primary carnitine deficiency with hypoglycemic encephalopathy. *Ann Pediatr Endocrinol Metab.*, **21**, 226–229 (2016).
- 20 Ito M., Fukuda M., Suzuki Y., Wakamoto H., Ishii E. Carnitine-related hypoglycemia caused by 3 days of pivalate antibiotic therapy in a patient with severe muscular dystrophy: a case report. *BMC Pediatr.*, **17**, 73 (2016).
- 21 Nakazaki K., Ogawa E., Ishige M., Ishige N., Fuchigami T., Takahashi S. Hypocarnitinemia observed in an infant treated with short-term administration of antibiotic containing pivalic acid. *Tohoku J. Exp. Med.*, **244**, 279–282 (2018).
- 22 Kobayashi H., Fukuda S., Yamada K., Hasegawa Y., Takahashi T., Purevsuren J., Yamaguchi S. Clinical features of carnitine deficiency secondary to pivalate-conjugated antibiotic therapy. *J. Pediatr.*, **173**, 183–187 (2016).
- 23 Sugitate R., Okubo Y., Matsui A. Duration of pivalate-conjugated antibiotics and blood glucose levels among pediatric inpatients: Causal mediation analyses and systematic review. *Pediatr. Infect. Dis. J.*, **38**, 1214–1218 (2019).
- 24 Tatebe Y., Koyama T., Mikami N., Kitamura Y., Sendo T., Hinotsu S. Hypoglycemia associated with pivalate-conjugated antibiotics in young children: A retrospective study using a medical and pharmacy claims database in Japan. *J. Infect. Chemother.*, **26**, 86–91 (2020).

- 25 Suzuki-Yoshida K., Nakano K., Nakakuni M., Deguchi N., Mitsui S., Kobayashi S., Yamatani A., Akabane M., Research on the clinical practical use of pivoxil-conjugated antibiotics and the risk of carnitine deficiency using real-world data. *Children.*, **11**, 150 (2024).
- 26 国立研究開発法人国立成育医療研究センター、小児と薬情報収集ネットワーク事業. Available online: <https://pharma-net.ncchd.go.jp/>. (accessed on 14 November 2023).
- 27 医薬品医療機器総合機構ホームページ、医薬品・医療機器等安全性情報、医療情報データベースを活用した小児臨床開発（開発・安全対策）の推進に向けて（その1） Available online: <https://www.pmda.go.jp/files/000233817.pdf#page=3>. (accessed on 14 November 2023).
- 28 厚生労働省ホームページ、薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン 2016-2020
- 29 厚生労働省ホームページ、平成 30 年厚生労働省告示第 43 号入院料等 Available online: <https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12400000-Hokenkyoku/0000196287.pdf>. (accessed on 14 November 2023).
- 30 厚生労働省ホームページ、平成 30 年厚生労働省告示第 43 号医学管理等 Available online: <https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12400000-Hokenkyoku/0000196288.pdf>. (accessed on 14 November 2023).
- 31 厚生労働省ホームページ、医療費の動向 令和 2 年度の状況 Available online: https://www.mhlw.go.jp/topics/medias/year/20/dl/iryouhi_data_sankou.pdf.

(accessed on 14 November 2023).

- 32 Kanda N., Hashimoto H., Imai T., Yoshimoto H., Goda K., Mitsutake N., Hatakeyama S. Indirect impact of the COVID-19 pandemic on the incidence of non-COVID-19 infectious diseases: A region-wide, patient-based database study in Japan. *Public Health.*, **214**, 20–24 (2023).
- 33 厚生労働省ホームページ、抗微生物薬適正使用の手引き 第二版 Available online: <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000573655.pdf>. (accessed on 14 November 2023).
- 34 小児慢性特定疾病情報センターホームページ、小児慢性到底疾病の対象疾患リスト、令和元年度対象疾病一覧
https://www.shouman.jp/pdf/contents/disease_list_w_kokuji_2019_0705.pdf
- 35 佐々木 稜太, 服部 真也, 高田 慎吾, 山田 武宏, 医薬品副作用データベース (JADER) を用いたピボキシル基含有抗菌薬による低カルニチン血症発症リスク因子の探索, 第 32 回日本医療薬学会年会, 群馬, 2024 年 9 月, 抄録 p.854.
- 36 サワシリンカプセル 125/250mg、細粒 10%、錠 250mg 添付文書 (第 2 版)、Available online:
https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuDetail/ResultDataSetPDF/171911_6131001C1210_2_06. (accessed on 14 November 2023).

補足資料

表 S1 基礎疾患（小児慢性特定疾病）一覧

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
悪性新生物	20098195	C910	B リンパ芽球性白血病
悪性新生物	20098401	C918	バーキット白血病
悪性新生物	20098279	C910	T リンパ芽球性白血病
悪性新生物	20103388	C920	急性骨髄性白血病・最未分化型
悪性新生物	20103392	C920	成熟を伴わない急性骨髄性白血病
悪性新生物	20103398	C920	成熟を伴う急性骨髄性白血病
悪性新生物	20058495	C924	急性前骨髄球性白血病
悪性新生物	20058375	C925	急性骨髄単球性白血病
悪性新生物	20058515	C930	急性単球性白血病
悪性新生物	20067168	C940	赤白血病
悪性新生物	20058322	C942	急性巨核芽球性白血病
悪性新生物	20103404	C947	N K細胞白血病
悪性新生物	20076446	C921	慢性骨髄性白血病
悪性新生物	20076448	C931	慢性骨髄単球性白血病
悪性新生物	20087839	C933	若年性骨髄単球性白血病
悪性新生物	20073782	C959	白血病
悪性新生物	20061922	D469	骨髄異形成症候群
悪性新生物	20102577	C851	B 細胞性非ホジキンリンパ腫
悪性新生物	20098361	C846	未分化大細胞リンパ腫
悪性新生物	20098198	C835	B リンパ芽球性リンパ腫
悪性新生物	20098282	C835	T リンパ芽球性リンパ腫
悪性新生物	20053174	C819	ホジキンリンパ腫
悪性新生物	20053644	C859	リンパ腫
悪性新生物	20053502	C966	ランゲルハンス細胞組織球症
悪性新生物	20060138	D761	血球貪食性リンパ組織球症
悪性新生物	20068443	D763	組織球症症候群
悪性新生物	20065949	C749	神経芽腫
悪性新生物	20066064	C729	神経節芽細胞腫
悪性新生物	20077043	C692	網膜芽細胞腫
悪性新生物	20066214	C64	腎芽腫
悪性新生物	20100573	C64	腎明細胞肉腫
悪性新生物	20066244	C64	腎細胞癌
悪性新生物	20057039	C222	肝芽腫
悪性新生物	20057070	C220	肝細胞癌
悪性新生物	20061980	C419	骨肉腫
悪性新生物	20061978	D169	骨軟骨腫
悪性新生物	20072294	C419	軟骨肉腫
悪性新生物	20072285	D169	軟骨芽細胞腫
悪性新生物	20103353	C419	悪性骨巨細胞腫
悪性新生物	20053464	C419	ユーイング肉腫
悪性新生物	20087491	C719	原始神経外胚葉腫瘍
悪性新生物	20054993	C499	横紋筋肉腫
悪性新生物	20103355	C809	悪性ラブドイド腫瘍
悪性新生物	20103356	C499	未分化肉腫
悪性新生物	20100398	C499	線維形成性小円形細胞腫瘍
悪性新生物	20068005	C499	線維肉腫
悪性新生物	20056725	C499	滑膜肉腫
悪性新生物	20095262	C499	淡明細胞肉腫
悪性新生物	20076060	C499	胞巣状軟部肉腫
悪性新生物	20075659	C499	平滑筋肉腫
悪性新生物	20062908	C499	脂肪肉腫
悪性新生物	20077587	C56	卵巣未分化胚細胞腫

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
悪性新生物	20066762	C629	精巣セミノーマ
悪性新生物	20069424	C809	胎児性癌
悪性新生物	20077471	C809	卵黄のう腫瘍
悪性新生物	20078504	C58	絨毛癌
悪性新生物	20103357	C809	混合性胚細胞腫瘍
悪性新生物	20103360	D489	性索間質性腫瘍
悪性新生物	20075281	C740	副腎皮質癌
悪性新生物	20061317	C73	甲状腺癌
悪性新生物	20064773	C119	上咽頭癌
悪性新生物	20069239	C089	唾液腺癌
悪性新生物	20053928	C439	悪性黒色腫
悪性新生物	20056732	D350	褐色細胞腫
悪性新生物	20053911	C741	悪性褐色細胞腫
悪性新生物	20053919	C37	悪性胸腺腫
悪性新生物	20103363	C349	小児胸膜肺芽腫
悪性新生物	20088712	C259	膝芽腫
悪性新生物	20098909	C719	毛様細胞性星細胞腫
悪性新生物	20098919	C719	びまん性星細胞腫
悪性新生物	20098924	C719	退形成性星細胞腫
悪性新生物	20078858	C719	膠芽腫
悪性新生物	20064770	C719	上衣腫
悪性新生物	20076082	C719	乏突起神経膠腫
悪性新生物	20066475	C716	髄芽腫
悪性新生物	20071621	D444	頭蓋咽頭腫
悪性新生物	20064660	D445	松果体腫瘍
悪性新生物	20076717	D330	脈絡叢乳頭腫
悪性新生物	20066508	D329	髄膜腫
悪性新生物	20055295	D352	下垂体腺腫
悪性新生物	20066066	D489	神経節膠腫
悪性新生物	20066065	D361	神経節細胞腫
悪性新生物	20066940	C809	脊索腫
悪性新生物	20087491	C719	原始神経外胚葉腫瘍
悪性新生物	20101397	C719	非定型奇形腫様／ラブドイド腫瘍
悪性新生物	20095019	C479	悪性末梢神経鞘腫
悪性新生物	20066005	D361	神経鞘腫
悪性新生物	20053917	C809	悪性奇形腫
悪性新生物	20057796	D489	奇形腫
悪性新生物	20098131	C719	頭蓋内胚細胞腫瘍
悪性新生物	20053950	C720	悪性脊髄腫瘍
悪性新生物	20073182	D432	脳腫瘍
悪性新生物	20066988	D434	脊髄腫瘍
悪性新生物	20053962	C719	悪性脳腫瘍
慢性腎疾患	20103454	N049	フィンランド型先天性ネフローゼ症候群
慢性腎疾患	20103455	N048	びまん性メサングウム硬化症
慢性腎疾患	20074573	N040	微小変化型ネフローゼ症候群
慢性腎疾患	20076228	N052	膜性腎症
慢性腎疾患	20052494	N049	ネフローゼ症候群
慢性腎疾患	20067406	N049	先天性ネフローゼ症候群
慢性腎疾患	20050234	N028	I g A腎症
慢性腎疾患	20053383	N053	メサングウム増殖性糸球体腎炎
慢性腎疾患	20076229	N055	膜性増殖性糸球体腎炎
慢性腎疾患	20062864	D690	紫斑病腎炎
慢性腎疾患	20101068	N017	抗糸球体基底膜腎炎
慢性腎疾患	20076461	N039	慢性糸球体腎炎
慢性腎疾患	20051046	Q878	アルポート症候群
慢性腎疾患	20101126	D696	エプスタイン症候群
慢性腎疾患	20053692	M321	ループス腎炎
慢性腎疾患	20058687	N019	急速進行性糸球体腎炎
慢性腎疾患	20085919	M317	顕微鏡的多発血管炎

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
慢性腎疾患	20058687	N019	急速進行性糸球体腎炎
慢性腎疾患	20100467	M313	多発血管炎性肉芽腫症
慢性腎疾患	20099615	D593	非典型溶血性尿毒症症候群
慢性腎疾患	20071191	Q872	爪・膝蓋骨症候群
慢性腎疾患	20103456	N078	フィブロネクチン腎症
慢性腎疾患	20103457	N078	リポタンパク糸球体症
慢性腎疾患	20076461	N039	慢性糸球体腎炎
慢性腎疾患	20076575	N119	慢性尿細管間質性腎炎
慢性腎疾患	20076511	N119	慢性腎盂腎炎
慢性腎疾患	20066203	E850	腎アミロイドーシス
慢性腎疾患	20100724	E790	家族性若年性高尿酸血症性腎症
慢性腎疾患	20103459	Q615	ネフロンろう
慢性腎疾患	20066231	I150	腎血管性高血圧症
慢性腎疾患	20066274	I823	腎静脈血栓症
慢性腎疾患	20100747	I770	腎動静脈瘻
慢性腎疾患	20100749	Q273	先天性腎動静脈瘻
慢性腎疾患	20072731	N258	尿細管性アシドーシス
慢性腎疾患	20086525	E268	ギッテルマン症候群
慢性腎疾患	20052560	E268	バーター症候群
慢性腎疾患	20066312	N202	腎尿管結石
慢性腎疾患	20066248	D410	腎腫瘍
慢性腎疾患	20076509	N189	慢性腎不全
慢性腎疾患	20058554	N170	急性尿細管壊死
慢性腎疾患	20076509	N189	慢性腎不全
慢性腎疾患	20066224	N280	腎虚血
慢性腎疾患	20069076	Q613	多発性のう胞腎
慢性腎疾患	20071290	Q605	低形成腎
慢性腎疾患	20066322	Q602	腎無形成
慢性腎疾患	20053233	Q606	ポッター症候群
慢性腎疾患	20102135	Q614	多のう胞性異形成腎
慢性腎疾患	20103471	Q604	寡巨大糸球体症
慢性腎疾患	20066219	Q639	腎奇形
慢性腎疾患	20066384	N133	水腎症
慢性腎疾患	20067622	Q620	先天性水腎症
慢性腎疾患	20058772	N288	巨大尿管
慢性腎疾患	20067734	Q622	先天性尿管拡張症
慢性腎疾患	20078842	N137	膀胱尿管逆流
慢性腎疾患	20067865	Q627	先天性膀胱尿管逆流
慢性腎疾患	20072835	Q649	尿路奇形
慢性腎疾患	20054317	N26	萎縮腎
慢性腎疾患	20067614	Q605	先天性腎萎縮
慢性腎疾患	20080004	E720	ファンコニー症候群
慢性腎疾患	20053762	E720	ロウ症候群
慢性呼吸器疾患	20054574	J392	咽頭狭窄症
慢性呼吸器疾患	20057949	J988	気道狭窄
慢性呼吸器疾患	20057929	J398	気管軟化症
慢性呼吸器疾患	20057872	J398	気管狭窄症
慢性呼吸器疾患	20084043	J980	気管支狭窄症
慢性呼吸器疾患	20057905	J980	気管支軟化症
慢性呼吸器疾患	20061161	J386	喉頭狭窄症
慢性呼吸器疾患	20057913	J459	気管支喘息
慢性呼吸器疾患	20103483	G473	先天性中枢性低換気症候群
慢性呼吸器疾患	20072032	J841	特発性間質性肺炎
慢性呼吸器疾患	20101070	J840	先天性肺胞蛋白症
慢性呼吸器疾患	20073695	J840	肺胞微石症
慢性呼吸器疾患	20051501	Q878	カルタゲナー症候群
慢性呼吸器疾患	20102272	Q348	線毛機能不全症候群
慢性呼吸器疾患	20050596	E849	のう胞性線維症
慢性呼吸器疾患	20057887	J47	気管支拡張症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
慢性呼吸器疾患	20100943	E831	特発性肺ヘモジデロシス
慢性呼吸器疾患	20092570	P279	新生児慢性肺疾患
慢性呼吸器疾患	20075799	J448	閉塞性細気管支炎
慢性呼吸器疾患	20067431	Q790	先天性横隔膜ヘルニア
慢性呼吸器疾患	20103485	Q330	先天性のう胞性肺疾患
慢性心疾患	20071978	I495	洞不全症候群
慢性心疾患	20087107	I441	モビッツ 2 型第 2 度房室ブロック
慢性心疾患	20056836	I442	完全房室ブロック
慢性心疾患	20058091	I454	脚ブロック
慢性心疾患	20095820	I493	多源性心室期外収縮
慢性心疾患	20050405	I456	W P W 症候群
慢性心疾患	20103228	I471	多源性心房頻拍
慢性心疾患	20095799	I471	上室頻拍
慢性心疾患	20103230	I472	ベラパミル感受性心室頻拍
慢性心疾患	20103231	I472	カテコラミン誘発多形性心室頻拍
慢性心疾患	20065516	I472	心室頻拍
慢性心疾患	20065614	I489	心房粗動
慢性心疾患	20065610	I489	心房細動
慢性心疾患	20065506	I490	心室細動
慢性心疾患	20050318	I458	Q T 延長症候群
慢性心疾患	20074325	I422	肥大型心筋症
慢性心疾患	20087187	I428	不整脈原性右室心筋症
慢性心疾患	20100483	I424	心筋緻密化障害
慢性心疾患	20072030	I420	特発性拡張型心筋症
慢性心疾患	20061275	I425	拘束型心筋症
慢性心疾患	20065517	I253	心室瘤
慢性心疾患	20065593	I424	心内膜線維弾性症
慢性心疾患	20065548	D487	心臓腫瘍
慢性心疾患	20076497	I514	慢性心筋炎
慢性心疾患	20076502	I319	慢性心膜炎
慢性心疾患	20063912	I311	収縮性心膜炎
慢性心疾患	20067608	Q248	先天性心膜欠損症
慢性心疾患	20103233	I348	乳児特発性僧帽弁腱索断裂
慢性心疾患	20102670	Q245	左冠動脈肺動脈起始症
慢性心疾患	20102674	Q245	右冠動脈肺動脈起始症
慢性心疾患	20102668	Q245	冠動脈起始異常
慢性心疾患	20067901	M303	川崎病性冠動脈瘤
慢性心疾患	20056779	I251	冠状動脈狭窄症
慢性心疾患	20058911	I209	狭心症
慢性心疾患	20083960	I219	心筋梗塞
慢性心疾患	20062132	Q234	左心低形成症候群
慢性心疾患	20070096	Q204	単心室症
慢性心疾患	20062373	Q224	三尖弁閉鎖症
慢性心疾患	20101191	Q213	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
慢性心疾患	20101192	Q255	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
慢性心疾患	20052810	Q213	ファロー四徴症
慢性心疾患	20087574	Q201	タウシッヒ・ビング症候群
慢性心疾患	20077716	Q201	両大血管右室起始症
慢性心疾患	20077717	Q202	両大血管左室起始症
慢性心疾患	20056829	Q203	完全大血管転位症
慢性心疾患	20063960	Q205	修正大血管転位
慢性心疾患	20101124	Q225	エプスタイン病
慢性心疾患	20068599	Q200	総動脈幹遺残症
慢性心疾患	20069810	Q214	大動脈肺動脈窓
慢性心疾患	20062364	Q242	三心房心
慢性心疾患	20071905	Q250	動脈管開存症
慢性心疾患	20070097	Q212	単心房症
慢性心疾患	20085385	Q212	不完全型房室中隔欠損症
慢性心疾患	20085384	Q212	完全型房室中隔欠損症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
慢性心疾患	20065511	Q210	心室中隔欠損症
慢性心疾患	20068604	Q262	総肺静脈還流異常
慢性心疾患	20075205	Q263	部分肺静脈還流異常
慢性心疾患	20093555	I288	肺静脈狭窄症
慢性心疾患	20101425	Q210	左室右房交通症
慢性心疾患	20097801	Q248	右室二腔症
慢性心疾患	20083964	Q243	肺動脈弁下狭窄症
慢性心疾患	20069816	Q244	大動脈弁下部狭窄症
慢性心疾患	20088988	Q256	肺動脈弁上狭窄症
慢性心疾患	20089061	Q256	末梢性肺動脈狭窄症
慢性心疾患	20093495	Q223	肺動脈弁欠損
慢性心疾患	20103235	Q257	左肺動脈上行大動脈起始症
慢性心疾患	20103234	Q257	右肺動脈上行大動脈起始症
慢性心疾患	20103237	Q257	左肺動脈欠損
慢性心疾患	20103236	Q257	右肺動脈欠損
慢性心疾患	20069801	Q251	大動脈縮窄症
慢性心疾患	20103240	Q251	大動脈縮窄複合
慢性心疾患	20087579	Q253	大動脈弁上狭窄症
慢性心疾患	20087409	Q253	ウイリアムズ症候群
慢性心疾患	20084076	Q253	大動脈狭窄症
慢性心疾患	20103241	Q251	大動脈弓離断複合
慢性心疾患	20103489	Q254	大動脈弓閉塞症
慢性心疾患	20064140	Q254	重複大動脈弓
慢性心疾患	20102698	Q257	左肺動脈右肺動脈起始症
慢性心疾患	20103573	Q254	血管輪
慢性心疾患	20052588	Q254	バルサルバ洞動脈瘤
慢性心疾患	20069832	I719	大動脈瘤
慢性心疾患	20073645	I280	肺動静脈瘻
慢性心疾患	20103726	Q245	先天性冠動脈瘻
慢性心疾患	20071892	I770	動静脈瘻
慢性心疾患	20092001	I270	肺動脈性肺高血圧症
慢性心疾患	20076591	I279	慢性肺性心
慢性心疾患	20062368	I070	三尖弁狭窄症
慢性心疾患	20067558	Q224	先天性三尖弁狭窄症
慢性心疾患	20062374	I071	三尖弁閉鎖不全症
慢性心疾患	20091409	Q228	先天性三尖弁閉鎖不全症
慢性心疾患	20067654	Q232	先天性僧帽弁狭窄症
慢性心疾患	20083986	I050	僧帽弁狭窄症
慢性心疾患	20067656	Q233	先天性僧帽弁閉鎖不全症
慢性心疾患	20068470	I340	僧帽弁閉鎖不全症
慢性心疾患	20084079	Q221	先天性肺動脈弁狭窄症
慢性心疾患	20073663	I370	肺動脈弁狭窄症
慢性心疾患	20083967	Q222	先天性肺動脈弁閉鎖不全症
慢性心疾患	20073668	I371	肺動脈弁閉鎖不全症
慢性心疾患	20084090	Q230	先天性大動脈弁狭窄症
慢性心疾患	20069819	I350	大動脈弁狭窄症
慢性心疾患	20067672	Q231	先天性大動脈弁閉鎖不全症
慢性心疾患	20069827	I351	大動脈弁閉鎖不全症
慢性心疾患	20103242	Q232	僧帽弁弁上輪
慢性心疾患	20076861	Q890	無脾症候群
慢性心疾患	20069222	Q890	多脾症候群
慢性心疾患	20102667	I971	フォンタン術後症候群
内分泌疾患	20103619	E230	先天性下垂体機能低下症
内分泌疾患	20103620	E230	後天性下垂体機能低下症
内分泌疾患	20055285	E220	下垂体性巨人症
内分泌疾患	20067368	E220	先端巨大症
内分泌疾患	20087886	E230	成長ホルモン分泌不全性低身長症
内分泌疾患	20087886	E230	成長ホルモン分泌不全性低身長症
内分泌疾患	20103480	E343	インスリン様成長因子 1 不応症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
内分泌疾患	20087887	E343	ラロン型低身長症
内分泌疾患	20061566	E221	高プロラクチン血症
内分泌疾患	20061270	E222	抗利尿ホルモン不適合分泌症候群
内分泌疾患	20070556	E232	中枢性尿崩症
内分泌疾患	20076156	E870	本態性高ナトリウム血症
内分泌疾患	20066269	N251	腎性尿崩症
内分泌疾患	20103478	E871	中枢性塩喪失症候群
内分泌疾患	20052576	E050	バセドウ病
内分泌疾患	20061330	E059	甲状腺機能亢進症
内分泌疾患	20086635	Q892	異所性甲状腺
内分泌疾患	20061377	E031	甲状腺無形成
内分泌疾患	20103479	E230	先天性T S H分泌低下症
内分泌疾患	20067547	E031	先天性甲状腺機能低下症
内分泌疾患	20058902	E063	橋本病
内分泌疾患	20054327	E063	萎縮性甲状腺炎
内分泌疾患	20061326	E039	甲状腺機能低下症
内分泌疾患	20061309	E078	甲状腺ホルモン不応症
内分泌疾患	20068027	E049	腺腫様甲状腺腫
内分泌疾患	20082459	E213	副甲状腺機能亢進症
内分泌疾患	20091826	E892	副甲状腺欠損症
内分泌疾患	20085019	E209	副甲状腺機能低下症
内分泌疾患	20100549	E310	多腺性自己免疫症候群 1 型
内分泌疾患	20100551	E310	多腺性自己免疫症候群 2 型
内分泌疾患	20082476	E201	偽性偽性副甲状腺機能低下症
内分泌疾患	20082475	E201	偽性副甲状腺機能低下症
内分泌疾患	20051625	E240	クッシング病
内分泌疾患	20054053	E243	異所性A C T H産生腫瘍
内分泌疾患	20075272	D350	副腎腺腫
内分泌疾患	20103476	E248	副腎皮質結節性過形成
内分泌疾患	20051624	E249	クッシング症候群
内分泌疾患	20050053	E230	A C T H単独欠損症
内分泌疾患	20100932	E274	副腎皮質刺激ホルモン不応症
内分泌疾患	20103491	Q891	先天性副腎低形成症
内分泌疾患	20103621	E258	グルココルチコイド抵抗症
内分泌疾患	20050794	E271	アジソン病
内分泌疾患	20075283	E274	副腎皮質機能低下症
内分泌疾患	20060429	E260	原発性アルドステロン症
内分泌疾患	20103622	E270	A M E 症候群
内分泌疾患	20102662	I152	リドル症候群
内分泌疾患	20085943	E274	低レニン性低アルドステロン症
内分泌疾患	20103349	E274	アルドステロン合成酵素欠損症
内分泌疾患	20071243	E274	低アルドステロン症
内分泌疾患	20087124	E878	偽性低アルドステロン症
内分泌疾患	20100519	E250	先天性リポイド副腎過形成症
内分泌疾患	20100533	E250	3 β -水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症
内分泌疾患	20100524	E250	11 β -水酸化酵素欠損症
内分泌疾患	20100530	E250	17 α -水酸化酵素欠損症
内分泌疾患	20092641	E250	21-水酸化酵素欠損症
内分泌疾患	20100535	E250	P450オキシドレクターゼ欠損症
内分泌疾患	20067801	E250	先天性副腎過形成
内分泌疾患	20103366	E228	ゴナドトロピン依存性思春期早発症
内分泌疾患	20103368	E301	ゴナドトロピン非依存性思春期早発症
内分泌疾患	20051318	E280	エストロゲン過剰症
内分泌疾患	20051106	E281	アンドロゲン過剰症
内分泌疾患	20051509	E230	カルマン症候群
内分泌疾患	20071262	E230	低ゴナドトロピン性性腺機能低下症
内分泌疾患	20103369	Q551	精巣形成不全
内分泌疾患	20103370	Q503	卵巣形成不全
内分泌疾患	20060503	E283	原発性卵巣機能低下症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
内分泌疾患	20066777	E291	精巣機能不全症
内分泌疾患	20103372	Q560	卵精巣性性分化疾患
内分泌疾患	20103371	Q998	混合性性腺異形成症
内分泌疾患	20103375	E291	5 アルファー還元酵素欠損症
内分泌疾患	20103377	Q561	17β-ヒドロキシステロイド脱水素酵素欠損症
内分泌疾患	20103380	E345	アンドロゲン不応症
内分泌疾患	20103374	Q561	46XY性分化疾患
内分泌疾患	20103381	Q562	46XX性分化疾患
内分泌疾患	20092662	C254	VIP産生腫瘍
内分泌疾患	20051554	D377	ガストリノーマ
内分泌疾患	20051504	E340	カルチノイド症候群
内分泌疾患	20051756	D377	グルカゴノーマ
内分泌疾患	20051136	D377	インスリノーマ
内分泌疾患	20103350	E161	先天性高インスリン血症
内分泌疾患	20061525	E161	高インスリン血症
内分泌疾患	20093146	E550	ビタミンD依存性くる病
内分泌疾患	20052739	E833	ビタミンD抵抗性くる病
内分泌疾患	20103678	E833	原発性低リン血症性くる病
内分泌疾患	20062890	E881	脂肪萎縮症
内分泌疾患	20079645	D448	多発性内分泌腫瘍1型
内分泌疾患	20079646	D448	多発性内分泌腫瘍2型
内分泌疾患	20069158	D448	多発性内分泌腫瘍3型
内分泌疾患	20069001	E282	多のう胞性卵巣症候群
内分泌疾患	20052236	Q969	ターナー症候群
内分泌疾患	20052978	Q871	ブラダー・ウィリー症候群
内分泌疾患	20053267	Q781	マクキューン・オルブライト症候群
内分泌疾患	20052481	Q871	ヌーナン症候群
内分泌疾患	20053756	Q878	ローレンス・ムーア症候群
膠原病	20079315	M0820	スチル病
膠原病	20063604	M0800	若年性関節リウマチ
膠原病	20064644	M084	少関節型若年性関節炎
膠原病	20063605	M0890	若年性関節炎
膠原病	20063629	M0830	若年性多発性関節炎
膠原病	20092126	M089	若年性特発性関節炎
膠原病	20093022	M088	関節型若年性特発性関節炎
膠原病	20093020	M082	全身型若年性特発性関節炎
膠原病	20068354	M329	全身性エリテマトーデス
膠原病	20077233	M320	薬剤誘発性ループス
膠原病	20065694	P008	新生児ループス
膠原病	20068359	F069	全身性エリテマトーデス精神病
膠原病	20090083	M321	中枢神経ループス
膠原病	20074246	M339	皮膚筋炎
膠原病	20069099	M332	多発性筋炎
膠原病	20063637	M330	若年性皮膚筋炎
膠原病	20100578	M331	皮膚筋炎性間質性肺炎
膠原病	20051976	M350	シェーグレン症候群
膠原病	20061263	D686	抗リン脂質抗体症候群
膠原病	20053095	M352	ベーチェット病
膠原病	20084097	M314	高安動脈炎
膠原病	20100467	M313	多発血管炎性肉芽腫症
膠原病	20084040	M300	結節性多発動脈炎
膠原病	20085919	M317	顕微鏡的多発血管炎
膠原病	20100471	M301	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症
膠原病	20062246	M9410	再発性多発軟骨炎
膠原病	20058871	M349	強皮症
膠原病	20062101	M351	混合性結合組織病
膠原病	20055600	E850	家族性地中海熱
膠原病	20100475	D898	クリオピリン関連周期熱症候群
膠原病	20100459	D898	TNF受容体関連周期性症候群

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
膠原病	20100457	D898	ブラウ症候群
膠原病	20101260	D898	中條・西村症候群
膠原病	20100358	D898	高 I g D 症候群
膠原病	20101257	D898	P A P A 症候群
膠原病	20101259	D898	慢性再発性多発性骨髄炎
膠原病	20103351	D898	インターロイキン I 受容体拮抗分子欠損症
膠原病	20102891	D899	遺伝性自己炎症疾患
尿病	20083022	E10	1 型糖尿病
尿病	20050020	E11	2 型糖尿病
尿病	20083643	E11	若年 2 型糖尿病
尿病	20065789	P702	新生児糖尿病
尿病	20052440	E348	ドナヒュー症候群
尿病	20094051	E13	B 型インスリン受容体異常症
尿病	20101252	E881	先天性全身性脂肪萎縮症
尿病	20071549	E14	糖尿病
先天性代謝異常	20097856	E701	高フェニルアラニン血症
先天性代謝異常	20052834	E701	フェニルケトン尿症
先天性代謝異常	20100667	E702	高チロシン血症 1 型
先天性代謝異常	20097854	E702	高チロシン血症 2 型
先天性代謝異常	20100926	E702	高チロシン血症 3 型
先天性代謝異常	20061569	E725	高プロリン血症
先天性代謝異常	20103285	E728	プロリダーゼ欠損症
先天性代謝異常	20053377	E710	メーブルシロップ尿症
先天性代謝異常	20053186	E721	ホモシスチン尿症
先天性代謝異常	20061574	E721	高メチオニン血症
先天性代謝異常	20074366	E725	非ケトン性高グリシン血症
先天性代謝異常	20101202	E722	N－アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症
先天性代謝異常	20092698	E722	カルバミルリン酸合成酵素欠損症
先天性代謝異常	20092687	E724	オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症
先天性代謝異常	20092773	E722	シトルリン血症
先天性代謝異常	20092671	E722	アルギニノコハク酸尿症
先天性代謝異常	20061520	E722	高アルギニン血症
先天性代謝異常	20101197	E722	シトリン欠損症
先天性代謝異常	20061529	E724	高オルニチン血症
先天性代謝異常	20052511	E720	ハートナップ病
先天性代謝異常	20092920	E723	リジン尿性蛋白不耐症
先天性代謝異常	20051988	E720	シスチン尿症
先天性代謝異常	20050905	E729	アミノ酸代謝異常症
先天性代謝異常	20053392	E711	メチルマロン酸血症
先天性代謝異常	20052994	E711	プロピオン酸血症
先天性代謝異常	20102885	E713	β－ケトチオラーゼ欠損症
先天性代謝異常	20051126	E711	イソ吉草酸血症
先天性代謝異常	20098004	E711	メチルクロトニルグリシン尿症
先天性代謝異常	20097753	E711	3－メチルグルタコン酸尿症
先天性代謝異常	20097774	E711	HMG 血症
先天性代謝異常	20103286	E713	HMG－C o A 合成酵素欠損症
先天性代謝異常	20103289	E713	S C O T 欠損症
先天性代謝異常	20097985	D818	複合カルボキシラーゼ欠損症
先天性代謝異常	20097831	E723	グルタル酸血症 1 型
先天性代謝異常	20097833	E713	グルタル酸血症 2 型
先天性代謝異常	20101080	E748	原発性高シュウ酸尿症
先天性代謝異常	20050948	E702	アルカプトン尿症
先天性代謝異常	20103291	E748	グリセロール尿症
先天性代謝異常	20103294	E755	先天性胆汁酸代謝異常症
先天性代謝異常	20096978	E713	一次性カルニチン欠乏症
先天性代謝異常	20097768	E713	C P T 1 欠損症
先天性代謝異常	20097770	E713	C P T 2 欠損症
先天性代謝異常	20102701	E713	C A C T 欠損症
先天性代謝異常	20097789	E713	V L C A D 欠損症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
先天性代謝異常	20097777	E713	MCAD欠損症
先天性代謝異常	20097786	E713	SCAD欠損症
先天性代謝異常	20097864	E713	三頭酵素欠損症
先天性代謝異常	20103295	E713	HADH欠損症
先天性代謝異常	20100689	E744	ビルビン酸脱水素酵素複合体欠損症
先天性代謝異常	20103299	E744	ビルビン酸カルボキシラーゼ欠損症
先天性代謝異常	20103300	E888	フマラーゼ欠損症
先天性代謝異常	20103413	E888	スクシニル-CoAリガーゼ欠損症
先天性代謝異常	20103408	E888	ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症
先天性代謝異常	20103411	E888	ミトコンドリアDNA枯渇症候群
先天性代謝異常	20053526	G318	リー症候群
先天性代謝異常	20095359	E888	MELAS症候群
先天性代謝異常	20095361	E888	MERRF症候群
先天性代謝異常	20094889	H498	カーンズ・セアー症候群
先天性代謝異常	20094357	E888	ミトコンドリア病
先天性代謝異常	20054357	E741	遺伝性果糖不耐症
先天性代謝異常	20101242	E742	GALT欠損症
先天性代謝異常	20051566	E742	ガラクトキナーゼ欠損症
先天性代謝異常	20101414	E742	GAL欠損症
先天性代謝異常	20103301	E741	FBPase欠損症
先天性代謝異常	20103304	E744	PEPCK欠損症
先天性代謝異常	20101211	E740	糖原病0型
先天性代謝異常	20079723	E740	糖原病1型
先天性代謝異常	20079725	E740	糖原病3型
先天性代謝異常	20079726	E740	糖原病4型
先天性代謝異常	20079727	E740	糖原病5型
先天性代謝異常	20079729	E740	糖原病6型
先天性代謝異常	20079730	E740	糖原病7型
先天性代謝異常	20101219	E740	糖原病9型
先天性代謝異常	20101193	E748	グルコーストランスポーター1欠損症
先天性代謝異常	20071546	E749	糖代謝障害
先天性代謝異常	20095649	E760	ムコ多糖症I型
先天性代謝異常	20095650	E761	ムコ多糖症II型
先天性代謝異常	20095651	E762	ムコ多糖症III型
先天性代謝異常	20095652	E762	ムコ多糖症IV型
先天性代謝異常	20095653	E762	ムコ多糖症VI型
先天性代謝異常	20095654	E762	ムコ多糖症VII型
先天性代謝異常	20052861	E771	フコース症
先天性代謝異常	20086664	E771	マンノシドーシス
先天性代謝異常	20095393	E771	アスパルチルグルコサミン尿症
先天性代謝異常	20086644	E771	シアリドーシス
先天性代謝異常	20084072	E751	ガラクトシアリドーシス
先天性代謝異常	20050180	E751	GM1ガングリリオシドーシス
先天性代謝異常	20050181	E750	GM2ガングリリオシドーシス
先天性代謝異常	20054122	E752	異染性白質ジストロフィー
先天性代謝異常	20052459	E752	ニーマン・ピック病
先天性代謝異常	20051890	E752	ゴーシェ病
先天性代謝異常	20084068	E752	ファブリー病
先天性代謝異常	20051635	E752	クラッペ病
先天性代謝異常	20095621	E752	ファーバー病
先天性代謝異常	20095637	E752	マルチプルスルファターゼ欠損症
先天性代謝異常	20084062	E770	I細胞病
先天性代謝異常	20079710	E770	ムコリビドーシス3型
先天性代謝異常	20053249	E740	ボンペ病
先天性代謝異常	20103306	E755	酸性リパーゼ欠損症
先天性代謝異常	20051986	E720	シスチン症
先天性代謝異常	20103307	E771	遊離シアル酸蓄積症
先天性代謝異常	20092947	E754	神経セロイドリポフスチン症
先天性代謝異常	20101075	E713	ペルオキシソーム形成異常症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
先天性代謝異常	20083901	E713	副腎白質ジストロフィー
先天性代謝異常	20053724	G601	レフサム病
先天性代謝異常	20101074	E713	ペルオキシソーム病
先天性代謝異常	20051245	E830	ウイルソン病
先天性代謝異常	20098007	E830	メンケス病
先天性代謝異常	20101148	E830	オクシビタル・ホーン症候群
先天性代謝異常	20076755	E830	無セルロプラスミン血症
先天性代謝異常	20098010	E721	モリブデン補酵素欠損症
先天性代謝異常	20086689	E832	腸性肢端皮膚炎
先天性代謝異常	20053715	E791	レッシュ・ナイハン症候群
先天性代謝異常	20102664	E798	アデニンホスホリボシルトランスフェラーゼ欠損症
先天性代謝異常	20051596	E798	キサンチン尿症
先天性代謝異常	20103308	E799	尿酸トランスポーター異常症
先天性代謝異常	20051415	E798	オロチン酸尿症
先天性代謝異常	20067833	D528	先天性葉酸吸収不全
先天性代謝異常	20103309	E708	ビオプテリン代謝異常症
先天性代謝異常	20103311	G241	チロシン水酸化酵素欠損症
先天性代謝異常	20102888	E708	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
先天性代謝異常	20103312	E888	ドーパミンβ-水酸化酵素欠損症
先天性代謝異常	20103314	E888	GABAアミノ基転移酵素欠損症
先天性代謝異常	20103316	E711	コハク酸セミアルデヒド脱水素酵素欠損症
先天性代謝異常	20103123	E783	原発性高カイロミクロン血症
先天性代謝異常	20055578	E780	家族性高コレステロール血症
先天性代謝異常	20055605	E784	家族性複合型高脂血症
先天性代謝異常	20080791	E786	無ベータリポ蛋白血症
先天性代謝異常	20080783	E786	高比重リポ蛋白欠乏症
先天性代謝異常	20062877	E789	脂質代謝異常
先天性代謝異常	20067563	E789	先天性脂質代謝異常
先天性代謝異常	20100961	Q796	エーラス・ダンロス症候群
先天性代謝異常	20103318	E788	リポイドタンパク症
先天性代謝異常	20067412	E802	先天性ボルフィリン症
先天性代謝異常	20100930	E880	α1-アンチトリプシン欠乏症
血液疾患	20058734	D531	巨赤芽球性貧血
血液疾患	20083806	D609	後天性赤芽球ろう
血液疾患	20100927	D610	ダイヤモンド・ブラックファン貧血
血液疾患	20067647	D644	先天性赤血球形成異常性貧血
血液疾患	20071353	D643	鉄芽球性貧血
血液疾患	20076756	E880	無トランスフェリン血症
血液疾患	20056807	D591	寒冷凝集素症
血液疾患	20073854	D596	発作性寒冷ヘモグロビン尿症
血液疾患	20063417	D591	自己免疫性溶血性貧血
血液疾患	20073869	D595	発作性夜間ヘモグロビン尿症
血液疾患	20054362	D580	遺伝性球形赤血球症
血液疾患	20061066	D588	口唇赤血球症
血液疾患	20056737	D571	鎌状赤血球症
血液疾患	20075096	D582	不安定ヘモグロビン症
血液疾患	20051928	D569	サラセミア
血液疾患	20050176	D550	G6PD欠乏性貧血
血液疾患	20052781	D552	ビルビン酸キナーゼ欠乏性貧血
血液疾患	20061480	D559	酵素異常による遺伝性溶血性貧血
血液疾患	20055609	D589	家族性溶血性貧血
血液疾患	20077412	D599	溶血性貧血
血液疾患	20078691	D731	脾機能亢進症
血液疾患	20074570	D594	微小血管障害性溶血性貧血
血液疾患	20065920	D45	真性赤血球増加症
血液疾患	20055594	D750	家族性赤血球増加症
血液疾患	20072045	D693	特発性血小板減少性紫斑病
血液疾患	20060152	D694	血小板減少性紫斑病
血液疾患	20060185	M311	血栓性血小板減少性紫斑病

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
血液疾患	20078691	D731	脾機能亢進症
血液疾患	20068924	D695	続発性血小板減少症
血液疾患	20103414	D694	先天性無巨核球形血小板減少症
血液疾患	20101023	D610	ファンconi貧血
血液疾患	20063920	D696	周期性血小板減少症
血液疾患	20103416	D694	メイ・ヘグリン異常症
血液疾患	20076152	D473	本態性血小板血症
血液疾患	20086541	D691	ベルナール・スーリエ症候群
血液疾患	20060158	D691	血小板無力症
血液疾患	20060157	D691	血小板放出機構異常症
血液疾患	20060147	D691	血小板機能異常症
血液疾患	20052818	D682	フィブリノゲン欠乏症
血液疾患	20069984	D682	第Ⅴ因子欠乏症
血液疾患	20097920	D682	第ⅤⅠⅠ因子欠乏症
血液疾患	20060219	D66	血友病A
血液疾患	20060220	D67	血友病B
血液疾患	20094551	D680	フォンウィルブランド病
血液疾患	20082491	D689	先天性血液凝固因子異常
血液疾患	20084152	D685	プロテインC欠乏症
血液疾患	20084177	D685	プロテインS欠乏症
血液疾患	20097795	D685	アンチトロンビン欠乏症
血液疾患	20061937	D474	骨髓線維症
血液疾患	20101023	D610	ファンconi貧血
血液疾患	20067555	D610	先天性再生不良性貧血
血液疾患	20062217	D619	再生不良性貧血
血液疾患	20057033	D612	肝炎後再生不良性貧血
血液疾患	20069317	D610	体質性再生不良性貧血
血液疾患	20072059	D613	特発性再生不良性貧血
血液疾患	20072361	D612	二次性再生不良性貧血
血液疾患	20076160	D619	本態性再生不良性貧血
血液疾患	20077218	D611	薬剤性再生不良性貧血
血液疾患	20095457	D619	軽症再生不良性貧血
血液疾患	20095485	D619	最重症再生不良性貧血
血液疾患	20095527	D619	重症再生不良性貧血
血液疾患	20095581	D619	中等症再生不良性貧血
免疫疾患	20095389	D821	X連鎖重症複合免疫不全症
免疫疾患	20103320	D810	細網異形成症
免疫疾患	20050057	D813	ADA欠乏症
免疫疾患	20095417	D818	オーメン症候群
免疫疾患	20095374	D815	PNP欠損症
免疫疾患	20103322	D818	CD8欠損症
免疫疾患	20095392	D818	ZAP-70欠損症
免疫疾患	20095363	D816	MHCクラスⅠ欠損症
免疫疾患	20095364	D817	MHCクラスⅠⅠ欠損症
免疫疾患	20082480	D820	ウィスコット・オルドリッチ症候群
免疫疾患	20076942	G113	毛細血管拡張性運動失調症
免疫疾患	20095590	D828	ナイミーヘン染色体不安定症候群
免疫疾患	20090216	Q828	ブルーム症候群
免疫疾患	20103323	D800	ICF症候群
免疫疾患	20103325	D848	PMS2異常症
免疫疾患	20103324	D828	RIDDLE症候群
免疫疾患	20103326	D848	シムケ症候群
免疫疾患	20052349	D821	ディジョージ症候群
免疫疾患	20095677	Q938	22q11.2欠失症候群
免疫疾患	20061512	D824	高IgE症候群
免疫疾患	20103439	D848	肝中心静脈閉鎖症を伴う免疫不全症
免疫疾患	20067452	Q828	先天性角化異常症
免疫疾患	20095390	D800	X連鎖無ガンマグロブリン血症
免疫疾患	20103679	D839	分類不能型免疫不全症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
免疫疾患	20061513	D805	高 I g M 症候群
免疫疾患	20095347	D803	I g G サブクラス欠損症
免疫疾患	20095346	D802	I g A 欠損症
免疫疾患	20103328	D806	特異抗体産生不全症
免疫疾患	20072492	D807	乳児一過性低ガンマグロブリン血症
免疫疾患	20069276	D809	体液性免疫不全症
免疫疾患	20052283	E703	チェディアック・東症候群
免疫疾患	20095391	D823	X 連鎖リンパ増殖症候群
免疫疾患	20103329	D763	自己免疫性リンパ増殖症候群
免疫疾患	20095529	D70	重症先天性好中球減少症
免疫疾患	20063922	D70	周期性好中球減少症
免疫疾患	20061234	D70	好中球減少症
免疫疾患	20095611	D71	白血球接着不全症
免疫疾患	20076566	D71	慢性肉芽腫症
免疫疾患	20053313	E803	ミエロペルオキシダーゼ欠損症
免疫疾患	20103332	D848	メンデル遺伝型マイコバクテリア易感染症
免疫疾患	20073777	D729	白血球機能障害
免疫疾患	20103440	Q824	免疫不全を伴う無汗性外胚葉形成異常症
免疫疾患	20103335	D848	I R A K 4 欠損症
免疫疾患	20103336	D848	M y D 8 8 欠損症
免疫疾患	20076601	B372	慢性皮膚粘膜カンジダ症
免疫疾患	20103438	D841	先天性補体欠損症
免疫疾患	20095403	D841	遺伝性血管性浮腫
免疫疾患	20075922	D841	補体欠損症
免疫疾患	20061222	D721	好酸球増加症
免疫疾患	20103337	C845	慢性活動性 E B ウイルス感染症
免疫疾患	20060783	B24	後天性免疫不全症候群
免疫疾患	20103441	D849	後天的な免疫系障害による免疫不全症
免疫疾患	20095895	T860	慢性移植片対宿主病
神経・筋疾患	20066517	Q019	髄膜脳瘤
神経・筋疾患	20067006	Q059	脊髄髄膜瘤
神経・筋疾患	20094761	D177	脊髄脂肪腫
神経・筋疾患	20092161	D481	仙尾部奇形腫
神経・筋疾患	20056717	Q043	滑脳症
神経・筋疾患	20077943	Q046	裂脳症
神経・筋疾患	20068419	Q042	全前脳胞症
神経・筋疾患	20093523	Q044	中隔視神経形成異常症
神経・筋疾患	20052271	Q031	ダンディ・ウォーカー症候群
神経・筋疾患	20067625	Q039	先天性水頭症
神経・筋疾患	20103449	Q048	ジュベール症候群関連疾患
神経・筋疾患	20053717	F842	レット症候群
神経・筋疾患	20059967	Q851	結節性硬化症
神経・筋疾患	20066087	L814	神経皮膚黒色症
神経・筋疾患	20086636	Q859	基底細胞母斑症候群
神経・筋疾患	20096618	Q858	フォンヒッペル・リンダウ病
神経・筋疾患	20052101	Q858	スタージ・ウェーバ症候群
神経・筋疾患	20051268	E348	ウェルナー症候群
神経・筋疾患	20051842	Q871	コケイン症候群
神経・筋疾患	20068568	E348	早老症
神経・筋疾患	20102685	E752	カナバン病
神経・筋疾患	20051050	E752	アレキサンダー病
神経・筋疾患	20101035	G378	先天性大脳白質形成不全症
神経・筋疾患	20102876	E752	皮質下のう胞をもつ大頭型白質脳症
神経・筋疾患	20102879	G934	白質消失病
神経・筋疾患	20101171	Q870	A T R - X 症候群
神経・筋疾患	20090185	Q992	脆弱 X 症候群
神経・筋疾患	20102883	E748	先天性 G P I 欠損症
神経・筋疾患	20103588	E728	脳クレアチン欠乏症候群
神経・筋疾患	20102666	Q750	非症候性頭蓋骨縫合早期癒合症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
神経・筋疾患	20050898	Q870	アペール症候群
神経・筋疾患	20092606	Q751	クルーゾン症候群
神経・筋疾患	20071662	Q750	頭蓋骨癒合症
神経・筋疾患	20050703	I675	もやもや病
神経・筋疾患	20073281	Q282	脳動静脈奇形
神経・筋疾患	20055869	D180	海綿状血管腫
神経・筋疾患	20066961	Q281	脊髄海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095418	Q281	海綿静脈洞部海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095439	Q283	基底核部海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095467	Q283	後頭葉海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095501	Q283	小脳海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095502	Q283	小脳橋角部海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095567	Q283	前頭葉海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095569	Q283	側頭葉海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095571	Q283	側脳室海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095575	Q283	第三脳室壁海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095583	Q283	頭頂葉海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095604	Q283	脳幹部海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095605	Q283	脳室海綿状血管腫
神経・筋疾患	20095658	Q283	モンロー孔海綿状血管腫
神経・筋疾患	20096638	D180	多発性海綿状血管腫
神経・筋疾患	20100895	O998	脳海綿状血管腫合併妊娠
神経・筋疾患	20067011	G122	脊髄性筋萎縮症
神経・筋疾患	20099284	G608	先天性無痛無汗症
神経・筋疾患	20085400	G600	遺伝性運動感覚性ニューロパチー
神経・筋疾患	20052364	G710	デュシェンヌ型筋ジストロフィー
神経・筋疾患	20101114	G710	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー
神経・筋疾患	20084796	G710	肢帯型筋ジストロフィー
神経・筋疾患	20057662	G710	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー
神経・筋疾患	20083899	G710	福山型先天性筋ジストロフィー
神経・筋疾患	20103589	G710	メロシン欠損型先天性筋ジストロフィー
神経・筋疾患	20100503	G710	ウルリッヒ病
神経・筋疾患	20059229	G710	筋ジストロフィー
神経・筋疾患	20084818	G712	ミオチューブラーミオパチー
神経・筋疾患	20103590	G712	先天性筋線維不均等症
神経・筋疾患	20084814	G712	ネマリンミオパチー
神経・筋疾患	20079766	G712	セントラルコア病
神経・筋疾患	20079765	G712	マルチコア病
神経・筋疾患	20084815	G712	先天性ミオパチー
神経・筋疾患	20085398	G711	シュワルツ・ヤンペル症候群
神経・筋疾患	20098826	G404	乳児重症ミオクロニーてんかん
神経・筋疾患	20071426	G404	点頭てんかん
神経・筋疾患	20053719	G404	レノックス・ガストー症候群
神経・筋疾患	20102687	G403	ウンフェルリヒト・レントボルグ病
神経・筋疾患	20102691	G403	ラフォラ病
神経・筋疾患	20066992	G319	脊髄小脳変性症
神経・筋疾患	20103593	G819	小児交互性片麻痺
神経・筋疾患	20083850	G241	特発性捻転ジストニア
神経・筋疾患	20086807	G241	瀬川病
神経・筋疾患	20100688	G230	パントテン酸キナーゼ関連神経変性症
神経・筋疾患	20100937	G318	乳児神経軸索ジストロフィー
神経・筋疾患	20103595	G232	乳児両側線条体壊死
神経・筋疾患	20067411	P352	先天性ヘルペスウイルス感染症
神経・筋疾患	20067800	P350	先天性風疹症候群
神経・筋疾患	20067400	P351	先天性サイトメガロウイルス感染症
神経・筋疾患	20103224	P371	先天性トキソプラズマ症
神経・筋疾患	20102896	D898	エカルディ・グティエール症候群
神経・筋疾患	20103111	G048	ラスマッセン脳炎
神経・筋疾患	20101033	G934	痙攣重積型二相性急性脳症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
神経・筋疾患	20103597	G934	自己免疫介在性脳炎・脳症
神経・筋疾患	20103116	G405	難治頻回部分発作重積型急性脳炎
神経・筋疾患	20079746	G35	多発性硬化症
神経・筋疾患	20084771	G618	多巣性運動ニューロパチー
神経・筋疾患	20085396	G618	慢性炎症性脱髄性多発神経炎
神経・筋疾患	20064101	G700	重症筋無力症
慢性消化器疾患	20072552	E739	乳糖不耐症
慢性消化器疾患	20103598	E743	ショ糖イソ麦芽糖分解酵素欠損症
慢性消化器疾患	20051760	E743	グルコース・ガラクトース吸収不良症
慢性消化器疾患	20103601	K908	エンテロキナーゼ欠損症
慢性消化器疾患	20103602	E743	アミラーゼ欠損症
慢性消化器疾患	20103604	E788	リパーゼ欠損症
慢性消化器疾患	20103605	K908	微絨毛封入体病
慢性消化器疾患	20103677	I890	腸リンパ管拡張症
慢性消化器疾患	20055597	D126	家族性大腸ポリポーシス
慢性消化器疾患	20103607	D126	若年性ポリポーシス
慢性消化器疾患	20090651	Q858	ポイツ・ジェガース症候群
慢性消化器疾患	20090318	Q858	カウデン病
慢性消化器疾患	20103608	R11	周期性嘔吐症候群
慢性消化器疾患	20071174	K519	潰瘍性大腸炎
慢性消化器疾患	20051702	K509	クローン病
慢性消化器疾患	20103612	K529	早期発症型炎症性腸疾患
慢性消化器疾患	20103448	D848	I P E X 症候群
慢性消化器疾患	20103447	K908	自己免疫性腸症
慢性消化器疾患	20103492	K633	非特異性多発性小腸潰瘍症
慢性消化器疾患	20103613	K720	急性肝不全・昏睡型
慢性消化器疾患	20100944	E831	新生児ヘモクロマトーシス
慢性消化器疾患	20063411	K754	自己免疫性肝炎
慢性消化器疾患	20060451	K830	原発性硬化性胆管炎
慢性消化器疾患	20082643	Q442	胆道閉鎖症
慢性消化器疾患	20050947	Q447	アラジール症候群
慢性消化器疾患	20103617	Q445	肝内胆管減少症
慢性消化器疾患	20087661	K710	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症
慢性消化器疾患	20067465	Q444	先天性肝内胆管拡張症
慢性消化器疾患	20067689	Q444	先天性胆道拡張症
慢性消化器疾患	20067463	Q447	先天性肝線維症
慢性消化器疾患	20057068	K746	肝硬変症
慢性消化器疾患	20072114	K766	特発性門脈圧亢進症
慢性消化器疾患	20077171	K766	門脈圧亢進症
慢性消化器疾患	20103618	Q265	先天性門脈欠損症
慢性消化器疾患	20086679	Q266	肝動脈門脈瘻
慢性消化器疾患	20051663	E805	クリグラー・ナジャー症候群
慢性消化器疾患	20101274	K861	遺伝性膵炎
慢性消化器疾患	20086727	K861	自己免疫性膵炎
慢性消化器疾患	20085369	K918	短腸症候群
慢性消化器疾患	20052705	Q431	ヒルシュスプルング病
慢性消化器疾患	20100448	Q438	慢性特発性偽性腸閉塞症
慢性消化器疾患	20100449	Q438	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
慢性消化器疾患	20100452	Q438	腸管神経節細胞僅少症
慢性消化器疾患	20103435	D180	乳幼児肝巨大血管腫
慢性消化器疾患	20068601	Q437	総排泄腔遺残
慢性消化器疾患	20093210	Q641	総排泄腔外反症
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20101174	Q898	コフィン・ローリー症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20052229	Q873	ソトス症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20101186	Q938	スミス・マギニス症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20098027	Q872	ルビンスタイン・ティビ症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20090188	Q870	歌舞伎症候群

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20051188	Q873	ウィーバー症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20093003	Q871	コルネリアデランゲ症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20092618	Q873	バックウィズ・ウイーデマン症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20083715	Q935	アンジェルマン症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20101157	Q934	5 p 欠失症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20101151	Q933	4 p 欠失症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20083701	Q913	トリソミー 1 8
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20083697	Q917	トリソミー 1 3
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20052260	Q909	ダウン症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20065168	Q999	常染色体異常
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20100455	Q878	C F C 症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20053297	Q874	マルファン症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20103181	Q875	ロイス・ディーツ症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20051484	Q783	カムラチ・エンゲルマン症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20095272	Q871	コステロ症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20094479	Q878	C H A R G E 症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20052534	Q870	ハラーマン・ストライフ症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20065209	Q823	色素失調症
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20101176	Q870	アントレー・ピクスラー症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20094829	Q870	ファイファー症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20101181	Q870	コフィン・シリズ症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20090482	Q878	シンプソン・ゴラビ・ペーメル症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20052179	Q871	スミス・レムリ・オピッツ症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20053407	Q870	メビウス症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20101183	Q870	モワット・ウイルソン症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20101189	Q870	ヤング・シンプソン症候群
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	20100928	Q872	V A T E R 症候群
皮膚疾患	20057450	E703	眼皮膚白皮症
皮膚疾患	20101133	Q808	ケラチン症性魚鱗癬
皮膚疾患	20101135	Q803	表在性表皮融解性魚鱗癬
皮膚疾患	20101134	Q803	表皮融解性魚鱗癬
皮膚疾患	20101130	Q808	常染色体劣性先天性魚鱗癬
皮膚疾患	20101132	Q804	道化師様魚鱗癬
皮膚疾患	20094323	Q808	ネザートン症候群
皮膚疾患	20101139	Q871	シェーグレン・ラルソン症候群
皮膚疾患	20067497	Q809	先天性魚鱗癬
皮膚疾患	20067796	Q819	先天性表皮水疱症
皮膚疾患	20094879	L401	汎発性膿疱性乾癬
皮膚疾患	20095500	L401	小児汎発性膿疱性乾癬
皮膚疾患	20065211	Q821	色素性乾皮症
皮膚疾患	20085389	Q850	神経線維腫症 1 型
皮膚疾患	20100967	M8949	肥厚性皮膚骨膜炎
皮膚疾患	20099287	Q824	無汗性外胚葉形成不全
皮膚疾患	20092804	L511	スティープンス・ジョンソン症候群
皮膚疾患	20094311	L512	中毒性表皮壊死症
骨系統疾患	20101262	Q678	胸郭不全症候群
骨系統疾患	20072296	Q774	軟骨無形成症
骨系統疾患	20072292	Q774	軟骨低形成症

慢性特定疾病名	病名管理番号	ICD10	ICD10 病名
骨系統疾患	20061910	Q780	骨形成不全症
骨系統疾患	20092590	E833	低ホスファターゼ症
骨系統疾患	20069863	Q782	大理石骨病
骨系統疾患	20103451	Q779	2型コラーゲン異常症関連疾患
骨系統疾患	20071420	Q773	点状軟骨異形成症
骨系統疾患	20103183	Q778	偽性軟骨無形成症
骨系統疾患	20090195	Q872	ラーセン症候群
骨系統疾患	20066127	M6119	進行性骨化性線維異形成症
骨系統疾患	20103452	Q799	T R P V 4 異常症
骨系統疾患	20103550	Q789	骨硬化性疾患
骨系統疾患	20094480	Q874	ピールズ症候群
脈管系疾患	20086040	Q828	青色ゴムまり様母斑症候群
脈管系疾患	20103419	Q278	巨大静脈奇形
脈管系疾患	20103420	Q273	巨大動静脈奇形
脈管系疾患	20084234	Q872	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群
脈管系疾患	20103482	Q820	原発性リンパ浮腫
脈管系疾患	20053626	D181	リンパ管腫
脈管系疾患	20101263	M8950	リンパ管腫症
脈管系疾患	20084231	I780	オスラー病
脈管系疾患	20051435	D694	カサバツハ・メリット症候群

表 S2 基礎疾患（カルニチン欠乏症の発現に影響を与えうる疾患）一覧

病名区分	病名管理番号	ICD10	病名
有機酸代謝異常症	20052994	E711	プロピオン酸血症
有機酸代謝異常症	20097982	E711	ビタミンB 1 2 反応型メチルマロン酸血症
有機酸代謝異常症	20053392	E711	メチルマロン酸血症
有機酸代謝異常症	20051126	E711	イソ吉草酸血症
有機酸代謝異常症	20098004	E711	メチルクロトニルグリシン尿症
有機酸代謝異常症	20097774	E711	HMG 血症
有機酸代謝異常症	20097985	D818	複合カルボキシラーゼ欠損症
有機酸代謝異常症	20102885	E713	β-ケトチオラーゼ欠損症
有機酸代謝異常症	20097831	E723	グルタル酸血症 1 型
有機酸代謝異常症	20097753	E711	3-メチルグルタコン酸尿症
脂肪酸酸化異常症	20097833	E713	グルタル酸血症 2 型
脂肪酸酸化異常症	20097789	E713	V L C A D 欠損症
脂肪酸酸化異常症	20097864	E713	三頭酵素欠損症
脂肪酸酸化異常症	20097777	E713	M C A D 欠損症
脂肪酸酸化異常症	20097768	E713	C P T 1 欠損症
脂肪酸酸化異常症	20097770	E713	C P T 2 欠損症
脂肪酸酸化異常症	20100644	E713	カルニチンパルミトイル転換酵素欠損症
脂肪酸酸化異常症	20102701	E713	C A C T 欠損症
Fanconi 症候群を合併する代謝異常症	20080004	E720	ファンコニー症候群
Fanconi 症候群を合併する代謝異常症	20100667	E702	高チロシン血症 1 型
Fanconi 症候群を合併する代謝異常症	20101023	D610	ファンコニ貧血
Fanconi 症候群を合併する代謝異常症	20080004	E720	ファンコニー症候群
Fanconi 症候群を合併する代謝異常症	20051986	E720	シスチン症
Fanconi 症候群を合併する代謝異常症	20100414	E720	腎性シスチン症
Fanconi 症候群を合併する代謝異常症	20100415	E720	非腎性シスチン症
Fanconi 症候群を合併する代謝異常症	20053762	E720	ロウ症候群
ミトコンドリア異常症	20103408	E888	ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症
肝硬変	20050099	B181 K746	B 型肝硬変
肝硬変	20100408	B181 K746	B 型代償性肝硬変
肝硬変	20100410	B181 K746	B 型非代償性肝硬変
肝硬変	20050134	B182 K746	C 型肝硬変
肝硬変	20100409	B182 K746	C 型代償性肝硬変
肝硬変	20100412	B182 K746	C 型非代償性肝硬変
肝硬変	20102267	K717	薬物性肝硬変
肝硬変	20052014	K743	シャルコー肝硬変
肝硬変	20052393	K743	トッド肝硬変
肝硬変	20060477	K743	原発性胆汁性肝硬変
肝硬変	20102107	K743	原発性胆汁性胆管炎
肝硬変	20094884	K743	症候性原発性胆汁性肝硬変
肝硬変	20102114	K743	症候性原発性胆汁性胆管炎
肝硬変	20070126	K743	単葉性肝硬変
肝硬変	20094882	K743	無症候性原発性胆汁性肝硬変
肝硬変	20102157	K743	無症候性原発性胆汁性胆管炎
肝硬変	20068949	K744	続発性胆汁性肝硬変
肝硬変	20075794	K744	閉塞性肝硬変
肝硬変	20070185	K745	胆細管性肝硬変
肝硬変	20070191	K745	胆汁性肝硬変
肝硬変	20054323	K746	萎縮性肝硬変
肝硬変	20054852	K746	栄養性肝硬変

病名区分	病名管理番号	ICD10	病名
肝硬変	20055823	K746	壊死後性肝硬変
肝硬変	20057032	K746	肝炎後肝硬変
肝硬変	20096774	K746 I982	肝硬変に伴う食道静脈瘤
肝硬変	20102608	K746	肝硬変に伴う食道静脈瘤出血
肝硬変	20057068	K746 I983	肝硬変症
肝硬変	20059962	K746	結節性肝硬変
肝硬変	20062083	K746	混合型肝硬変
肝硬変	20095789	K746 K754	自己免疫性肝硬変
肝硬変	20064430	K746	小結節性肝硬変
肝硬変	20069511	K746	代償性肝硬変
肝硬変	20069530	K746	大結節性肝硬変
肝硬変	20070427	K746	中隔性肝硬変
肝硬変	20072031	K746	特発性肝硬変
肝硬変	20074455	K746	非代償性肝硬変
肝硬変	20077179	K746	門脈周囲性肝硬変
肝硬変	20077180	K746	門脈性肝硬変
肝硬変	20050450	K761	うっ血性肝硬変
肝硬変	20051680	K766	クリュヴリエ・バウムガルテン症候群
肝硬変	20067461	P788	先天性肝硬変
慢性腎疾患	20059463	N030	軽症慢性腎炎症候群
慢性腎疾患	20076461	N039	慢性糸球体腎炎
慢性腎疾患	20076508	N039	慢性腎炎症候群
慢性腎疾患	20058109	N110	逆流性腎症
慢性腎疾患	20074531	N118	非閉塞性慢性腎盂腎炎
慢性腎疾患	20076511	N119	慢性腎盂腎炎
慢性腎疾患	20098883	N181	慢性腎臓病ステージG 1
慢性腎疾患	20098688	N182	慢性腎臓病ステージG 2
慢性腎疾患	20098820	N183	慢性腎臓病ステージG 3
慢性腎疾患	20098747	N183	慢性腎臓病ステージG 3 a
慢性腎疾患	20098580	N183	慢性腎臓病ステージG 3 b
慢性腎疾患	20098797	N184	慢性腎臓病ステージG 4
慢性腎疾患	20098703	N185	慢性腎臓病ステージG 5
慢性腎疾患	20100017	N185	慢性腎臓病ステージG 5 D
慢性腎疾患	20090165	N189	慢性腎臓病
慢性腎疾患	20076509	N189	慢性腎不全
低出生体重児	20070922	P070	超低出生体重児
低出生体重児	20059222	P071a	極低出生体重児
低出生体重児	20071306	P071b	低出生体重児
栄養不良	20054862	E12	栄養不良関連糖尿病
栄養不良	20083992	E46	栄養失調
栄養不良	20062316	D513	菜食主義者貧血
食思不振	20066036	F500	神経性食欲不振症
嚥下機能障害	20103661	R198	摂食嚥下機能障害
短腸症候群	20085369	K918	短腸症候群
セリアック病	20097571	K900	セリアック病
クローン病	20051703	D518	クローン病によるビタミンB 1 2 欠乏性貧血
クローン病	20055789	K500	回腸クローン病
クローン病	20059380	K500	空腸クローン病
クローン病	20064015	K500	十二指腸クローン病
クローン病	20064545	K500	小腸クローン病
クローン病	20069732	K501	大腸クローン病
クローン病	20095580	K501	虫垂クローン病
クローン病	20070950	K501	直腸クローン病
クローン病	20095398	K508	胃クローン病
クローン病	20095401	K508	胃十二指腸クローン病
クローン病	20089144	K508	小腸大腸クローン病
クローン病	20095470	K508	肛門クローン病

病名区分	病名管理番号	ICD10	病名
クローン病	20051702	K509	クローン病
クローン病	20104185	K509	クローン病性関節炎
クローン病	20051705	K509	クローン病性若年性関節炎
クローン病	20092806	K509	ステロイド依存性クローン病
のう胞性線維症	20050596	E849	のう胞性線維症
発育不全	20073837	R628	発育不全
敗血症	20051961	A021	サルモネラ敗血症
敗血症	20053150	A207	ペスト敗血症
敗血症	20070140	A227	炭疽敗血症
敗血症	20077918	A241	類鼻疽敗血症
敗血症	20077907	A267	類丹毒性敗血症
敗血症	20051355	A282	エルシニア敗血症
敗血症	20053592	A327	リステリア性敗血症
敗血症	20066500	A394	髄膜炎菌性敗血症
敗血症	20094141	A400	A群連鎖球菌敗血症
敗血症	20094144	A401	B群連鎖球菌敗血症
敗血症	20095678	A402	D群連鎖球菌敗血症
敗血症	20073550	A403	肺炎球菌性敗血症
敗血症	20103254	A408	C群連鎖球菌敗血症
敗血症	20103252	A408	G群連鎖球菌敗血症
敗血症	20077421	A409	溶連菌敗血症
敗血症	20083860	A409	連鎖球菌性敗血症
敗血症	20083764	A410 U821	MR S A敗血症
敗血症	20055001	A410	黄色ぶどう球菌敗血症
敗血症	20097674	A411 U821	MR C N S敗血症
敗血症	20105655	A411 U821	MR S E敗血症
敗血症	20051820	A411	コアグラゼ陰性ぶどう球菌敗血症
敗血症	20050675	A412	ぶどう球菌性敗血症
敗血症	20051170	A413	インフルエンザ菌敗血症
敗血症	20060256	A414	嫌気性菌敗血症
敗血症	20051733	A415	グラム陰性菌敗血症
敗血症	20051735	A415	グラム陰性桿菌敗血症
敗血症	20097446	A418	グラム陽性菌敗血症
敗血症	20097609	A418	セレウス菌敗血症
敗血症	20097519	A418	腸球菌敗血症
敗血症	20054635	A419	院内感染敗血症
敗血症	20073450	A419	敗血症
敗血症	20073453	A419 R572	敗血症性ショック
敗血症	20073463	A419 J170	敗血症性肺炎
敗血症	20073468	A419 R02	敗血症性瘰癧
敗血症	20076046	A427	放線菌症性敗血症
敗血症	20077813	A548	淋菌性敗血症
敗血症	20053063	B007	ヘルペスウイルス性敗血症
敗血症	20051234	B349	ウイルス性敗血症
敗血症	20051537	B377	カンジダ性敗血症
敗血症	20066143	D71	進行性敗血症性肉芽腫症
敗血症	20073460	I301	敗血症性心膜炎
敗血症	20073459	I330	敗血症性心内膜炎
敗血症	20073454	J020	敗血症性咽頭炎
敗血症	20073456	J209	敗血症性気管支炎
敗血症	20079776	J950	気管切開部敗血症
敗血症	20073462	L029	敗血症性膿瘍
AIDS	20050193	B210	H I Vカボジ肉腫
AIDS	20050202	B220	H I V脳症
AIDS	20050063	B24	A I D S

病名区分	病名管理番号	ICD10	病名
AIDS	20050065	B24	A I D S 関連症候群
AIDS	20060783	B24	後天性免疫不全症候群
AIDS	20089975	P002	H I V 感染母体より出生した児
AIDS	20050066	R75	A I D S 検査陽性
尿細管性アシドーシス	20072731	N258	尿細管性アシドーシス
表皮水疱症	20060778	L123	後天性表皮水疱症
表皮水疱症	20095404	Q810	ウェーバー・コケイン型単純性表皮水疱症
表皮水疱症	20100691	Q810	単純型表皮水疱症
表皮水疱症	20095628	Q811	ヘルリッツ型接合部型表皮水疱症
表皮水疱症	20070389	Q811	致死型表皮水疱症
表皮水疱症	20054848	Q812	栄養障害型表皮水疱症
表皮水疱症	20077339	Q812	優性栄養障害型先天性表皮水疱症
表皮水疱症	20077932	Q812	劣性栄養障害型先天性表皮水疱症
表皮水疱症	20080648	Q818	接合部型先天性表皮水疱症
表皮水疱症	20067796	Q819	先天性表皮水疱症

表 S3 カルニチン欠乏症の発現に影響を与えうる薬剤一覧

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
C01BA01	キニジン硫酸塩水和物	2122001X1044	キニジン硫酸塩「VTRS」原末 (マイラン EPD)
C01BA01	キニジン硫酸塩水和物	2122001X1036	キニジン硫酸塩「ファイザー」原末 (マイラン製薬)
C01BA01	キニジン硫酸塩水和物	2122002F1078	キニジン硫酸塩錠 100mg「ファイザー」 (マイラン製薬)
C01BA01	キニジン硫酸塩水和物	2122002F1086	キニジン硫酸塩錠 100mg「VTRS」 (マイラン EPD)
C08DA01	ベラパミル塩酸塩	2171008F1070	ワソラン錠 40mg (エーザイ)
C08DA01	ベラパミル塩酸塩	2171008F1070	ワソラン錠 40mg (エーザイ)
C08DA01	ベラパミル塩酸塩	2129402A1040	ワソラン静注 5mg (エーザイ)
C08DA01	ベラパミル塩酸塩	2171008F1088	ベラパミル塩酸塩錠 40mg「タイヨー」 (武田テバファーマ) (後発品)
C08DA01	ベラパミル塩酸塩	2171008F1118	ベラパミル塩酸塩錠 40mg「JG」 (大興製薬) (後発品)
C08DA01	ベラパミル塩酸塩	2171008F1126	ベラパミル塩酸塩錠 40mg「ツルハラ」 (鶴原製薬) (後発品)
C08DA01	ベラパミル塩酸塩	2129402A1058	ベラパミル塩酸塩静注 5mg「タイヨー」 (武田テバファーマ) (後発品)
D06BA01	スルファジアジン銀	2633705N1031	ゲーバンクリーム 1% (田辺三菱製薬)
J01CA01	アンピシリン水和物	6131002M1147	ビクシリンカプセル 250mg (Meiji Seika ファルマ)
J01CA01	アンピシリン水和物	6131002R1110	ビクシリンドライシロップ 10% (Meiji Seika ファルマ)
J01CA01	アンピシリンナトリウム	6131400D2074	ビクシリン注射用 0.5g (Meiji Seika ファルマ)
J01CA01	アンピシリンナトリウム	6131400D1078	ビクシリン注射用 0.25g (Meiji Seika ファルマ)
J01CA01	アンピシリンナトリウム	6131400D3100	ビクシリン注射用 1g (Meiji Seika ファルマ)
J01CA01	アンピシリンナトリウム	6131400D4077	ビクシリン注射用 2g (Meiji Seika ファルマ)
J01CA06	バカンピシリン塩酸塩	6131004F2054	ペングッド錠 250mg (日医工)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403P1035	ピペラシリンナトリウム点滴静注用バッグ 1g「NP」 (ニプロ)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403P2031	ピペラシリンナトリウム点滴静注用バッグ 2g「NP」 (ニプロ)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D1047	ペントシリン注射用 1g (富士フイルム富山化学)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D2043	ペントシリン注射用 2g (富士フイルム富山化学)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403P1027	ペントシリン静注用 1g バッグ (富士フイルム富山化学)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403P2023	ペントシリン静注用 2g バッグ (富士フイルム富山化学)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D1225	ピペラシリン Na 注射用 1g「サワイ」 (沢井製薬) (後発品)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D2221	ピペラシリン Na 注射用 2g「サワイ」 (沢井製薬) (後発品)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D1233	ピペラシリン Na 注射用 1g「テバ」 (武田テバファーマ) (後発品)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D2230	ピペラシリン Na 注射用 2g「テバ」 (武田テバファーマ) (後発品)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D1241	ピペラシリン Na 注用 1g「トーワ」 (東和薬品) (後発品)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D2248	ピペラシリン Na 注用 2g「トーワ」 (東和薬品) (後発品)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D1217	ピペラシリンナトリウム注射用 1g「日医工」 (日医工) (後発品)
J01CA12	ピペラシリンナトリウム	6131403D2213	ピペラシリンナトリウム注射用 2g「日医工」 (日医工) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504G1028	ユナシン-S キット静注用 1.5g (ファイザー)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504G2024	ユナシン-S キット静注用 3g (ファイザー)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1022	ユナシン-S 静注用 0.75g (ファイザー)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2029	ユナシン-S 静注用 1.5g (ファイザー)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3025	ユナシン-S 静注用 3g (ファイザー)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1057	スルバクシン静注用 0.75g (シオノケミカル) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2070	スルバクシン静注用 1.5g (シオノケミカル) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3050	スルバクシン静注用 3g (シオノケミカル) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1065	スルバシリン静注用 0.75g (Meiji Seika ファルマ) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2088	スルバシリン静注用 1.5g (Meiji Seika ファルマ) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3033	スルバシリン静注用 3g (Meiji Seika ファルマ) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1103	ピシリバクタ静注用 0.75g (日医工) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2037	ピシリバクタ静注用 1.5g (日医工) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3068	ピシリバクタ静注用 3g (日医工) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1073	ピスルシン静注用 0.75g (大原薬品工業) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2096	ピスルシン静注用 1.5g (大原薬品工業) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3041	ピスルシン静注用 3g (大原薬品工業) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1030	ユナスピン静注用 0.75g (ケミックス) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2053	ユナスピン静注用 1.5g (ケミックス) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3084	ユナスピン静注用 3g (ケミックス) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1111	ユーシオン-S 静注用 0.75g (沢井製薬) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2045	ユーシオン-S 静注用 1.5g (沢井製薬) (後発品)
J01CA51	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3076	ユーシオン-S 静注用 3g (沢井製薬) (後発品)
J01CA51	アンピシリン・クロキサシリン	6191401D2034	注射用ビクシリン S500 (Meiji Seika ファルマ)
J01CA51	アンピシリン・クロキサシリン	6191401D3049	注射用ビクシリン S1000 (Meiji Seika ファルマ)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01CA51	アンピシリン・クロキサ シリン	6191401D1046	注射用ビクシリン S100 (Meiji Seika ファルマ)
J01CA51	アンピシリン・クロキサ シリン	6191001F1036	ビクシリン S 配合錠 (Meiji Seika ファルマ) (後発 品)
J01CE01	ベンジルペニシリンカ リウム	6111400D2039	注射用ペニシリン G カリウム 20 万単位 (Meiji Seika ファルマ)
J01CE01	ベンジルペニシリンカ リウム	6111400D3051	注射用ペニシリン G カリウム 100 万単位 (Meiji Seika ファルマ)
J01CE01	ベンジルペニシリンベン ザチン水和物	6111403G1024	ステルイズ水性懸濁筋注 60 万単位シリンジ (ファ イザー)
J01CE01	ベンジルペニシリンベン ザチン水和物	6111403G2020	ステルイズ水性懸濁筋注 240 万単位シリンジ (フ アイザー)
J01CE01	ベンジルペニシリンベン ザチン水和物	6111002D1039	バイシリン G 顆粒 40 万単位 (MSD)
J01CE08	ベンジルペニシリンベン ザチン水和物	6111403G1024	ステルイズ水性懸濁筋注 60 万単位シリンジ (ファ イザー)
J01CE08	ベンジルペニシリンベン ザチン水和物	6111403G2020	ステルイズ水性懸濁筋注 240 万単位シリンジ (フ アイザー)
J01CE08	ベンジルペニシリンベン ザチン水和物	6111002D1039	バイシリン G 顆粒 40 万単位 (MSD)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504G1028	ユナシン-S キット静注用 1.5g (ファイザー)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504G2024	ユナシン-S キット静注用 3g (ファイザー)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F1022	ユナシン-S 静注用 0.75g (ファイザー)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F2029	ユナシン-S 静注用 1.5g (ファイザー)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F3025	ユナシン-S 静注用 3g (ファイザー)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F1057	スルバクシン静注用 0.75g (シオノケミカル) (後発 品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F2070	スルバクシン静注用 1.5g (シオノケミカル) (後発 品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F3050	スルバクシン静注用 3g (シオノケミカル) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F1065	スルバシリン静注用 0.75g (Meiji Seika ファルマ) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F2088	スルバシリン静注用 1.5g (Meiji Seika ファルマ) (後 発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F3033	スルバシリン静注用 3g (Meiji Seika ファルマ) (後発 品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F1103	ピシリバクタ静注用 0.75g (日医工) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F2037	ピシリバクタ静注用 1.5g (日医工) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F3068	ピシリバクタ静注用 3g (日医工) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F1073	ビスルシン静注用 0.75g (大原薬品工業) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F2096	ビスルシン静注用 1.5g (大原薬品工業) (後発品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01CR01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3041	ピスルシン静注用 3g (大原薬品工業) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1030	ユナスピン静注用 0.75g (ケミックス) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2053	ユナスピン静注用 1.5g (ケミックス) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3084	ユナスピン静注用 3g (ケミックス) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1111	ユーシオン-S 静注用 0.75g (沢井製薬) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2045	ユーシオン-S 静注用 1.5g (沢井製薬) (後発品)
J01CR01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3076	ユーシオン-S 静注用 3g (沢井製薬) (後発品)
J01CR04	スルタミシリントシル酸水和物	6131008C1033	ユナシン細粒小児用 10% (ファイザー)
J01CR04	スルタミシリントシル酸水和物	6131008F1030	ユナシン錠 375mg (ファイザー)
J01CR50	アンピシリン・クロキサシリン	6191401D2034	注射用ビクシリン S500 (Meiji Seika ファルマ)
J01CR50	アンピシリン・クロキサシリン	6191401D3049	注射用ビクシリン S1000 (Meiji Seika ファルマ)
J01CR50	アンピシリン・クロキサシリン	6191401D1046	注射用ビクシリン S100 (Meiji Seika ファルマ)
J01CR50	アンピシリン・クロキサシリン	6191001F1036	ビクシリン S 配合錠 (Meiji Seika ファルマ) (後発品)
J01DB01	セファレキシン	6132002E1034	L-ケフレックス小児用顆粒 (共和薬品工業)
J01DB01	セファレキシン	6132002E2030	L-ケフレックス顆粒 (共和薬品工業)
J01DB01	セファレキシン	6132002M2183	ケフレックスカプセル 250mg (共和薬品工業)
J01DB01	セファレキシン	6132002R1141	ケフレックスシロップ用細粒 100 (共和薬品工業)
J01DB01	セファレキシン	6132002R2032	ケフレックスシロップ用細粒 200 (共和薬品工業)
J01DB01	セファレキシン	6132002M2175	セファレキシンカプセル 250mg「トロー」 (東和薬品)
J01DB01	セファレキシン	6132002R4094	セファレキシンドライシロップ小児用 50%「日医工」 (日医工)
J01DB01	セファレキシン	6132002E2170	セファレキシン複合顆粒 500mg「トロー」 (東和薬品)
J01DB01	セファレキシン	6132002E2170	セファレキシン複合顆粒 500mg「トロー」 (東和薬品)
J01DB01	セファレキシン	6132002F1099	セファレキシン錠 250「日医工」 (日医工)
J01DB01	セファレキシン	6132002E2162	セファレキシン顆粒 500mg「JG」 (長生堂製薬)
J01DB01	セファレキシン	6132002R1168	ラリキシンドライシロップ小児用 10% (富士フィルム富山化学)
J01DB01	セファレキシン	6132002R2130	ラリキシンドライシロップ小児用 20% (富士フィルム富山化学)
J01DB01	セファレキシン	6132002F1080	ラリキシ錠 250mg (富士フィルム富山化学)
J01DB03	セファロチンナトリウム	6132403D2121	コアキシ注射用 1g (ケミックス) (後発品)
J01DB03	セファロチンナトリウム	6132403D3128	コアキシ注射用 2g (ケミックス) (後発品)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D2106	セファゾリン Na 注射用 0.5g「タイヨー」 (武田テバファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D1053	セファゾリン Na 注射用 0.25g「タイヨー」 (武田テバファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D3188	セファゾリン Na 注射用 1g「タイヨー」 (武田テバファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D2130	セファゾリン Na 注射用 0.5g「NP」 (ニプロ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D1096	セファゾリン Na 注射用 0.25g「NP」 (ニプロ)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D3200	セファゾリン Na 注射用 1g「NP」(ニプロ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D3218	セファゾリン Na 注射用 1g「イセイ」(コーアイセイ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401G3079	セファゾリン Na 点滴静注用 1g バッグ「オーツカ」(大塚製薬工場)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401G3087	セファゾリン Na 点滴静注用 1g バッグ「NP」(ニプロ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401G3087	セファゾリン Na 点滴静注用 1g バッグ「NP」(ニプロ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D2122	セファゾリンナトリウム注射用 0.5g「日医工」(日医工)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D1061	セファゾリンナトリウム注射用 0.25g「日医工」(日医工)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D3196	セファゾリンナトリウム注射用 1g「日医工」(日医工)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D4176	セファゾリン Na 注射用 2g「タイヨー」(武田テバファーマ)(後発品)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D4206	セファゾリン Na 注射用 2g「NP」(ニプロ)(後発品)
J01DB04	セファゾリンナトリウム	6132401D4192	セファゾリンナトリウム注射用 2g「日医工」(日医工)(後発品)
J01DB04	セファゾリンナトリウム水和物	6132401D2084	セファメジン α 注射用 0.5g (LTL ファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム水和物	6132401D1045	セファメジン α 注射用 0.25g (LTL ファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム水和物	6132401D3145	セファメジン α 注射用 1g (LTL ファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム水和物	6132401D4141	セファメジン α 注射用 2g (LTL ファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム水和物	6132401G3052	セファメジン α 点滴用キット 1g (LTL ファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム水和物	6132401G1041	セファメジン α 点滴用キット 2g (LTL ファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム水和物	6132401E2063	セファメジン α 筋注用 0.5g (LTL ファーマ)
J01DB04	セファゾリンナトリウム水和物	6132401E1040	セファメジン α 筋注用 0.25g (LTL ファーマ)
J01DB11	セフロキサジン水和物	6132006R1093	オラスポア小児用ドライシロップ 10% (アルフレッサファーマ)
J01DC02	セフロキシム アキセチル	6132010F1034	オラセフ錠 250mg (グラクソ・スミスクライン)
J01DC02	セフロキシム アキセチル	6132010F1034	オラセフ錠 250mg (グラクソ・スミスクライン)
J01DC04	セファクロル	6132005E1020	L-ケフラール顆粒 (共和薬品工業)
J01DC04	セファクロル	6132005M1059	ケフラールカプセル 250mg (共和薬品工業)
J01DC04	セファクロル	6132005C1053	ケフラール細粒小児用 100mg (共和薬品工業)
J01DC04	セファクロル	6132005M1210	セファクロルカプセル 250mg「TCK」(辰巳化学)
J01DC04	セファクロル	6132005M1229	セファクロルカプセル 250mg「トール」(東和薬品)
J01DC04	セファクロル	6132005M1237	セファクロルカプセル 250mg「日医工」(日医工)
J01DC04	セファクロル	6132005M1261	セファクロルカプセル 250mg「サワイ」(沢井製薬)
J01DC04	セファクロル	6132005M1245	セファクロルカプセル 250mg「JG」(長生堂製薬)
J01DC04	セファクロル	6132005M1253	セファクロルカプセル 250mg「SN」(シオノケミカル)
J01DC04	セファクロル	6132005M1253	セファクロルカプセル 250mg「SN」(シオノケミカル)
J01DC04	セファクロル	6132005C1231	セファクロル細粒 10%「日医工」(日医工)
J01DC04	セファクロル	6132005C2106	セファクロル細粒 20%「日医工」(日医工)
J01DC04	セファクロル	6132005C1258	セファクロル細粒小児用 10%「サワイ」(沢井製薬)
J01DC04	セファクロル	6132005C1240	セファクロル細粒小児用 10%「JG」(長生堂製薬)
J01DC07	セフォチアム塩酸塩	6132400E1038	パンスポリン筋注用 0.25g (武田テバ薬品)
J01DC07	セフォチアム塩酸塩	6132400F2030	パンスポリン静注用 0.5g (武田テバ薬品)
J01DC07	セフォチアム塩酸塩	6132400F1033	パンスポリン静注用 0.25g (武田テバ薬品)
J01DC07	セフォチアム塩酸塩	6132400F3036	パンスポリン静注用 1g (武田テバ薬品)
J01DC07	セフォチアム塩酸塩	6132400G4020	パンスポリン静注用 1g バッグ G (武田テバ薬品)
J01DC07	セフォチアム塩酸塩	6132400G3023	パンスポリン静注用 1g バッグ S (武田テバ薬品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400G3058	セフトチアム塩酸塩点滴静注用 1g バッグ「NP」 (ニプロ)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F2161	セフトチアム塩酸塩静注用 0.5g「日医工」(日医工 ファーマ)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F1122	セフトチアム塩酸塩静注用 0.25g「日医工」(日医 工ファーマ)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F3184	セフトチアム塩酸塩静注用 1g「日医工」(日医工フ ァーマ)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F2170	セフトチアム塩酸塩静注用 0.5g「NP」(ニプロ)(後 発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F1130	セフトチアム塩酸塩静注用 0.25g「NP」(ニプロ) (後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F3192	セフトチアム塩酸塩静注用 1g「NP」(ニプロ)(後 発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F2188	セフトチアム塩酸塩静注用 0.5g「SN」(シオノケ ミカル)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F1149	セフトチアム塩酸塩静注用 0.25g「SN」(シオノケ ミカル)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F3206	セフトチアム塩酸塩静注用 1g「SN」(シオノケミ カル)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F2196	セフトチアム塩酸塩静注用 0.5g「武田テバ」(武田 テバファーマ)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F1157	セフトチアム塩酸塩静注用 0.25g「武田テバ」(武 田テバファーマ)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400F3214	セフトチアム塩酸塩静注用 1g「武田テバ」(武田テ バファーマ)(後発品)
J01DC07	セフトチアム塩酸塩	6132400G3040	セフトチアム静注用 1g バッグ「日医工」(日医工 ファーマ)(後発品)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408E1034	セフメタゾン筋注用 0.5g(アルフレッサファーマ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F2028	セフメタゾン静注用 0.5g(アルフレッサファーマ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F1021	セフメタゾン静注用 0.25g(アルフレッサファーマ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F3059	セフメタゾン静注用 1g(アルフレッサファーマ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F4055	セフメタゾン静注用 2g(アルフレッサファーマ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F2036	セフメタゾール Na 静注用 0.5g「NP」(ニプロ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F3130	セフメタゾール Na 静注用 1g「NP」(ニプロ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F2079	セフメタゾール Na 静注用 0.5g「テバ」(武田テバ ファーマ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408G3038	セフメタゾールナトリウム点滴静注用バッグ 1g 「NP」(ニプロ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408G4026	セフメタゾールナトリウム点滴静注用バッグ 2g 「NP」(ニプロ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F2052	セフメタゾールナトリウム静注用 0.5g「日医工」 (日医工ファーマ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F3172	セフメタゾールナトリウム静注用 1g「日医工」(日 医工ファーマ)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F1030	セフメタゾール Na 静注用 0.25g「NP」(ニプロ)(後 発品)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F4128	セフメタゾール Na 静注用 2g「NP」(ニプロ)(後発 品)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F1072	セフメタゾール Na 静注用 0.25g「テバ」(武田テバ ファーマ)(後発品)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F3180	セフメタゾール Na 静注用 1g「テバ」(武田テバフ ァーマ)(後発品)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F4160	セフメタゾール Na 静注用 2g「テバ」(武田テバフ ァーマ)(後発品)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F1056	セフメタゾールナトリウム静注用 0.25g「日医工」 (日医工ファーマ)(後発品)
J01DC09	セフメタゾールナトリ ウム	6132408F4152	セフメタゾールナトリウム静注用 2g「日医工」(日 医工ファーマ)(後発品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01DC12	セフミノクスナトリウム水和物	6132422D2035	メイセリン静注用 1g (Meiji Seika ファルマ)
J01DC14	フロモキシセフナトリウム	6133401G1022	フルマリンキット静注用 1g (塩野義製薬)
J01DC14	フロモキシセフナトリウム	6133401F1027	フルマリン静注用 0.5g (塩野義製薬)
J01DC14	フロモキシセフナトリウム	6133401F2023	フルマリン静注用 1g (塩野義製薬)
J01DD01	セフォタキシムナトリウム	6132409D1050	クラフォラン注射用 0.5g (サノフィ)
J01DD01	セフォタキシムナトリウム	6132409D2056	クラフォラン注射用 1g (サノフィ)
J01DD01	セフォタキシムナトリウム	6132409D1041	セフォタックス注射用 0.5g (日医工)
J01DD01	セフォタキシムナトリウム	6132409D2048	セフォタックス注射用 1g (日医工)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F1041	モダシン静注用 0.5g (グラクソ・スミスクライン)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2064	モダシン静注用 1g (グラクソ・スミスクライン)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F1084	セフトラジジム静注用 0.5g「マイラン」(マイラン製薬)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2129	セフトラジジム静注用 1g「マイラン」(マイラン製薬)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F1106	セフトラジジム静注用 0.5g「タイヨー」(武田テバファーマ)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F1114	セフトラジジム静注用 0.5g「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2145	セフトラジジム静注用 1g「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F1122	セフトラジジム静注用 0.5g「NP」(ニプロ)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2110	セフトラジジム静注用 1g「NP」(ニプロ)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F1130	セフトラジジム静注用 0.5g「日医工」(日医工)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2153	セフトラジジム静注用 1g「日医工」(日医工)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F1149	セフトラジジム静注用 0.5g「SN」(シオノケミカル)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2161	セフトラジジム静注用 1g「SN」(シオノケミカル)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2161	セフトラジジム静注用 1g「SN」(シオノケミカル)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F1157	セフトラジジム静注用 0.5g「CHM」(ケミックス)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2170	セフトラジジム静注用 1g「CHM」(ケミックス)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2188	セフトラジジム静注用 1g「武田テバ」(武田テバファーマ)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F1165	セフトラジジム静注用 0.5g「VTRS」(マイラン EPD)(後発品)
J01DD02	セフトラジジム水和物	6132418F2196	セフトラジジム静注用 1g「VTRS」(マイラン EPD)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419G1025	ロセフィン点滴静注用 1g バッグ (太陽ファルマ)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F1020	ロセフィン静注用 0.5g (太陽ファルマ)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F2026	ロセフィン静注用 1g (太陽ファルマ)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F1062	セフキソン静注用 0.5g (シオノケミカル)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F2050	セフキソン静注用 1g (シオノケミカル)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F1119	セフトリアキソン Na 静注用 0.5g「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F2131	セフトリアキソン Na 静注用 1g「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F1135	セフトリアキソン Na 静注用 0.5g「ファイザー」(ファイザー)(後発品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F2158	セフトリアキソン Na 静注用 1g「ファイザー」(ファイザー)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F1143	セフトリアキソン Na 静注用 0.5g「テバ」(武田テバファーマ)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F2166	セフトリアキソン Na 静注用 1g「テバ」(武田テバファーマ)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F1151	セフトリアキソン Na 静注用 0.5g「CHM」(ケミックス)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F2174	セフトリアキソン Na 静注用 1g「CHM」(ケミックス)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F1160	セフトリアキソン Na 静注用 0.5g「VTRS」(マイラン EPD)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F2182	セフトリアキソン Na 静注用 1g「VTRS」(マイラン EPD)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419G1033	セフトリアキソンナトリウム点滴用 1g バッグ「NP」(ニプロ)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419G1033	セフトリアキソンナトリウム点滴用 1g バッグ「NP」(ニプロ)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419G1050	セフトリアキソンナトリウム点滴静注用バッグ 1g「ファイザー」(ファイザー)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419G1068	セフトリアキソンナトリウム点滴静注用バッグ 1g「VTRS」(マイラン EPD)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F1097	セフトリアキソンナトリウム静注用 0.5g「NP」(ニプロ)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F2123	セフトリアキソンナトリウム静注用 1g「NP」(ニプロ)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F1127	セフトリアキソンナトリウム静注用 0.5g「日医工」(日医工)(後発品)
J01DD04	セフトリアキソンナトリウム水和物	6132419F2140	セフトリアキソンナトリウム静注用 1g「日医工」(日医工)(後発品)
J01DD05	セフメノキシム塩酸塩	6132413E1027	ベストコール筋注用 0.5g(武田テバ薬品)
J01DD05	セフメノキシム塩酸塩	6132413F1022	ベストコール静注用 0.5g(武田テバ薬品)
J01DD05	セフメノキシム塩酸塩	6132413F2029	ベストコール静注用 1g(武田テバ薬品)
J01DD05	セフメノキシム塩酸塩	1317713Q1038	ベストロン点眼用 0.5% (千寿製薬)
J01DD05	セフメノキシム塩酸塩	1325702Q1040	ベストロン耳鼻科用 1% (千寿製薬)
J01DD05	セフメノキシム塩酸塩	1325702Q1040	ベストロン耳鼻科用 1% (千寿製薬)
J01DD06	ラタモキシセフナトリウム	6133400F3025	シオマリン静注用 1g(塩野義製薬)
J01DD07	セフチゾキシムナトリウム	6132700J1022	エポセリン坐剤 125(長生堂製薬)
J01DD07	セフチゾキシムナトリウム	6132700J2029	エポセリン坐剤 250(長生堂製薬)
J01DD08	セフィキシム水和物	6132008C1081	セフィキシム細粒小児用 5%「武田テバ」(武田テバファーマ)
J01DD08	セフィキシム水和物	6132008M1028	セフスパンカプセル 50mg(長生堂製薬)
J01DD08	セフィキシム水和物	6132008M2024	セフスパンカプセル 100mg(長生堂製薬)
J01DD08	セフィキシム水和物	6132008C1022	セフスパン細粒 50mg(長生堂製薬)
J01DD08	セフィキシム水和物	6132008C2037	セフィキシム細粒小児用 10%「武田テバ」(武田テバファーマ)(後発品)
J01DD13	セフボドキシム プロキセチル	6132011R1078	バナンドライシロップ 5% (第一三共)
J01DD13	セフボドキシム プロキセチル	6132011R1078	バナンドライシロップ 5% (第一三共)
J01DD13	セフボドキシム プロキセチル	6132011F1080	バナン錠 100mg(第一三共)
J01DD13	セフボドキシム プロキセチル	6132011F1080	バナン錠 100mg(第一三共)
J01DD13	セフボドキシム プロキセチル	6132011R1086	セフボドキシムプロキセチル DS 小児用 5%「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
J01DD13	セフボドキシム プロキセチル	6132011F1110	セフボドキシムプロキセチル錠 100mg「トーワ」(東和薬品)(後発品)
J01DD13	セフボドキシム プロキセチル	6132011F1101	セフボドキシムプロキセチル錠 100mg「JG」(長生堂製薬)(後発品)
J01DD13	セフボドキシム プロキセチル	6132011F1128	セフボドキシムプロキセチル錠 100mg「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
J01DD15	セフジニル	6132013M1070	セフジニルカプセル 50mg「TYK」(武田テバ薬品)
J01DD15	セフジニル	6132013M2092	セフジニルカプセル 100mg「TYK」(武田テバ薬品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01DD15	セフジニル	6132013M1096	セフジニルカプセル 50mg「日医工」(日医工)
J01DD15	セフジニル	6132013M2114	セフジニルカプセル 100mg「日医工」(日医工)
J01DD15	セフジニル	6132013M1088	セフジニルカプセル 50mg「YD」(陽進堂)
J01DD15	セフジニル	6132013M2106	セフジニルカプセル 100mg「YD」(陽進堂)
J01DD15	セフジニル	6132013M1126	セフジニルカプセル 50mg「JG」(長生堂製薬)
J01DD15	セフジニル	6132013M2149	セフジニルカプセル 100mg「JG」(長生堂製薬)
J01DD15	セフジニル	6132013M1142	セフジニルカプセル 50mg「トーワ」(東和薬品)
J01DD15	セフジニル	6132013M2165	セフジニルカプセル 100mg「トーワ」(東和薬品)
J01DD15	セフジニル	6132013F1038	セフジニル錠 50mg「サワイ」(沢井製薬)
J01DD15	セフジニル	6132013F2034	セフジニル錠 100mg「サワイ」(沢井製薬)
J01DD15	セフジニル	6132013M1029	セフゾンカプセル 50mg(LTL ファーマ)
J01DD15	セフジニル	6132013M2025	セフゾンカプセル 100mg(LTL ファーマ)
J01DD15	セフジニル	6132013C1031	セフゾン細粒小児用 10%(LTL ファーマ)
J01DD15	セフジニル	6132013C1082	セフジニル細粒 10%小児用「日医工」(日医工)(後 発品)
J01DD15	セフジニル	6132013C1112	セフジニル細粒 10%小児用「TYK」(武田テバ薬 品)(後発品)
J01DD15	セフジニル	6132013C1074	セフジニル細粒小児用 10%「サワイ」(沢井製薬) (後発品)
J01DD15	セフジニル	6132013C1066	セフジニル細粒小児用 10%「YD」(陽進堂)(後発 品)
J01DD15	セフジニル	6132013C1147	セフジニル細粒小児用 10%「JG」(長生堂製薬)(後 発品)
J01DD15	セフジニル	6132013C1163	セフジニル細粒小児用 10%「トーワ」(東和薬品) (後発品)
J01DE01	セフェピム塩酸塩水和 物	6132425D1024	注射用マキシピーム 0.5g(ブリストル・マイヤーズ スクイブ)
J01DE01	セフェピム塩酸塩水和 物	6132425D2020	注射用マキシピーム 1g(ブリストル・マイヤーズス クイブ)
J01DE01	セフェピム塩酸塩水和 物	6132425D1032	セフェピム塩酸塩静注用 0.5g「サンド」(サンド) (後発品)
J01DE01	セフェピム塩酸塩水和 物	6132425D2039	セフェピム塩酸塩静注用 1g「サンド」(サンド)(後 発品)
J01DE01	セフェピム塩酸塩水和 物	6132425D1040	セフェピム塩酸塩静注用 0.5g「CMX」(ケミック ス)(後発品)
J01DE01	セフェピム塩酸塩水和 物	6132425D2047	セフェピム塩酸塩静注用 1g「CMX」(ケミックス) (後発品)
J01DE03	セフォゾプラン塩酸塩	6132426F1020	ファーストシン静注用 0.5g(武田テバ薬品)
J01DE03	セフォゾプラン塩酸塩	6132426F2026	ファーストシン静注用 1g(武田テバ薬品)
J01DE03	セフォゾプラン塩酸塩	6132426G4024	ファーストシン静注用 1g バッグ G(武田テバ薬品)
J01DE03	セフォゾプラン塩酸塩	6132426G3028	ファーストシン静注用 1g バッグ S(武田テバ薬品)
J01DF01	アズトレオナム	6122400D1028	アザクタム注射用 0.5g(エーザイ)
J01DF01	アズトレオナム	6122400D2024	アザクタム注射用 1g(エーザイ)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400G1030	メロベン点滴用キット 0.5g(住友ファーマ)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2030	メロベン点滴用バイアル 0.5g(住友ファーマ)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1033	メロベン点滴用バイアル 0.25g(住友ファーマ)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2048	メロペネム点滴静注用 0.5g「タイヨー」(武田テバ ファーマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1041	メロペネム点滴静注用 0.25g「タイヨー」(武田テ バファーマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2080	メロペネム点滴静注用 0.5g「サワイ」(沢井製薬) (後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1084	メロペネム点滴静注用 0.25g「サワイ」(沢井製薬) (後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2102	メロペネム点滴静注用 0.5g「トーワ」(東和薬品) (後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1106	メロペネム点滴静注用 0.25g「トーワ」(東和薬品) (後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2056	メロペネム点滴静注用 0.5g「日医工」(日医工ファ ーマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1050	メロペネム点滴静注用 0.25g「日医工」(日医工フ ァーマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2072	メロペネム点滴静注用 0.5g「ケミファ」(日本ケミ ファ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1076	メロペネム点滴静注用 0.25g「ケミファ」(日本ケ ミファ)(後発品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2099	メロペネム点滴静注用 0.5g「タナベ」(ニプロ ES ファーマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1092	メロペネム点滴静注用 0.25g「タナベ」(ニプロ ES ファーマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2129	メロペネム点滴静注用 0.5g「ファイザー」(ファイ ザー)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1122	メロペネム点滴静注用 0.25g「ファイザー」(ファ イザー)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2110	メロペネム点滴静注用 0.5g「明治」(Meiji Seika フ アルマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1114	メロペネム点滴静注用 0.25g「明治」(Meiji Seika フ アルマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D3036	メロペネム点滴静注用 1g「明治」(Meiji Seika フ アルマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D2064	メロペネム点滴静注用 0.5g「NP」(ニプロ)(後発 品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D1068	メロペネム点滴静注用 0.25g「NP」(ニプロ)(後発 品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400D3028	メロペネム点滴静注用 1g「NP」(ニプロ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400G1056	メロペネム点滴静注用バッグ 0.5g「日医工」(日医 工ファーマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400G1064	メロペネム点滴静注用バッグ 0.5g「明治」(Meiji Seika ファルマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400G2036	メロペネム点滴静注用バッグ 1g「明治」(Meiji Seika ファルマ)(後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400G1048	メロペネム点滴静注用バッグ 0.5g「NP」(ニプロ) (後発品)
J01DH02	メロペネム水和物	6139400G2028	メロペネム点滴静注用バッグ 1g「NP」(ニプロ)(後 発品)
J01DH04	ドリペネム水和物	6139402G1039	フィニバックスキット点滴静注用 0.25g(塩野義製 薬)
J01DH04	ドリペネム水和物	6139402D2020	フィニバック点滴静注用 0.5g(塩野義製薬)
J01DH04	ドリペネム水和物	6139402D1032	フィニバック点滴静注用 0.25g(塩野義製薬)
J01DH05	ピアペネム	6139401D1020	オメガシン点滴用 0.3g(Meiji Seika ファルマ)
J01DH05	ピアペネム	6139401G1026	オメガシン点滴用 0.3g バッグ(Meiji Seika ファル マ)
J01DI03	ファロペネムナトリウ ム水和物	6139001R1032	ファロムドライシロップ小児用 10% (マルホ)
J01DI03	ファロペネムナトリウ ム水和物	6139001F1028	ファロム錠 150mg (マルホ)
J01DI03	ファロペネムナトリウ ム水和物	6139001F2024	ファロム錠 200mg (マルホ)
J01RA01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504G1028	ユナシン-S キット静注用 1.5g(ファイザー)
J01RA01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504G2024	ユナシン-S キット静注用 3g(ファイザー)
J01RA01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F1022	ユナシン-S 静注用 0.75g(ファイザー)
J01RA01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F2029	ユナシン-S 静注用 1.5g(ファイザー)
J01RA01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F3025	ユナシン-S 静注用 3g(ファイザー)
J01RA01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F1057	スルバクシン静注用 0.75g(シオノケミカル)(後発 品)
J01RA01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F2070	スルバクシン静注用 1.5g(シオノケミカル)(後発 品)
J01RA01	アンピシリンナトリウ ム・スルバクタムナトリ ウム	6139504F3050	スルバクシン静注用 3g(シオノケミカル)(後発品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1065	スルバシリン静注用 0.75g (Meiji Seika ファルマ) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2088	スルバシリン静注用 1.5g (Meiji Seika ファルマ) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3033	スルバシリン静注用 3g (Meiji Seika ファルマ) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1103	ピシリバクタ静注用 0.75g (日医工) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2037	ピシリバクタ静注用 1.5g (日医工) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3068	ピシリバクタ静注用 3g (日医工) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1073	ピスルシン静注用 0.75g (大原薬品工業) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2096	ピスルシン静注用 1.5g (大原薬品工業) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3041	ピスルシン静注用 3g (大原薬品工業) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1030	ユナスピン静注用 0.75g (ケミックス) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2053	ユナスピン静注用 1.5g (ケミックス) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3084	ユナスピン静注用 3g (ケミックス) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F1111	ユーシオン-S 静注用 0.75g (沢井製薬) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F2045	ユーシオン-S 静注用 1.5g (沢井製薬) (後発品)
J01RA01	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	6139504F3076	ユーシオン-S 静注用 3g (沢井製薬) (後発品)
J01RA01	アンピシリン・クロキサシリン	6191401D2034	注射用ビクシリン S500 (Meiji Seika ファルマ)
J01RA01	アンピシリン・クロキサシリン	6191401D3049	注射用ビクシリン S1000 (Meiji Seika ファルマ)
J01RA01	アンピシリン・クロキサシリン	6191401D1046	注射用ビクシリン S100 (Meiji Seika ファルマ)
J01RA01	アンピシリン・クロキサシリン	6191001F1036	ビクシリン S 配合錠 (Meiji Seika ファルマ) (後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505G1022	ゾシン配合点滴静注用バッグ 4.5 (大鵬薬品工業)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F3020	ゾシン静注用 2.25 (大鵬薬品工業)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F4026	ゾシン静注用 4.5 (大鵬薬品工業)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505G2029	タゾビペ配合点滴静注用バッグ 2.25 「DSEP」 (第一三共エスファ) (後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505G1030	タゾビペ配合点滴静注用バッグ 4.5 「DSEP」 (第一三共エスファ) (後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505G2037	タゾビペ配合点滴静注用バッグ 2.25 「ニプロ」 (ニプロ) (後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505G1049	タゾビペ配合点滴静注用バッグ 4.5 「ニプロ」 (ニプロ) (後発品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505G2045	タゾビペ配合点滴静注用バッグ 2.25「ファイザー」(マイラン製薬)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505G1057	タゾビペ配合点滴静注用バッグ 4.5「ファイザー」(マイラン製薬)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F3089	タゾビペ配合静注用 2.25「テバ」(武田テバファーマ)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F4085	タゾビペ配合静注用 4.5「テバ」(武田テバファーマ)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F3054	タゾビペ配合静注用 2.25「DSEP」(第一三共エスファ)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F4050	タゾビペ配合静注用 4.5「DSEP」(第一三共エスファ)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F3097	タゾビペ配合静注用 2.25「日医工」(日医工)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F4093	タゾビペ配合静注用 4.5「日医工」(日医工)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F3100	タゾビペ配合静注用 2.25「ニプロ」(ニプロ)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F4107	タゾビペ配合静注用 4.5「ニプロ」(ニプロ)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F3127	タゾビペ配合静注用 2.25「明治」(Meiji Seika ファルマ)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F4123	タゾビペ配合静注用 4.5「明治」(Meiji Seika ファルマ)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F3119	タゾビペ配合静注用 2.25「ファイザー」(マイラン製薬)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F4115	タゾビペ配合静注用 4.5「ファイザー」(マイラン製薬)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F3038	タゾビペ配合静注用 2.25「CHM」(ケミックス)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F4034	タゾビペ配合静注用 4.5「CHM」(ケミックス)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F3062	タゾビペ配合静注用 2.25「SN」(シオノケミカル)(後発品)
J01RA01	タゾバクタム・ピペラシリン	6139505F4069	タゾビペ配合静注用 4.5「SN」(シオノケミカル)(後発品)
J05AF01	ジドブジン	6250001M1038	レトロビルカプセル 100mg (ヴィーブヘルスケア)
J05AR01	ジドブジン・ラミブジン	6250100F1032	コンビビル配合錠 (ヴィーブヘルスケア)
L01AA01	シクロホスファミド水和物	4211002F1044	エンドキサン錠 50mg (塩野義製薬)
L01AA01	シクロホスファミド水和物	4211401D1033	注射用エンドキサン 100mg (塩野義製薬)
L01AA01	シクロホスファミド水和物	4211401D2021	注射用エンドキサン 500mg (塩野義製薬)
L01AA01	シクロホスファミド水和物	4211002X1023	経口用エンドキサン原末 100mg (塩野義製薬)
L01AA03	メルファラン	4219002F1034	アルケラン錠 2mg (サンドファーマ)
L01AA03	メルファラン	4219403F1023	アルケラン静注用 50mg (サンドファーマ)
L01AA06	イホスファミド	4211402D1020	注射用イホマイド 1g (塩野義製薬)
L01AA09	ベンダムスチン塩酸塩	4219405D2028	トレアキシ点点滴静注用 25mg (シンバイオ製薬)
L01AA09	ベンダムスチン塩酸塩	4219405D1021	トレアキシ点点滴静注用 100mg (シンバイオ製薬)
L01AA09	ベンダムスチン塩酸塩水和物	4219405A1025	トレアキシ点点滴静注液 100mg/4mL (シンバイオ製薬)
L01AA09	ベンダムスチン塩酸塩水和物	42194A0A2049	ベンダムスチン塩酸塩点点滴静注液 25mg/1mL「ファイザー」(ファイザー)
L01AA09	ベンダムスチン塩酸塩水和物	42194A0A1050	ベンダムスチン塩酸塩点点滴静注液 100mg/4mL「ファイザー」(ファイザー)
L01AA09	ベンダムスチン塩酸塩水和物	42194A0A3029	ベンダムスチン塩酸塩点点滴静注液 200mg/8mL「ファイザー」(ファイザー)
L01AA09	ベンダムスチン塩酸塩水和物	4219405A2021	ベンダムスチン塩酸塩点点滴静注液 25mg/1mL「トーワ」(東和薬品)(後発品)
L01AA09	ベンダムスチン塩酸塩水和物	4219405A1033	ベンダムスチン塩酸塩点点滴静注液 100mg/4mL「トーワ」(東和薬品)(後発品)
L01AB01	ブスルファン	4213400A2025	ブスルフェクス点点滴静注用 60mg (大塚製薬)
L01AB01	ブスルファン	4213002B1047	マブリン散 1% (大原薬品工業)
L01AC01	チオデパ	4212400A1021	リサイオ点点滴静注液 100mg (住友ファーマ)
L01AD01	カルムスチン	4219700X1020	ギリアデル脳内留置用剤 7.7mg (エーザイ)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
L01AD04	ストレプトゾシン	4219406D1026	ザノサー点滴静注用 1g (ノーベルファーマ)
L01AD06	ニムスチン塩酸塩	4219400D1029	ニドラン注射用 25mg (第一三共)
L01AD06	ニムスチン塩酸塩	4219400D2025	ニドラン注射用 50mg (第一三共)
L01AD07	ラニムスチン	4219402D1028	注射用サイメリン 50mg (ニプロ ES ファーマ)
L01AD07	ラニムスチン	4219402D2024	注射用サイメリン 100mg (ニプロ ES ファーマ)
L01AX03	デモゾロミド	4219004M1024	デモダールカプセル 20mg (MSD)
L01AX03	デモゾロミド	4219004M2020	デモダールカプセル 100mg (MSD)
L01AX03	デモゾロミド	4219404D1027	デモダール点滴静注用 100mg (MSD)
L01AX03	デモゾロミド	4219004F1025	デモゾロミド錠 20mg 「NK」 (日本化薬)(後発品)
L01AX03	デモゾロミド	4219004F2021	デモゾロミド錠 100mg 「NK」 (日本化薬)(後発品)
L01AX04	ダカルバジン	4219401D1031	ダカルバジン注用 100 (サンドファーマ)
L01DB01	ドキシソルビシン塩酸塩	4235402D1030	アドリアシン注用 10 (サンドファーマ)
L01DB01	ドキシソルビシン塩酸塩	4235402D2036	アドリアシン注用 50 (サンドファーマ)
L01DB01	ドキシソルビシン塩酸塩	4235402A1025	ドキシル注 20mg (ヤンセンファーマ)
L01DB01	ドキシソルビシン塩酸塩	4235402A2021	ドキシソルビシン塩酸塩注射液 10mg 「サンド」 (サンド)(後発品)
L01DB01	ドキシソルビシン塩酸塩	4235402A3028	ドキシソルビシン塩酸塩注射液 50mg 「サンド」 (サンド)(後発品)
L01DB01	ドキシソルビシン塩酸塩	4235402D1048	ドキシソルビシン塩酸塩注射用 10mg 「NK」 (日本化薬)(後発品)
L01DB01	ドキシソルビシン塩酸塩	4235402D2028	ドキシソルビシン塩酸塩注射用 50mg 「NK」 (日本化薬)(後発品)
L01DB02	ダウノルビシン塩酸塩	4235401D1035	ダウノマイシン静注用 20mg (Meiji Seika ファルマ)
L01DB03	エピルビシン塩酸塩	4235404A1040	エピルビシン塩酸塩注射液 10mg/5mL 「NK」 (日本化薬)(後発品)
L01DB03	エピルビシン塩酸塩	4235404A2047	エピルビシン塩酸塩注射液 50mg/25mL 「NK」 (日本化薬)(後発品)
L01DB03	エピルビシン塩酸塩	4235404A1067	エピルビシン塩酸塩注射液 10mg/5mL 「サワイ」 (沢井製薬)(後発品)
L01DB03	エピルビシン塩酸塩	4235404A2063	エピルビシン塩酸塩注射液 50mg/25mL 「サワイ」 (沢井製薬)(後発品)
L01DB03	エピルビシン塩酸塩	4235404D1063	エピルビシン塩酸塩注射用 10mg 「NK」 (マイラン製薬)(後発品)
L01DB03	エピルビシン塩酸塩	4235404D2060	エピルビシン塩酸塩注射用 50mg 「NK」 (マイラン製薬)(後発品)
L01DB03	エピルビシン塩酸塩	4235404D1071	エピルビシン塩酸塩注射用 10mg 「サワイ」 (沢井製薬)(後発品)
L01DB03	エピルビシン塩酸塩	4235404D2078	エピルビシン塩酸塩注射用 50mg 「サワイ」 (沢井製薬)(後発品)
L01DB04	アクリラルビシン塩酸塩	4235400D1030	アクラシノン注射用 20mg (日本マイクロバイオフファーマ)
L01DB06	イダルビシン塩酸塩	4235405D1033	イダマイシン静注用 5mg (ファイザー)
L01DB08	ピラルビシン塩酸塩	4235403D1042	テラルビシン注射用 10mg (Meiji Seika ファルマ)
L01DB08	ピラルビシン塩酸塩	4235403D2049	テラルビシン注射用 20mg (Meiji Seika ファルマ)
L01DB08	ピラルビシン塩酸塩	4235403D1050	ピノルビン注射用 10mg (日本マイクロバイオフファーマ)
L01DB08	ピラルビシン塩酸塩	4235403D2057	ピノルビン注射用 20mg (日本マイクロバイオフファーマ)
L01DB08	ピラルビシン塩酸塩	4235403D3029	ピノルビン注射用 30mg (日本マイクロバイオフファーマ)
L01DB10	アムルビシン塩酸塩	4235406D1020	カルセド注射用 20mg (住友ファーマ)
L01DB10	アムルビシン塩酸塩	4235406D2026	カルセド注射用 50mg (住友ファーマ)
L01XA01	シスプラチン	4291401A1097	ランダ注 10mg/20mL (日本化薬)
L01XA01	シスプラチン	4291401A2093	ランダ注 25mg/50mL (日本化薬)
L01XA01	シスプラチン	4291401A3090	ランダ注 50mg/100mL (日本化薬)
L01XA01	シスプラチン	4291401D2022	動注用アイエーコール 50mg (日本化薬)
L01XA01	シスプラチン	4291401D1026	動注用アイエーコール 100mg (日本化薬)
L01XA01	シスプラチン	4291401A1070	シスプラチン注 10mg 「日医工」 (日医工)(後発品)
L01XA01	シスプラチン	4291401A2069	シスプラチン注 25mg 「日医工」 (日医工)(後発品)
L01XA01	シスプラチン	4291401A3073	シスプラチン注 50mg 「日医工」 (日医工)(後発品)
L01XA01	シスプラチン	4291401A1119	シスプラチン点滴静注 10mg 「マルコ」 (日医工ファーマ)(後発品)
L01XA01	シスプラチン	4291401A2115	シスプラチン点滴静注 25mg 「マルコ」 (日医工ファーマ)(後発品)
L01XA01	シスプラチン	4291401A3111	シスプラチン点滴静注 50mg 「マルコ」 (日医工ファーマ)(後発品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
L01XA01	シスプラチン	4291401A1127	シスプラチン点滴静注液 10mg「ファイザー」(ファイザー)(後発品)
L01XA01	シスプラチン	4291401A2123	シスプラチン点滴静注液 25mg「ファイザー」(ファイザー)(後発品)
L01XA01	シスプラチン	4291401A3120	シスプラチン点滴静注液 50mg「ファイザー」(ファイザー)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A1088	パラプラチン注射液 50mg(ブリストル・マイヤーズスクイブ)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A2084	パラプラチン注射液 150mg(ブリストル・マイヤーズスクイブ)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A3080	パラプラチン注射液 450mg(ブリストル・マイヤーズスクイブ)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A1126	カルボプラチン注射液 50mg「日医工」(日医工)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A2122	カルボプラチン注射液 150mg「日医工」(日医工)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A3129	カルボプラチン注射液 450mg「日医工」(日医工)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A1061	カルボプラチン点滴静注液 50mg「サンド」(サンド)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A1053	カルボプラチン点滴静注液 50mg「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A2050	カルボプラチン点滴静注液 150mg「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A3056	カルボプラチン点滴静注液 450mg「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A1096	カルボプラチン点滴静注液 50mg「NK」(マイラン製薬)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A2092	カルボプラチン点滴静注液 150mg「NK」(マイラン製薬)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A3099	カルボプラチン点滴静注液 450mg「NK」(マイラン製薬)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A1118	カルボプラチン点滴静注液 50mg「TYK」(武田テバ薬品)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A2114	カルボプラチン点滴静注液 150mg「TYK」(武田テバ薬品)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A3110	カルボプラチン点滴静注液 450mg「TYK」(武田テバ薬品)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A1134	カルボプラチン点滴静注液 50mg「SW」(沢井製薬)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A2130	カルボプラチン点滴静注液 150mg「SW」(沢井製薬)(後発品)
L01XA02	カルボプラチン	4291403A3137	カルボプラチン点滴静注液 450mg「SW」(沢井製薬)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1029	エルブラット点滴静注液 50mg(ヤクルト本社)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2025	エルブラット点滴静注液 100mg(ヤクルト本社)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3021	エルブラット点滴静注液 200mg(ヤクルト本社)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1126	オキサリプラチン点滴静注 50mg「トーワ」(東和薬品)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2122	オキサリプラチン点滴静注 100mg「トーワ」(東和薬品)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3110	オキサリプラチン点滴静注 200mg「トーワ」(東和薬品)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1070	オキサリプラチン点滴静注液 50mg「DSEP」(第一三共エスファ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2076	オキサリプラチン点滴静注液 100mg「DSEP」(第一三共エスファ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3064	オキサリプラチン点滴静注液 200mg「DSEP」(第一三共エスファ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1096	オキサリプラチン点滴静注液 50mg「NK」(日本化薬)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2092	オキサリプラチン点滴静注液 100mg「NK」(日本化薬)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3080	オキサリプラチン点滴静注液 200mg「NK」(日本化薬)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1100	オキサリプラチン点滴静注液 50mg「サワイ」(沢井製薬)(後発品)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2106	オキサリプラチン点滴静注液 100mg「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3099	オキサリプラチン点滴静注液 200mg「サワイ」(沢井製薬)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1037	オキサリプラチン点滴静注液 50mg/10mL「ケミファ」(シオノギファーマ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2033	オキサリプラチン点滴静注液 100mg/20mL「ケミファ」(シオノギファーマ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3048	オキサリプラチン点滴静注液 200mg/40mL「ケミファ」(シオノギファーマ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1134	オキサリプラチン点滴静注液 50mg「日医工」(日医工)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2130	オキサリプラチン点滴静注液 100mg「日医工」(日医工)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3129	オキサリプラチン点滴静注液 200mg「日医工」(日医工)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1118	オキサリプラチン点滴静注液 50mg「テバ」(武田テバファーマ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2114	オキサリプラチン点滴静注液 100mg「テバ」(武田テバファーマ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3102	オキサリプラチン点滴静注液 200mg「テバ」(武田テバファーマ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1142	オキサリプラチン点滴静注液 50mg「ニプロ」(ニプロ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2149	オキサリプラチン点滴静注液 100mg「ニプロ」(ニプロ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3137	オキサリプラチン点滴静注液 200mg「ニプロ」(ニプロ)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1045	オキサリプラチン点滴静注液 50mg/10mL「サンド」(サンド)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2041	オキサリプラチン点滴静注液 100mg/20mL「サンド」(サンド)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3145	オキサリプラチン点滴静注液 200mg/40mL「サンド」(サンド)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1061	オキサリプラチン点滴静注液 50mg/10mL「ホスピール」(ファイザー)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2068	オキサリプラチン点滴静注液 100mg/20mL「ホスピール」(ファイザー)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3153	オキサリプラチン点滴静注液 200mg/40mL「ホスピール」(ファイザー)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A1169	オキサリプラチン点滴静注液 50mg「NIG」(日医工岐阜工場)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A2165	オキサリプラチン点滴静注液 100mg「NIG」(日医工岐阜工場)(後発品)
L01XA03	オキサリプラチン	4291410A3161	オキサリプラチン点滴静注液 200mg「NIG」(日医工岐阜工場)(後発品)
L01XX11	エストラムスチンリン酸エステルナトリウム水和物	4219003M1054	エストラサイトカプセル 156.7mg (日本新薬)
N01BB01	ブピバカイン塩酸塩水和物	1214403A3029	マーカイン注 0.5% (サンドファーマ)
N01BB01	ブピバカイン塩酸塩水和物	1214403A2022	マーカイン注 0.25% (サンドファーマ)
N01BB01	ブピバカイン塩酸塩水和物	1214403A1026	マーカイン注 0.125% (サンドファーマ)
N01BB01	ブピバカイン塩酸塩水和物	1214403A5021	マーカイン注脊麻用 0.5%等比重 (サンドファーマ)
N01BB01	ブピバカイン塩酸塩水和物	1214403A4025	マーカイン注脊麻用 0.5%高比重 (サンドファーマ)
N03AA02	フェノバルビタール	1125003X1164	フェノバルビタール「ホエイ」原末 (マイラン EPD)
N03AA02	フェノバルビタール	1125003B2139	フェノバルビタール散 10%「マルイシ」(丸石製薬)
N03AA02	フェノバルビタール	1125003B2139	フェノバルビタール散 10%「マルイシ」(丸石製薬)
N03AA02	フェノバルビタール	1125003B2163	フェノバルビタール散 10%「シオエ」(シオエ製薬)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
N03AA02	フェノバルビタール	1125003B2120	フェノバルビタール散 10%「ホエイ」(マイランEPD)
N03AA02	フェノバルビタール	1125004S1030	フェノバルエリキシル 0.4% (藤永製薬)
N03AA02	フェノバルビタール	1125003X1156	フェノバル原末 (藤永製薬)
N03AA02	フェノバルビタール	1125003B2031	フェノバル散 10% (藤永製薬)
N03AA02	フェノバルビタール	1125402A1054	フェノバル注射液 100mg (藤永製薬)
N03AA02	フェノバルビタール	1125004F1023	フェノバル錠 30mg (藤永製薬)
N03AA02	フェノバルビタールナトリウム	1139400F1023	ノーベルバル静注用 250mg (ノーベルファーマ)
N03AA02	フェノバルビタールナトリウム	1125700J2021	ルピアル坐剤 25 (久光製薬)
N03AA02	フェノバルビタールナトリウム	1125700J4024	ルピアル坐剤 50 (久光製薬)
N03AA02	フェノバルビタールナトリウム	1125700J5020	ルピアル坐剤 100 (久光製薬)
N03AA02	フェノバルビタールナトリウム	1125700J1025	ワコビタール坐剤 15 (高田製薬)
N03AA02	フェノバルビタールナトリウム	1125700J3028	ワコビタール坐剤 30 (高田製薬)
N03AA02	フェノバルビタールナトリウム	1125700J4032	ワコビタール坐剤 50 (高田製薬)
N03AA02	フェノバルビタールナトリウム	1125700J5039	ワコビタール坐剤 100 (高田製薬)
N03AB02	フェニトイン	1132002B1060	アレビアチン散 10% (住友ファーマ)
N03AB02	フェニトイン	1132002F1037	アレビアチン錠 25mg (住友ファーマ)
N03AB02	フェニトイン	1132002F2041	アレビアチン錠 100mg (住友ファーマ)
N03AB02	フェニトイン	1132002F1029	ヒダントール錠 25mg (藤永製薬)
N03AB02	フェニトイン	1132002F2033	ヒダントール錠 100mg (藤永製薬)
N03AB02	フェニトインナトリウム	1132400A1033	アレビアチン注 250mg (住友ファーマ)
N03AB05	ホスフェニトインナトリウム水和物	1132401A1020	ホストイン静注 750mg (ノーベルファーマ)
N03AB52	フェニトイン・フェノバルビタール	1139103X1036	ヒダントール D 配合錠 (藤永製薬)
N03AB52	フェニトイン・フェノバルビタール	1139104X1030	ヒダントール E 配合錠 (藤永製薬)
N03AB52	フェニトイン・フェノバルビタール	1139105X1035	ヒダントール F 配合錠 (藤永製薬)
N03AB52	フェニトイン・フェノバルビタール	1139100F1037	複合アレビアチン配合錠 (住友ファーマ)
N03AF01	カルバマゼピン	1139002C1082	テグレート細粒 50% (サンファーマ)
N03AF01	カルバマゼピン	1139002F2026	テグレート錠 100mg (サンファーマ)
N03AF01	カルバマゼピン	1139002F1062	テグレート錠 200mg (サンファーマ)
N03AF01	カルバマゼピン	1139002C1066	カルバマゼピン細粒 50%「アメル」(共和薬品工業)(後発品)
N03AF01	カルバマゼピン	1139002C1090	カルバマゼピン細粒 50%「フジナガ」(藤永製薬)(後発品)
N03AF01	カルバマゼピン	1139002F2042	カルバマゼピン錠 100mg「アメル」(共和薬品工業)(後発品)
N03AF01	カルバマゼピン	1139002F1070	カルバマゼピン錠 200mg「アメル」(共和薬品工業)(後発品)
N03AF01	カルバマゼピン	1139002F2050	カルバマゼピン錠 100mg「フジナガ」(藤永製薬)(後発品)
N03AF01	カルバマゼピン	1139002F1100	カルバマゼピン錠 200mg「フジナガ」(藤永製薬)(後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G2039	セレニカ R 錠 200mg (興和)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G3027	セレニカ R 錠 400mg (興和)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G2039	セレニカ R 錠 200mg (興和)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G3027	セレニカ R 錠 400mg (興和)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004D1052	セレニカ R 顆粒 40% (興和)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004D1052	セレニカ R 顆粒 40% (興和)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G1040	デパケン R 錠 100mg (協和キリン)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G2063	デパケン R 錠 200mg (協和キリン)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004Q1100	デパケンシロップ 5% (協和キリン)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004C1057	デパケン細粒 20% (協和キリン)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004C2061	デパケン細粒 40% (協和キリン)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004F1096	デパケン錠 100mg (協和キリン)

ATC コード	薬剤名 (一般名)	YJ コード	薬剤名 (製品名)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004F2173	デパケン錠 200mg (協和キリン)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004F2190	バルプロ酸 Na 錠 200mg 「フジナガ」 (藤永製薬)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004F2165	バルプロ酸ナトリウム錠 200mg 「アメル」 (共和薬品工業)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004F2203	バルプロ酸ナトリウム錠 200mg 「DSP」 (住友ファーマ)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004Q1127	バルプロ酸 Na シロップ 5% 「フジナガ」 (藤永製薬) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004D1087	バルプロ酸 Na 徐放顆粒 40% 「フジナガ」 (藤永製薬) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004F1118	バルプロ酸 Na 錠 100mg 「フジナガ」 (藤永製薬) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G1067	バルプロ酸ナトリウム SR 錠 100mg 「アメル」 (共和薬品工業) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G2055	バルプロ酸ナトリウム SR 錠 200mg 「アメル」 (共和薬品工業) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004Q1119	バルプロ酸ナトリウムシロップ 5% 「日医工」 (日医工) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004Q1135	バルプロ酸ナトリウムシロップ 5% 「DSP」 (住友ファーマ) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004D1079	バルプロ酸ナトリウム徐放 U 顆粒 40% 「アメル」 (共和クリティケア) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G1075	バルプロ酸ナトリウム徐放錠 A100mg 「トーワ」 (東和薬品) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004G2080	バルプロ酸ナトリウム徐放錠 A200mg 「トーワ」 (東和薬品) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004C1049	バルプロ酸ナトリウム細粒 20% 「EMEC」 (小林化工) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004C2070	バルプロ酸ナトリウム細粒 40% 「EMEC」 (小林化工) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004F1088	バルプロ酸ナトリウム錠 100mg 「アメル」 (共和薬品工業) (後発品)
N03AG01	バルプロ酸ナトリウム	1139004F1126	バルプロ酸ナトリウム錠 100mg 「DSP」 (住友ファーマ) (後発品)

表 S4 全てのベースラインの患者特性

背景	マッチング前のコホート (n = 47,004)			マッチング後のコホート (n = 22,214)		
	PV群 (n = 19,110)	AM群 (n = 27,894)	Std Diff	PV群 (n = 11,107)	AM群 (n = 11,107)	Std Diff
施設区分						
病院 (%)	3,582 (18.74)	20,469 (73.38)	-1.310	3,500 (31.51)	3,713 (33.43)	-0.046
クリニック (%)	15,528 (81.26)	7,425 (26.62)	1.310	7,607 (68.49)	7,394 (66.57)	0.046
性別						
男 (%)	10,271 (53.75)	15,896 (56.99)	-0.065	6,485 (58.39)	6,134 (55.23)	0.064
女 (%)	8,839 (46.25)	11,998 (43.01)	0.065	4,622 (41.61)	4,973 (44.77)	-0.064
年齢						
平均 (SD)	5.61 (3.95)	4.56 (3.56)	0.279	6.21 (4.11)	5.15 (3.70)	0.279
最小	0	0	0.279	0	0	0.279
最大	14	14	0.279	14	14	0.279
新生児 (%)	5 (0.03)	41 (0.15)	-0.041	5 (0.05)	3 (0.03)	0.006
乳児 (%)	1,032 (5.40)	2,365 (8.48)	-0.121	606 (5.46)	680 (6.12)	-0.026
幼児 (%)	10,782 (56.42)	17,976 (64.44)	-0.165	5,594 (50.36)	6,724 (60.54)	-0.209
小児 (%)	7,291 (38.15)	7,512 (26.93)	0.241	4,902 (44.13)	3,700 (33.31)	0.233
受診回数						
平均 (SD)	3.19 (7.44)	4.50 (10.45)	-0.144	3.83 (8.76)	4.05 (8.67)	-0.025
最小	0	0	-0.144	0	0	-0.025
最大	176	180	-0.144	171	170	-0.025
処方薬剤数						
平均 (SD)	4.57 (6.15)	5.07 (8.19)	-0.069	5.33 (6.73)	5.09 (7.56)	0.033
最小	0	0	-0.069	0	0	0.033
最大	108	116	-0.069	96	116	0.033
病名数						
平均 (SD)	2.52 (3.04)	3.62 (4.71)	-0.279	2.82 (3.30)	2.93 (3.22)	-0.029
最小	0	0	-0.279	0	0	-0.029
最大	49	65	-0.279	49	47	-0.029
基礎疾患						
Fanconi 症候群	0 (0.00)	*	-0.012	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
エイズ	0 (0.00)	15 (0.05)	-0.033	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
カルニチンパル						
ミトイルトラン	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
スフェラーゼ						
クローン病	6 (0.03)	13 (0.05)	-0.008	4 (0.04)	6 (0.05)	-0.009
プロピオン酸血	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
症						
メチルマロン酸	0 (0.00)	*	-0.012	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
血症						
悪性新生物	36 (0.19)	200 (0.72)	-0.079	31 (0.28)	43 (0.39)	-0.016
栄養不良	5 (0.03)	52 (0.19)	-0.049	4 (0.04)	7 (0.06)	-0.008
肝硬変	4 (0.02)	25 (0.09)	-0.029	4 (0.04)	5 (0.05)	-0.004
血液疾患	18 (0.09)	101 (0.36)	-0.056	18 (0.16)	19 (0.17)	-0.002
骨系統疾患	0 (0.00)	18 (0.06)	-0.036	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
食思不振症	*	*	0.002	*	*	0.000
神経・筋疾患	41 (0.21)	140 (0.50)	-0.048	35 (0.32)	43 (0.39)	-0.012
腎尿細管アシド	0 (0.00)	4 (0.01)	-0.017	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
ーシス						

摂食嚥下機能障害	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
先天性代謝異常	9 (0.05)	71 (0.25)	-0.053	9 (0.08)	9 (0.08)	0.000
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	23 (0.12)	171 (0.61)	-0.082	22 (0.20)	22 (0.20)	0.000
短腸症候群	0 (0.00)	3 (0.01)	-0.015	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
中鎖アシル CoA 脱水素酵素欠損症	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
低出生体重児	4 (0.02)	36 (0.13)	-0.040	3 (0.03)	5 (0.05)	-0.007
糖尿病	44 (0.23)	108 (0.39)	-0.028	42 (0.38)	39 (0.35)	0.005
内分泌疾患	103 (0.54)	484 (1.74)	-0.113	99 (0.89)	107 (0.96)	-0.007
嚢胞性線維症	0 (0.00)	*	-0.008	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
敗血症	85 (0.44)	1,319 (4.73)	-0.272	82 (0.74)	105 (0.95)	-0.013
発育不全	0 (0.00)	1 (0.00)	-0.008	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
皮膚疾患	*	6 (0.02)	-0.009	*	*	0.000
表皮水疱症	*	0 (0.00)	0.010	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
複合カルボキシラーゼ欠損症	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
慢性呼吸器疾患	979 (5.12)	1,561 (5.60)	-0.021	625 (5.63)	575 (5.18)	0.020
慢性消化器疾患	33 (0.17)	103 (0.37)	-0.038	25 (0.23)	27 (0.24)	-0.003
慢性心疾患	46 (0.24)	421 (1.51)	-0.137	44 (0.40)	51 (0.46)	-0.007
慢性腎疾患						
(カルニチン欠乏症に影響を与える疾患)	15 (0.08)	78 (0.28)	-0.048	15 (0.14)	20 (0.18)	-0.011
慢性腎疾患 (小児慢性特定疾病)	117 (0.61)	493 (1.77)	-0.107	105 (0.95)	127 (1.14)	-0.018
脈管系疾患	7 (0.04)	11 (0.04)	-0.001	5 (0.05)	5 (0.05)	0.000
免疫疾患	35 (0.18)	147 (0.53)	-0.058	30 (0.27)	27 (0.24)	0.005
膠原病	31 (0.16)	167 (0.60)	-0.071	29 (0.26)	31 (0.28)	-0.003
処方歴						
アズトレオナム	0 (0.00)	*	-0.012	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
アンピシリン	78 (0.41)	1,988 (7.13)	-0.358	73 (0.66)	77 (0.69)	-0.002
アンピシリン、配合剤	96 (0.50)	1,341 (4.81)	-0.270	96 (0.86)	106 (0.95)	-0.006
イダルビシン	*	10 (0.04)	-0.021	*	*	0.000
イホスファミド	12 (0.06)	16 (0.06)	0.002	10 (0.09)	6 (0.05)	0.015
カルバマゼピン	26 (0.14)	152 (0.54)	-0.070	24 (0.22)	31 (0.28)	-0.011
カルボプラチン	10 (0.05)	11 (0.04)	0.006	7 (0.06)	6 (0.05)	0.004
キニジン	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
シクロホスファミド	25 (0.13)	86 (0.31)	-0.038	21 (0.19)	25 (0.23)	-0.008
シスプラチン	7 (0.04)	14 (0.05)	-0.007	6 (0.05)	8 (0.07)	-0.009
スルタミシリン	5 (0.03)	10 (0.04)	-0.006	4 (0.04)	4 (0.04)	0.000
スルファジアジン銀	0 (0.00)	6 (0.02)	-0.021	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
セファクロル	117 (0.31)	383 (0.69)	-0.114	111 (0.50)	120 (0.54)	-0.011
セファゾリン	514 (2.69)	1,896 (6.80)	-0.194	495 (4.46)	516 (4.65)	-0.009
セファレキシン	13 (0.07)	247 (0.89)	-0.119	13 (0.12)	24 (0.22)	-0.014

セフィキシム	*	*	0.008	*	*	0.011
セフェピム	38 (0.20)	138 (0.49)	-0.050	30 (0.27)	28 (0.25)	0.003
セフォゾプラン	*	7 (0.03)	-0.011	2 (0.02)	2 (0.02)	0.000
セフォタキシム	67 (0.35)	783 (2.81)	-0.198	63 (0.57)	72 (0.65)	-0.007
セフジニル	459 (2.40)	155 (0.56)	0.153	327 (2.94)	130 (1.17)	0.147
セフトラジウム	13 (0.07)	33 (0.12)	-0.016	12 (0.11)	17 (0.15)	-0.015
セフトラキウム	3 (0.02)	0 (0.00)	0.018	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
セフトリアキソン	75 (0.39)	126 (0.45)	-0.009	56 (0.50)	46 (0.41)	0.014
セフトロキシム	15 (0.08)	29 (0.10)	-0.008	14 (0.13)	19 (0.17)	-0.015
セフメタゾール	161 (0.84)	485 (1.74)	-0.079	154 (1.39)	197 (1.77)	-0.034
セフメノキシム	5 (0.03)	28 (0.10)	-0.030	5 (0.05)	10 (0.09)	-0.018
セフロキサジン	*	0 (0.00)	0.014	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
ダウノルビシン	*	29 (0.10)	-0.039	*	*	0.000
チオテパ	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
テモゾロミド	0 (0.00)	*	-0.008	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
ドキシソルビシン	5 (0.03)	27 (0.10)	-0.029	5 (0.05)	*	0.011
ドリペネム	4 (0.02)	*	0.016	*	*	0.008
バルプロ酸	42 (0.22)	265 (0.95)	-0.096	41 (0.37)	48 (0.43)	-0.008
ピペラシリン	59 (0.31)	67 (0.24)	0.013	47 (0.42)	49 (0.44)	-0.003
ピラルビシン	11 (0.06)	26 (0.09)	-0.013	10 (0.09)	13 (0.12)	-0.010
ファロペネム	166 (0.87)	24 (0.09)	0.114	55 (0.50)	21 (0.19)	0.044
フェニトイン	*	4 (0.01)	-0.009	*	*	-0.009
フェノバルビタール	40 (0.21)	468 (1.68)	-0.152	39 (0.35)	47 (0.42)	-0.007
ブスルファン	4 (0.02)	3 (0.01)	0.008	4 (0.04)	*	0.014
フロモキセフ	115 (0.60)	38 (0.14)	0.077	76 (0.68)	33 (0.30)	0.064
ペニシリン類、 その他の抗菌薬 との配合剤	28 (0.15)	117 (0.42)	-0.051	24 (0.22)	32 (0.29)	-0.014
ベラパミル	*	0 (0.00)	0.010	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
ベンジルペニシリン	6 (0.03)	4 (0.01)	0.011	*	4 (0.04)	-0.012
ホスフェニトイン	0 (0.00)	55 (0.20)	-0.063	0 (0.00)	0 (0.00)	0.000
メルファラン	12 (0.06)	5 (0.02)	0.022	8 (0.07)	4 (0.04)	0.018
メロペネム	33 (0.17)	69 (0.25)	-0.016	29 (0.26)	34 (0.31)	-0.010

*1 例又は2 例の場合は P-MICS の利用規定に従い、個人情報保護のため、例数にマスキングを行っている。 SD, standard deviation; PV, pivoxil-conjugated antibiotic; AM, amoxicillin; Std diff, standardized difference.